

岡山県在住外国人生活状況調査報告書

令和7年9月
岡 山 県

目次

I. 調査概要	1
1 調査目的	1
2 アンケート調査実施概要	1
3 調査結果の見方	2
II. 調査結果	3
1 あなたについて（基本属性）	3
2 使っている言葉について	9
3 仕事について	18
4 子育てと教育について	30
5 住んでいる家について	36
6 医療や保険について	39
7 防災について	42
8 日常生活について	48
9 困ることや相談について	57
10 地域社会との関わりについて	67
11 行政・支援団体のサービスについて	72
12 岡山県での生活について	79
13 自由意見	87
III. アンケート調査依頼文	89
IV. アンケート調査票	92

I. 調査概要

1 調査目的

県内在住外国人の生活に係る課題やニーズ等を把握することにより、在住外国人に対する総合的・効果的な多文化共生施策検討の基礎データとする

2 アンケート調査実施概要

(1) 調査対象

県内市町村の住民基本台帳に登録されている外国人のうち、特別永住者を除く 18 歳以上の者

(2) 抽出方法

市町村ごとに一定割合（約 9.3%）を無作為抽出

※ただし一定割合で算出した人数が 10 人未満となる場合は 10 人を抽出し、外国人数が 10 人未満の市町村は全数を抽出

(3) 調査方法

10 言語で記載した調査依頼文を郵送配布、web 回答

回答画面は、やさしい日本語の他、英語、ベトナム語、中国語（簡体字）、韓国語、インドネシア語、タガログ語、ミャンマー語、ネパール語、ポルトガル語の 10 言語で作成

(4) 調査項目

- | | | | |
|----------|--------|----------|----------|
| ・基本属性 | ・日本語能力 | ・仕事 | ・子育て・教育 |
| ・住宅 | ・医療・保険 | ・防災 | ・生活情報 |
| ・困りごと・相談 | ・地域社会 | ・行政等サービス | ・岡山県での生活 |
| ・自由意見 | | | |

(5) 調査期間

令和 7 年 5 月 30 日～令和 7 年 6 月 20 日

(6) 回収結果

	日本語	中国語	韓国語	ポルトガル語	タガログ語	英語	ベトナム語	インドネシア語	ネパール語	ミャンマー語	計
回収数	206	146	20	27	50	174	449	179	12	77	1,340
構成割合 (%)	15.4	10.9	1.5	2.0	3.7	13.0	33.5	13.4	0.9	5.7	100.0

抽出者数	3,000人
調査票返送分	94人（宛名不明、帰国等）
実質調査対象者数	2,906人
回答者数	1,340人（回答率 46.1%）

3 調査結果の見方

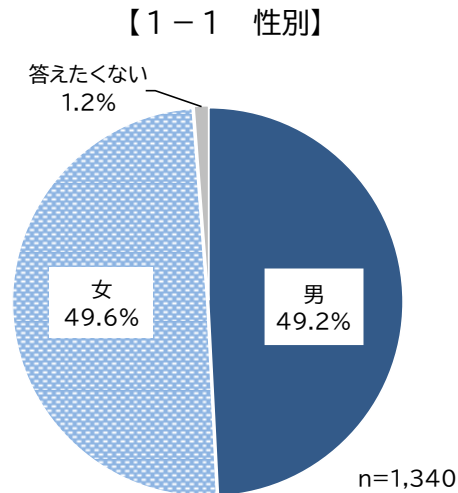
- (1) 図表の比率は百分率 (%) で表示し、小数点以下第2位を四捨五入し算出しているため、合計が 100%を上下する場合がある
- (2) 図表中の「n」は number of cases の略で、回答者総数または分類別の回答者数を示す。各比率はnを 100%として算出している
- (3) 複数の回答を求めた質問では、その設問の回答者数を基数としているため、回答比率が 100%を超えることがある
- (4) 集計においては、無回答を除いている
- (5) 回答者が記述する質問での回答は、原文の趣旨を変えない範囲で簡潔にまとめている

Ⅱ. 調査結果

1 あなたについて（基本属性）

1-1 性別はどちらですか？（1つ選んでください）

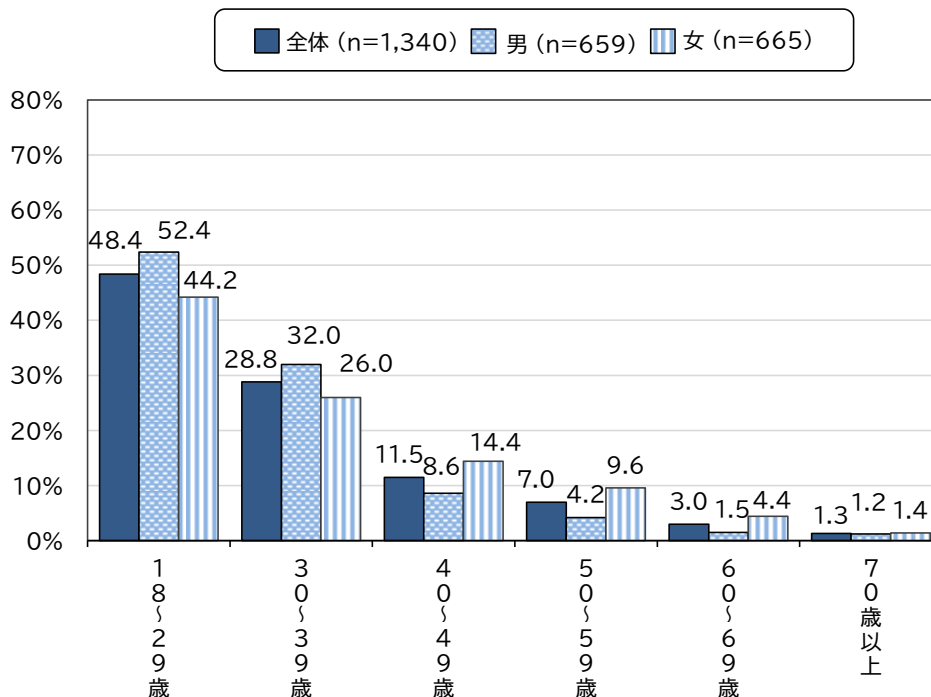
- 回答者の性別では、「男」が49.2%、「女」が49.6%となっている。



1-2 何歳ですか？（1つ選んでください）

- 回答者を年代別にみると、「18～29歳」が最も高く、年齢が上がるにつれて低くなっている。

【1-2 年齢】



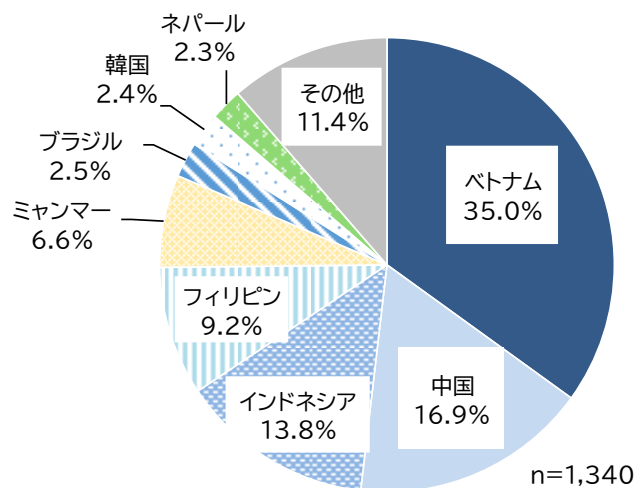
II 調査結果

1 あなたについて

1-3 国籍はどれですか？（1つ選んでください）

- 国籍では、「ベトナム」(35.0%)との回答が最も高く、次いで「中国」(16.9%)、「インドネシア」(13.8%)などの順となっている。

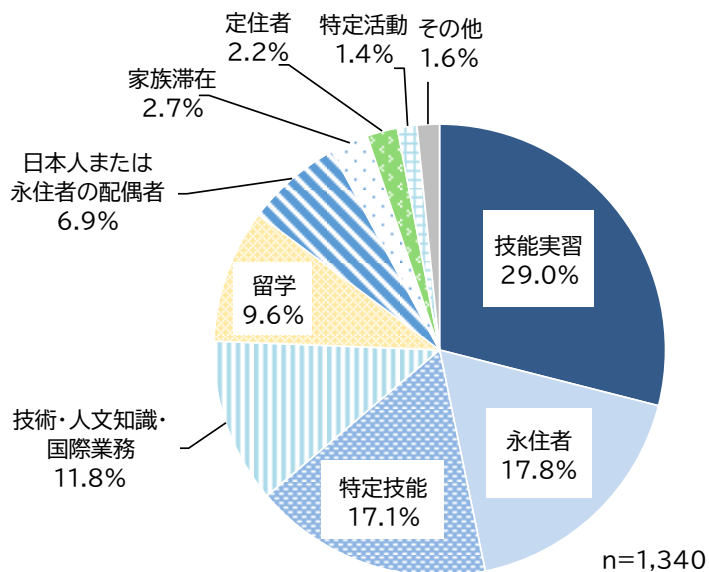
【1-3 国籍】



1-4 在留資格はどれですか？（1つ選んでください）

- 在留資格では、「技能実習」(29.0%)との回答が最も高く、次いで「永住者」(17.8%)、「特定技能」(17.1%)などの順となっている。

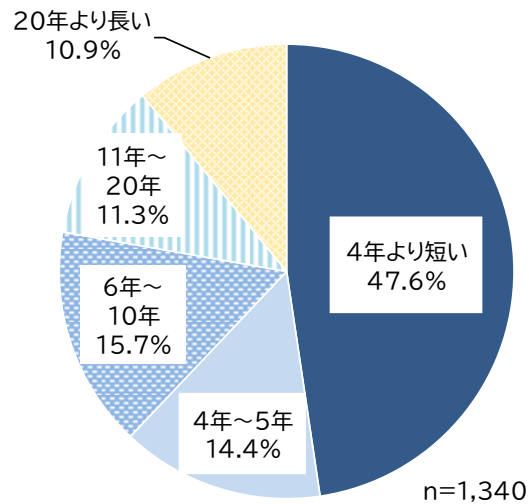
【1-4 在留資格】



1-5 日本にだいたいどれくらい住んでいますか？（1つ選んでください）

- 日本での在住期間では、「4年より短い」（47.9%）との回答が最も高く、次いで「6年～10年」（15.7%）、「4年～5年」（14.4%）などの順となっている。

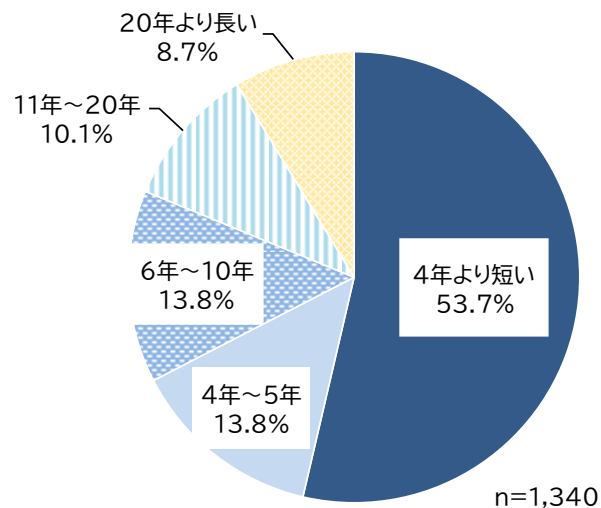
【1-5 日本での在住期間】



1-6 そのうち岡山県に住んでいる期間はどのくらいですか？（1つ選んでください）

- 岡山県での在住期間では、「4年より短い」（53.7%）との回答が最も高く、次いで「4年～5年」（13.8%）、「6年～10年」（13.8%）などの順となっている。

【1-6 岡山県での在住期間】



Ⅱ 調査結果

1 あなたについて

1-7 いま岡山県のどこに住んでいますか？（1つ選んでください）

- 県内での居住市町村では、「岡山市」（42.5%）との回答が最も高く、「倉敷市」（20.4%）を合わせると、6割を超えている。

【1-7 居住市町村】

回答数	岡山市	倉敷市	津山市	玉野市	笠岡市	井原市	総社市	高梁市	新見市	備前市	瀬戸内市	赤磐市	真庭市
1,340	570	273	39	32	29	28	64	40	18	37	40	27	20
100.0	42.5	20.4	2.9	2.4	2.2	2.1	4.8	3.0	1.3	2.8	3.0	2.0	1.5

	美作市	浅口市	和气町	早島町	里庄町	矢掛町	新庄村	鏡野町	勝央町	奈義町	西粟倉村	久米南町	美咲町	吉備中央町
	22	16	10	9	3	17	2	6	7	3	6	8	6	8
	1.6	1.2	0.7	0.7	0.2	1.3	0.1	0.4	0.5	0.2	0.4	0.6	0.4	0.6

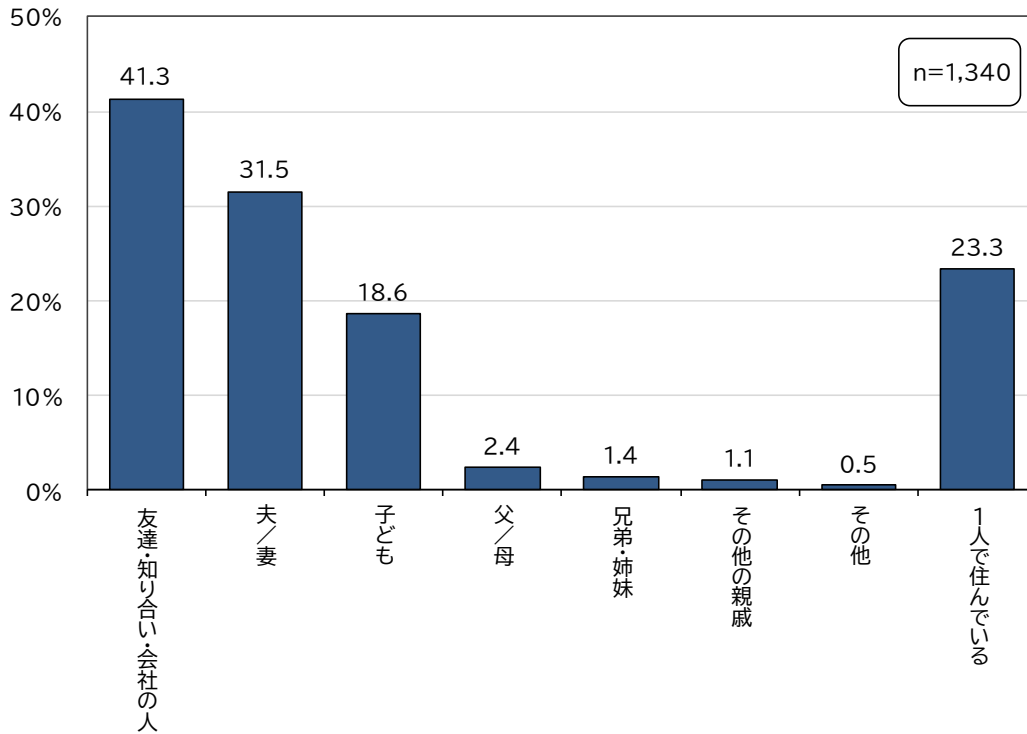
上段：実数

下段：割合

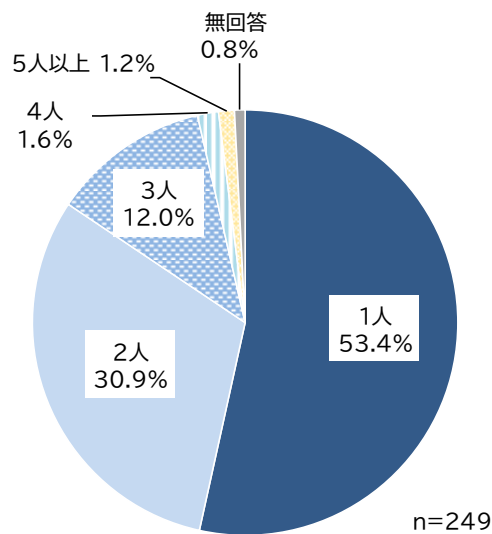
1-8 いま誰と一緒に住んでいますか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 同居者では、「友達・知り合い・会社の人」（41.3%）との回答が最も高く、次いで「夫／妻」（31.5%）、「子ども」（18.6%）などの順となっている。
- 子供の人数では、「1人」（53.4%）との回答が最も高く、次いで「2人」（30.9%）、「3人」（12.0%）などの順となっている。

【1-8 同居者】



【1-8 子どもの人数】



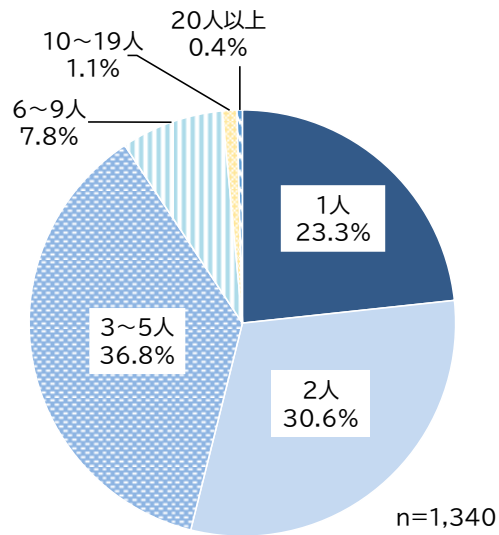
Ⅱ 調査結果

1 あなたについて

1-9 一緒に住んでいる人はあなたを入れて全部で何人ですか？

- 同居者の合計人数では、「3～5人」(36.8%)との回答が最も高く、次いで「2人」(30.6%)、「1人」(23.3%)などの順となっている。

【1-9 同居者の合計人数】



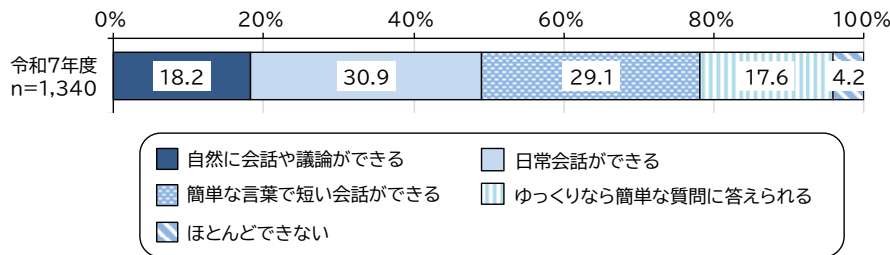
2 使っている言葉について

2-1 あなたは日本語がどれくらいできますか？（1つ選んでください）

(1) 話す

- 日本語能力「話す」について、「自然に会話や議論ができる」と「日常会話ができる」割合を合わせると約半数が日常会話レベル以上の日本語を話す能力がある。

【2-1 (1) 話す】



- 「話す」を年齢別にみると、40歳以上では「自然に会話や議論ができる」の割合が高く、18～29歳では割合が低い。
- 国籍別にみると、中国、韓国、ブラジルは比較的日本語を話す能力が高く、ベトナム、インドネシア、フィリピンでは、「日常会話ができる」以上の日本語を話せる割合が5割を下回っている。
- 在留資格別にみると、家族滞在や技能実習では比較的日本語を話す能力が低い傾向にある。

【2-1 (1) 話す（年齢別・国籍別・在留資格別）】

区分	回答数	割合 (%)					
		自然に会話や議論ができる	日常会話ができる	簡単な言葉で短い会話ができる	ゆっくりなら簡単な質問に答えられる	ほとんどできない	
全体	(1,340)	18.2	30.9	29.1	17.6	4.2	
年齢別	18～29歳	(649)	9.7	32.5	37.9	17.3	2.6
	30～39歳	(386)	16.8	28.5	25.9	22.3	6.5
	40～49歳	(154)	37.7	27.9	16.9	13.0	4.5
	50～59歳	(94)	30.9	35.1	13.8	13.8	6.4
	60～69歳	(40)	52.5	35.0	7.5	5.0	0.0
	70歳以上	(17)	47.1	17.6	11.8	17.6	5.9
国籍別	ベトナム	(469)	6.4	28.1	39.9	21.7	3.8
	中国	(226)	40.3	27.4	15.0	14.2	3.1
	韓国	(32)	68.8	28.1	3.1	0.0	0.0
	インドネシア	(185)	10.3	27.6	38.9	21.6	1.6
	フィリピン	(123)	20.3	28.5	22.0	20.3	8.9
	ネパール	(31)	9.7	54.8	32.3	3.2	0.0
	ミャンマー	(88)	6.8	58.0	25.0	9.7	1.1
	ブラジル	(34)	41.2	23.5	8.8	17.6	8.8
	その他	(152)	22.4	32.2	22.4	14.5	8.6
在留資格別	永住者	(238)	51.7	31.1	8.0	7.1	2.1
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	32.3	31.2	17.2	11.8	7.5
	定住者	(30)	26.7	26.7	23.3	10.0	13.3
	家族滞在	(36)	0.0	27.8	33.3	16.7	22.2
	特定活動	(19)	15.8	42.1	21.7	10.5	10.5
	留学	(128)	15.6	41.4	25.8	9.4	7.8
	技術・人文知識・国際業務	(158)	21.5	32.9	22.2	17.7	5.7
	特定技能	(229)	6.1	38.4	40.2	14.8	0.4
	技能実習	(388)	2.6	20.9	43.3	31.2	2.1
	その他	(21)	9.5	52.4	19.0	9.5	9.5
					全体の+10%		
					全体の+5%		
					全体の-5%		
					全体の-10%		

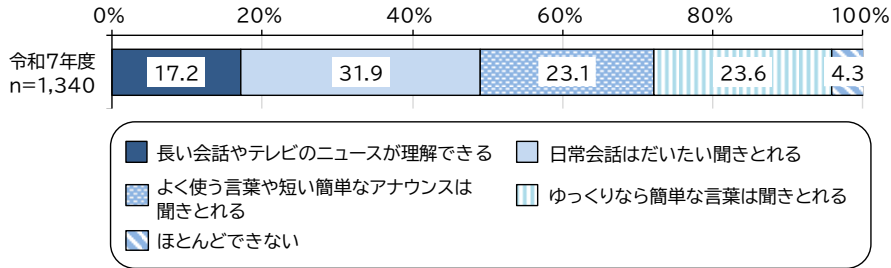
II 調査結果

2 使っている言葉について

(2) 聞く

- 日本語能力「聞く」について、「長い会話やテレビのニュースが理解できる」と「日常会話はだいたい聞きとれる」割合を合わせると約半数が日常会話レベル以上の日本語を聞く能力がある。

【2-1 (2) 聞く】



- 「聞く」を年齢別にみると、40歳以上では「長い会話やテレビのニュースが理解できる」の割合が高く、18～29歳では割合が低い。
- 国籍別にみると、中国、韓国、ブラジルでは比較的日本語を聞く能力が高く、ベトナム、インドネシア、フィリピン、ネパールでは「日常会話はだいたい聞きとれる」以上の日本語を聞きとれる割合が3割～5割弱と低くなっている。
- 在留資格別にみると、家族滞在や技能実習では、比較的日本語を聞く能力が低い傾向にある。

【2-1 (2) 聞く (年齢別・国籍別・在留資格別)】

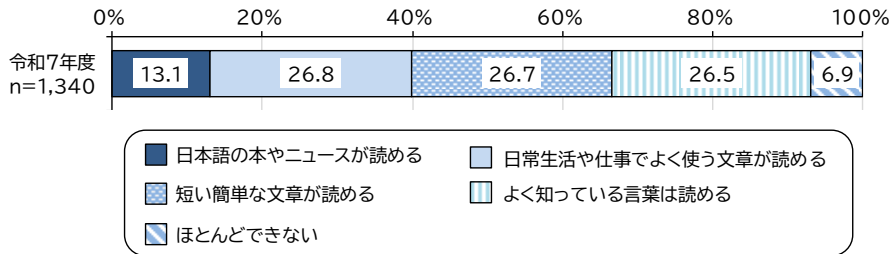
区分	回答数	割合 (%)					
		長い会話やテレビのニュースが理解できる	日常会話はだいたい聞きとれる	聞きとれる簡単な言葉やアナウンスは聞きとれる	ゆっくりなら簡単な言葉は聞きとれる	ほとんどできない	
全体	(1,340)	17.2	31.9	23.1	23.6	4.3	
年齢別	18～29歳	(649)	6.6	37.9	27.3	26.0	2.2
	30～39歳	(386)	17.4	28.0	23.3	24.9	6.5
	40～49歳	(154)	38.3	24.0	13.0	20.1	4.5
	50～59歳	(94)	33.0	27.7	17.0	14.9	7.4
	60～69歳	(40)	55.0	20.0	10.0	10.0	5.0
	70歳以上	(17)	47.1	11.8	17.6	11.8	11.8
国籍別	ベトナム	(469)	5.3	38.4	26.9	25.8	3.6
	中国	(226)	39.8	26.5	13.7	15.0	4.9
	韓国	(32)	68.8	21.9	6.3	0.0	3.1
	インドネシア	(185)	5.4	34.6	25.4	33.0	1.6
	フィリピン	(123)	22.0	11.4	37.7	26.8	8.1
	ネパール	(31)	12.9	29.0	41.9	16.1	0.0
	ミャンマー	(88)	8.0	58.0	4.5	29.5	0.0
	ブラジル	(34)	44.1	17.6	0.0	29.4	8.8
	その他	(152)	19.7	23.7	31.6	17.1	7.9
在留資格別	永住者	(238)	53.4	23.1	10.9	9.7	2.9
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	29.0	24.7	17.2	20.4	8.6
	定住者	(30)	26.7	23.3	16.7	23.3	10.0
	家族滞在	(36)	2.8	25.0	25.0	25.0	22.2
	特定活動	(19)	5.3	57.9	15.8	10.5	10.5
	留学	(128)	10.9	41.4	25.8	15.6	6.3
	技術・人文知識・国際業務	(158)	22.2	33.5	19.6	18.4	6.3
	特定技能	(229)	3.9	45.0	29.3	21.4	0.4
	技能実習	(388)	1.3	27.3	29.1	40.2	2.1
	その他	(21)	14.3	33.3	33.3	9.5	9.5

全体の+10%
 全体の+5%
 全体の-5%
 全体の-10%

(3) 読む

- 日本語能力「読む」について、「日本語の本やニュースが読める」と「日常生活や仕事でよく使う文章が読める」を合わせると、日常会話レベル以上の日本語を読める割合は約4割である。

【2-1 (3) 読む】



- 「読む」を年齢別にみると、40歳以上では「日本語の本やニュースが読める」の割合が高く、18～29歳では割合が低い。
- 国籍別にみると、中国、韓国では比較的日本語を読む能力が高く、ベトナム、インドネシア、フィリピン、ブラジルで「日常生活や仕事でよく使う文章が読める」以上の日本語を読める能力がある割合が2割～4割弱と低くなっている。
- 在留資格別にみると、家族滞在や技能実習では、比較的日本語を読む能力が低い傾向にある。

【2-1 (3) 読む (年齢別・国籍別・在留資格別)】

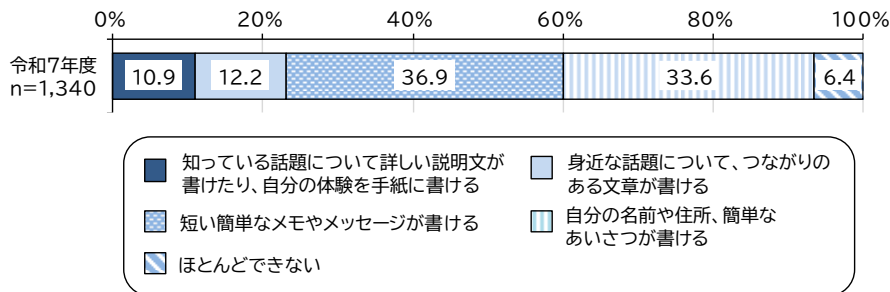
		回答数	日本語の本やニュースが読める	日常生活や仕事でよく使う文章が読める	短い簡単な文章が読める	よく知っている言葉は読める	ほとんどできない
全体		(1,340)	13.1	26.8	26.7	26.5	6.9
年齢別	18～29歳	(649)	5.9	28.8	31.4	30.5	3.4
	30～39歳	(386)	13.7	26.7	23.3	26.7	9.6
	40～49歳	(154)	26.6	22.1	20.8	22.7	7.8
	50～59歳	(94)	20.2	23.4	27.7	17.0	11.7
	60～69歳	(40)	40.0	30.0	10.0	5.0	15.0
	70歳以上	(17)	52.9	5.9	11.8	5.9	23.5
国籍別	ベトナム	(469)	3.6	32.6	28.8	29.2	5.8
	中国	(226)	42.5	22.1	15.0	14.6	5.8
	韓国	(32)	65.6	12.5	15.6	3.1	3.1
	インドネシア	(185)	3.8	18.4	27.6	51.9	4.3
	フィリピン	(123)	4.7	23.6	36.6	28.5	7.3
	ネパール	(31)	0.0	38.7	41.9	19.4	0.0
	ミャンマー	(88)	2.3	39.8	38.6	18.2	7.7
	ブラジル	(34)	20.6	14.7	23.5	23.5	17.6
	その他	(152)	13.8	24.3	28.9	15.1	17.8
在留資格別	永住者	(238)	38.7	24.8	76.8	13.0	6.7
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	22.6	24.7	22.6	14.0	16.7
	定住者	(30)	13.3	16.7	23.3	23.3	23.3
	家族滞在	(36)	0.0	13.9	27.8	33.3	25.0
	特定活動	(19)	10.5	15.8	42.1	27.7	10.5
	留学	(128)	17.2	32.8	34.4	8.6	7.0
	技術・人文知識・国際業務	(158)	15.8	34.8	20.3	20.9	8.2
	特定技能	(229)	2.6	34.7	31.9	30.1	7.3
	技能実習	(388)	0.8	20.6	30.2	44.3	4.1
	その他	(21)	4.8	42.9	28.6	14.3	9.5

(%)
 全体の+10%
 全体の+5%
 全体の-5%
 全体の-10%

(4)書く

- 日本語能力「書く」について、「知っている話題について詳しい説明文が書けたり、自分の体験を手紙に書ける」と「身近な話題について、つながりのある文章が書ける」を合わせた割合は2割強であり、「話す」「聞く」「読む」に比べて低くなっている。

【2-1(4) 書く】



- 「書く」を年齢別にみると、18～29歳では「短い簡単なメモやメッセージが書ける」の割合が高く、40歳以上では割合が低い。
- 国籍別にみると、中国、韓国でも「身近な話題について、つながりのある文章が書ける」以上の日本語を書く能力がある割合は4割～5割強であり、ベトナム、インドネシア、フィリピンでは2割未満と低くなっている。
- 在留資格別にみると、家族滞在や特定技能、技能実習では比較的日本語を書く能力が低い傾向にある。

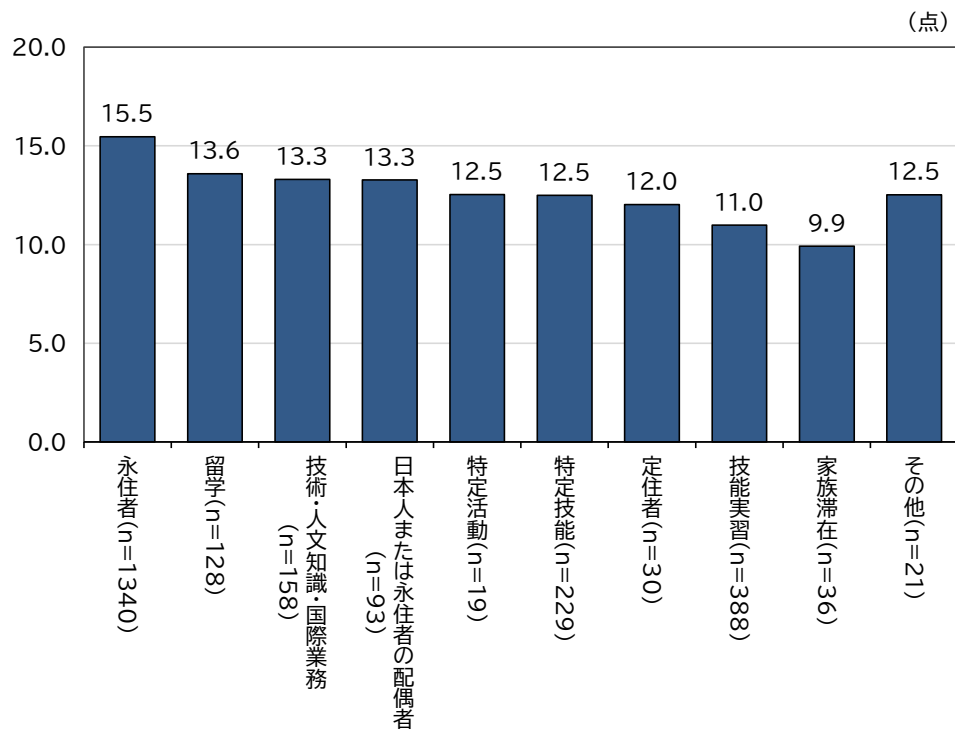
【2-1(4) 書く (年齢別・国籍別・在留資格別)】

	回答数	自詳知 分して いて 体説 明る を文 手紙 に け つ け り て る	書つ 身 近 な 話 題 に つ い て 、	×短 い 簡 単 な メ モ が 書 け る	簡自 単分 な名 前 や 住 所 が 書 け る	ほ と ん ど で き な い	
全体	(1,340)	10.9	12.2	36.9	33.6	6.4	
年齢別	18～29歳	(649)	6.9	12.8	43.6	33.0	3.7
	30～39歳	(386)	11.1	9.6	35.0	38.9	5.4
	40～49歳	(154)	20.8	15.6	24.7	29.2	9.7
	50～59歳	(94)	14.9	10.6	24.5	30.9	19.1
	60～69歳	(40)	17.5	17.5	27.5	27.5	10.0
	70歳以上	(17)	29.4	17.6	23.5	5.9	23.5
国籍別	ベトナム	(469)	4.7	8.1	43.9	39.7	4.3
	中国	(226)	29.6	15.0	31.0	18.1	6.2
	韓国	(32)	34.4	18.8	31.3	9.4	6.3
	インドネシア	(185)	3.8	4.9	44.3	45.4	1.6
	フィリピン	(123)	4.9	8.1	33.3	44.7	8.9
	ネパール	(31)	12.9	25.8	38.7	19.4	3.2
	ミャンマー	(88)	9.1	21.6	35.2	34.1	0.0
	ブラジル	(34)	11.8	17.6	14.7	35.3	20.6
その他	(152)	13.2	22.4	24.3	21.7	18.4	
在留資格別	永住者	(238)	26.5	16.8	26.5	23.9	6.3
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	20.4	10.8	25.8	23.7	19.4
	定住者	(30)	6.7	23.3	10.0	36.7	23.3
	家族滞在	(36)	2.8	11.1	19.4	50.0	16.7
	特定活動	(19)	5.3	26.3	26.3	26.3	15.8
	留学	(128)	17.2	23.4	38.3	16.4	4.7
	技術・人文知識・国際業務	(158)	13.9	17.1	37.3	25.3	6.3
	特定技能	(229)	3.7	9.6	48.9	38.4	0.0
	技能実習	(388)	2.1	4.4	42.5	46.1	4.9
その他	(21)	4.8	9.5	33.3	42.9	9.5	

(%)
 全体の+10%
 全体の+5%
 全体の-5%
 全体の-10%

- 下図では、日本語を「話す」「聞く」「読む」「書く」の4技能それぞれ5段階を点数とみなして合計した値を作成し、在留資格ごとの平均を示している。平均点は永住者が最も高く、家族滞在が最も低い。カテゴリーによる著しい差があるわけではない。

【日本語4技能合計平均値（在留資格別）】



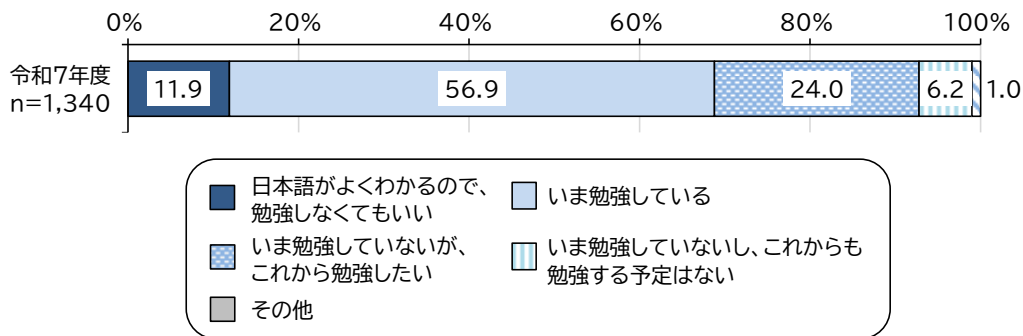
II 調査結果

2 使っている言葉について

2-2 あなたはいま日本語を勉強していますか？（1つ選んでください）

- 日本語の勉強では、「いま勉強している」（56.9%）と「これから勉強したい」（24.0%）を合わせると、8割を超えている。

【2-2 日本語の勉強】



- 日本語の勉強を国籍別にみると、ベトナム、インドネシア、ネパール、ミャンマーでは「いま勉強している」の割合が高く、インドネシア、フィリピン、ブラジルで「いま勉強していないが、これから勉強したい」の割合が高い。
- 在留資格別にみると、特定活動、留学、特定技能、技能実習では「いま勉強している」の割合が高く、定住者や家族滞在で「いま勉強していないが、これから勉強したい」の割合が高い。

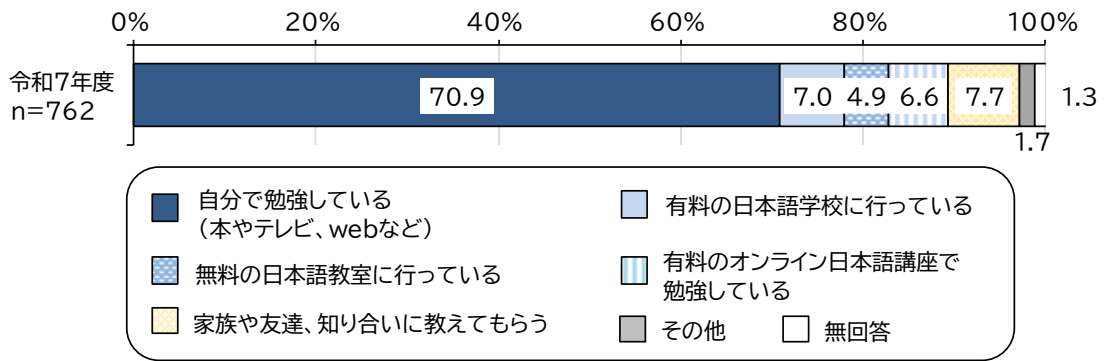
【2-2 日本語の勉強（国籍別・在留資格別）】

		回答数	日本語がよくわかるので、勉強しなくてもいい (%)	いま勉強している (%)	いま勉強していないが、これから勉強したい (%)	いま勉強していないし、これからも勉強する予定はない (%)	その他 (%)
全体		(1,340)	11.9	56.9	24.0	6.2	1.0
国籍別	ベトナム	(469)	3.2	66.3	24.7	5.5	0.2
	中国	(226)	30.5	47.8	13.7	7.1	0.9
	韓国	(32)	56.3	15.6	15.6	9.4	3.1
	インドネシア	(185)	2.7	63.2	30.3	2.7	1.1
	フィリピン	(123)	15.4	38.2	36.6	8.1	1.6
	ネパール	(31)	3.2	71.0	22.6	0.0	3.2
	ミャンマー	(88)	2.3	90.9	5.7	1.7	0.0
	ブラジル	(34)	29.4	14.7	38.2	17.6	0.0
	その他	(152)	13.8	44.1	28.3	10.5	3.3
在留資格別	永住者	(238)	40.3	23.9	21.8	11.8	2.1
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	22.6	34.4	37.2	7.5	4.3
	定住者	(30)	13.3	23.3	46.7	16.7	0.0
	家族滞在	(36)	2.8	36.1	50.0	8.3	2.8
	特定活動	(19)	0.0	73.7	15.8	10.5	0.0
	留学	(128)	9.4	80.5	8.6	1.6	0.0
	技術・人文知識・国際業務	(158)	13.3	61.4	22.8	1.9	0.6
	特定技能	(229)	1.7	68.1	23.6	6.1	0.4
	技能実習	(388)	0.0	69.1	26.0	4.4	0.5
	その他	(21)	4.8	71.4	14.3	9.5	0.0
							全体の+10%
							全体の+5%
							全体の-5%
							全体の-10%

2-3 2-2の質問で「2. いま勉強している」を選んだ人は、いまどうやって日本語を勉強していますか？（1つ選んでください）

- 日本語の勉強方法では、日本語を独学で勉強している人は約7割と高く、日本語学校や日本語教室、オンライン日本語講座で勉強している人、家族や友達、知り合いに教えてもらう人は1割未満と低い。

【2-3 日本語の勉強方法】



- 日本語の勉強方法を国籍別にみると、ネパールを除き「自分で勉強している（本やテレビ、web など）」の割合が高くなっている。
- 在留資格別にみると、技術・人文知識・国際業務、特定技能、技能実習では「自分で勉強している（本やテレビ、web など）」の割合が特に高い。「無料の日本語教室に行っている」と回答した割合では、永住者、日本人または永住者の配偶者等、定住者が高くなっている。

【2-3 日本語の勉強方法（国籍別・在留資格別）】

	回答数	自分で勉強している (本やテレビ、webなど)	有料の日本語学校に行っている	無料の日本語教室に行っている	有料のオンライン日本語講座で勉強している	家族や友達、知り合いに教えてもらう	その他	無回答	
全体	(762)	70.9	7.0	4.9	6.6	7.7	1.7	1.3	
国籍別	ベトナム	(311)	84.2	2.6	2.9	6.4	3.9	0.0	0.0
	中国	(108)	68.5	9.3	8.3	0.9	8.3	4.6	0.0
	韓国	(5)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	インドネシア	(117)	75.2	0.9	3.4	7.7	12.0	0.9	0.0
	フィリピン	(47)	57.4	4.3	6.4	0.0	17.0	6.4	8.5
	ネパール	(22)	22.7	59.1	4.5	0.0	13.6	0.0	0.0
	ミャンマー	(80)	50.0	17.5	5.0	21.3	3.8	2.5	0.0
	ブラジル	(5)	20.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0
その他	(67)	56.7	7.5	7.5	7.5	14.9	3.0	9.0	
在留資格別	永住者	(57)	68.4	0.0	10.5	1.8	10.5	1.8	7.0
	日本人または永住者の配偶者等	(32)	40.6	0.0	15.6	0.0	31.3	0.0	12.5
	定住者	(7)	57.1	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3
	家族滞在	(13)	46.2	0.0	0.0	75.4	38.5	0.0	0.0
	特定活動	(14)	57.1	0.0	7.1	7.1	28.6	0.0	0.0
	留学	(103)	36.9	48.5	4.9	7.0	7.0	7.8	0.0
	技術・人文知識・国際業務	(97)	83.5	0.0	3.1	6.2	5.2	1.0	1.0
	特定技能	(156)	82.7	0.6	4.5	9.0	3.2	0.0	0.0
	技能実習	(268)	79.7	0.7	3.4	8.6	7.8	0.4	0.0
	その他	(15)	66.7	0.0	0.0	6.7	13.3	13.3	0.0
									全体との+10%
									全体との+5%
									全体との-5%
									全体との-10%

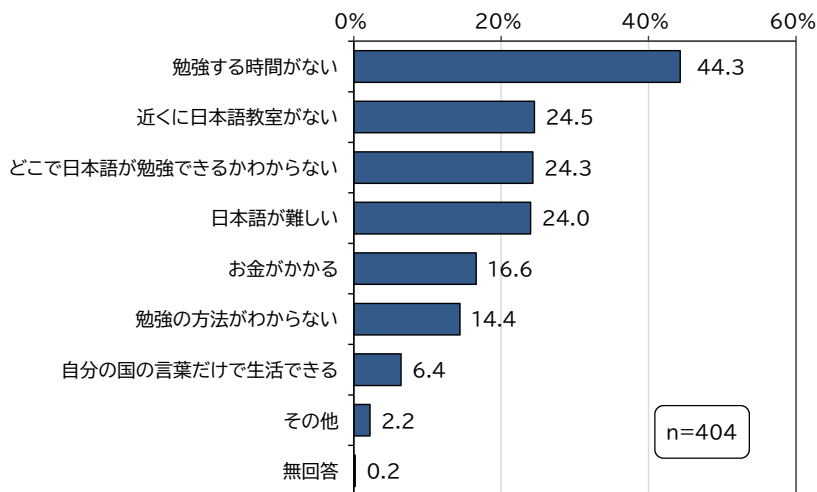
II 調査結果

2 使っている言葉について

2-4 2-2の質問で「3. いま勉強していないが、これから勉強したい」または「4. いま勉強していないし、これからも勉強する予定はない」を選んだ人は、どうして、いま勉強していませんか？
(3つまで選んでください)

- 日本語を勉強しない理由では、「勉強する時間がない」(44.3%)との回答が最も高く、次いで「近くに日本語教室がない」(24.5%)、「どこで日本語が勉強できるかわからない」(24.3%)などの順となっている。

【2-4 日本語を勉強しない理由】



- 在留資格別にみると、留学、技術・人文知識・国際業務、特定技能では「勉強する時間がない」の割合が高い。「どこで日本語が勉強できるかわからない」はその他を除くすべての在留資格で2割以上となっている。

【2-4 日本語を勉強しない理由（国籍別・在留資格別）】

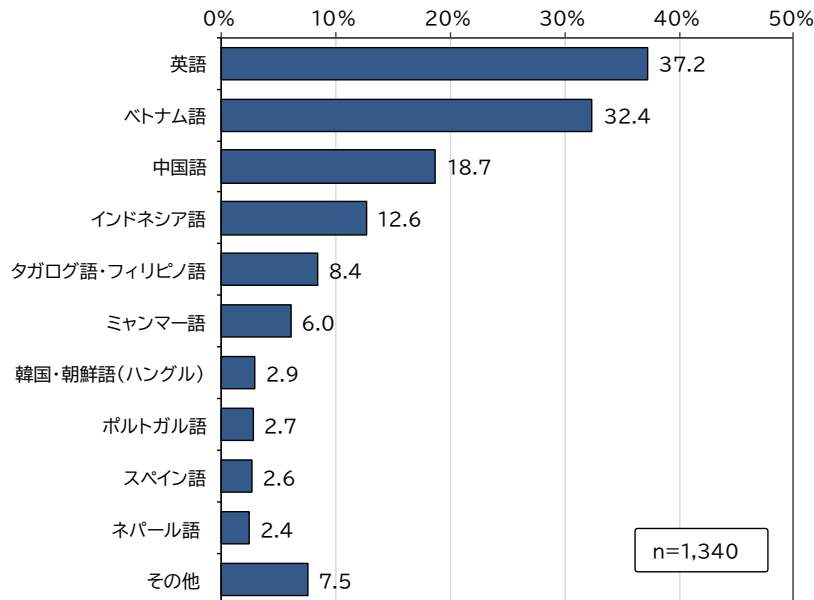
	回答数	理由 (%)									
		勉強する時間がない	近くに日本語教室がない	どこで日本語が勉強できるかわからない	日本語が難しい	お金がかかる	勉強の方法がわからない	自分の国の言葉だけで生活できる	その他	無回答	
全体	(404)	44.3	24.5	24.3	24.0	16.6	14.4	6.4	2.2	0.2	
国籍別	ベトナム	(142)	36.6	19.7	21.1	37.0	13.4	24.6	6.3	2.1	0.0
	中国	(47)	38.3	17.0	21.3	21.3	8.5	17.0	8.5	0.0	0.0
	韓国	(8)	50.0	12.5	12.5	50.0	12.5	25.0	0.0	12.5	0.0
	インドネシア	(61)	57.4	37.1	37.1	11.5	24.6	3.3	4.9	0.0	0.0
	フィリピン	(55)	38.2	25.5	36.4	20.0	18.2	10.9	1.8	0.0	1.8
	ネパール	(7)	0.0	57.1	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	ミャンマー	(6)	50.0	16.7	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ブラジル	(19)	73.7	36.8	26.3	15.8	70.5	15.8	0.0	0.0	0.0
	その他	(59)	54.2	28.8	13.6	25.4	18.6	3.4	8.5	1.7	0.0
	在留資格別	永住者	(80)	42.5	27.5	22.5	23.8	15.0	13.8	5.0	5.0
日本人または永住者の配偶者等		(36)	30.6	41.7	30.6	19.4	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0
定住者		(19)	47.4	21.1	26.3	15.8	10.5	15.8	5.3	5.3	0.0
家族滞在		(21)	28.6	19.0	23.8	23.8	28.6	9.5	4.8	0.0	0.0
特定活動		(5)	20.0	40.0	20.0	60.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0
留学		(13)	61.5	15.4	30.8	15.4	7.7	0.0	15.4	0.0	0.0
技術・人文知識・国際業務		(39)	64.1	17.9	30.8	17.9	12.8	7.7	0.0	2.6	0.0
特定技能		(68)	50.0	25.0	23.5	22.1	22.1	11.8	2.9	2.9	0.0
技能実習		(118)	41.5	21.2	22.0	29.7	17.8	23.7	9.3	0.8	0.0
その他		(5)	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0

全体の+10%
全体の+5%
全体の-5%
全体の-10%

2-5 日本語以外の言葉で、生活に困らない程度に使える言葉がありますか？自分の国の言葉も選んでください。(あてはまるものを全部選んでください)

- 日本語以外の語学能力では、「英語」(37.2%)との回答が最も高く、次いで「ベトナム語」(32.4%)、「中国語」(18.7%)などの順となっている。

【2-5 日本語以外の語学能力】



- 国籍別にみると、母国語以外に使える言語として、フィリピン、ネパール、インドネシアでは「英語」、ブラジルでは「スペイン語」の割合が高い。

【2-5 日本語以外の語学能力(国籍別)】

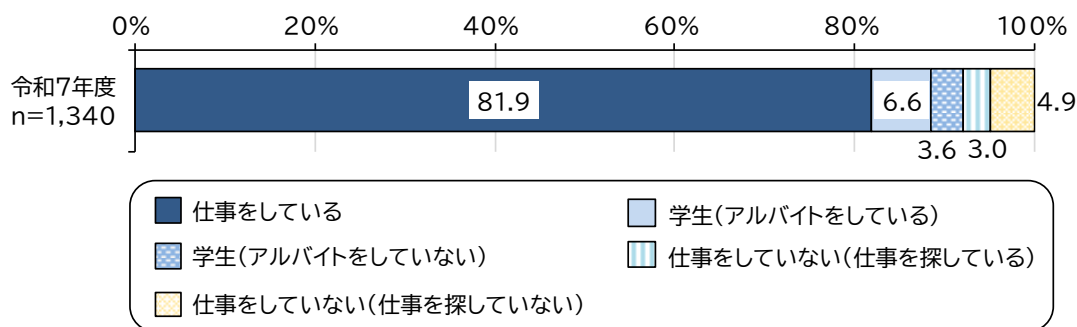
		回答数	英語	ベトナム語	中国語	インドネシア語	タガログ語・フィリピン語	ミャンマー語	韓国・朝鮮語(ハングル)	ポルトガル語	スペイン語	ネパール語	その他	無回答
全体		(1,340)	37.2	32.4	18.7	12.6	8.4	6.0	2.9	2.7	2.6	2.4	7.5	0.2
国籍別	ベトナム	(469)	18.6	91.5	2.8	0.0	0.0	0.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	中国	(226)	22.1	0.4	96.9	0.4	0.4	0.4	1.3	0.4	0.4	0.4	0.9	0.4
	韓国	(32)	21.9	3.1	6.3	0.0	0.0	0.0	93.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1
	インドネシア	(185)	40.5	0.0	0.5	89.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0
	フィリピン	(123)	87.0	0.0	0.0	0.0	89.4	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	2.4	0.0
	ネパール	(31)	83.9	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.5	29.0	0.0
	ミャンマー	(88)	37.8	0.0	1.1	0.0	0.0	88.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ブラジル	(34)	29.4	2.9	2.9	2.9	5.9	0.0	2.9	91.2	41.2	2.9	0.0	0.0
その他	(152)	71.1	0.7	8.6	1.3	0.0	0.0	1.3	2.6	77.8	0.7	52.6	0.0	
			全体の+10% 全体の+5% 全体の-5% 全体の-10%											

3 仕事について

3-1 あなたは仕事をしていますか？（1つ選んでください）

- 就業状況では、「仕事をしている」（81.9%）との回答が最も高く、次いで、「学生（アルバイトをしている）」（6.6%）などの順となっている。

【3-1 就業状況】



- 就労系以外の在留資格でも、留学以外は5割超が仕事をしており、留学では6割がアルバイトをしている。

【3-1 就業状況（在留資格別）】

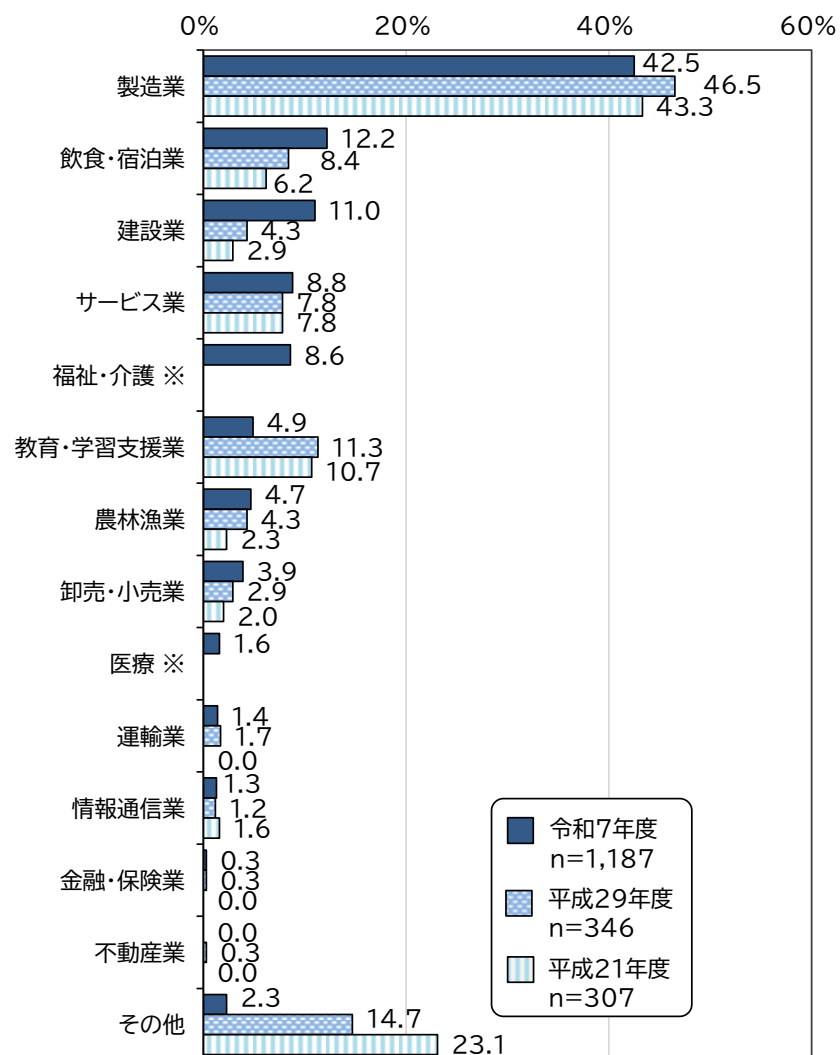
在留資格別	回答数	就業状況 (%)				
		仕事をしている	学生(アルバイトをしている)	学生(アルバイトをしていない)	仕事をしていない(仕事を探している)	仕事をしていない(仕事を探していない)
全体	(1,340)	81.9	6.6	3.6	3.0	4.9
永住者	(238)	79.4	0.4	0.4	5.5	14.3
日本人または永住者の配偶者等	(93)	62.4	2.2	0.0	14.0	21.5
定住者	(30)	86.7	0.0	0.0	0.0	13.3
家族滞在	(36)	50.0	13.9	0.0	22.2	13.9
留学	(128)	0.8	60.9	36.7	0.8	0.8
その他	(21)	95.2	0.0	0.0	4.8	0.0
					全体の+10%	
					全体の+5%	
					全体の-5%	
					全体の-10%	

3-2 3-1の質問で「1. 仕事をしている」または「2. 学生（アルバイトをしている）」を選んだ人に質問します。

(1) あなたの仕事は次のどれですか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 仕事の業種では、前回調査と同じく「製造業」（42.5%）との回答が最も高く、次いで「飲食・宿泊業」（12.2%）、「建設業」（11.0%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「教育・学習支援業」は前回調査を6.4ポイント下回っている。

【3-2（1） 仕事の業種】



※ 平成21年度、29年度にはない選択肢

II 調査結果

3 仕事について

- 就業状況を在留資格別にみると、定住者、技術・人文知識・国際業務、特定技能、技能実習では「製造業」の割合が高く、家族滞在、留学では「飲食・宿泊業」、特定活動では「福祉・介護」の割合が最も高い。

【3-2(1) 仕事の業種(在留資格別)】

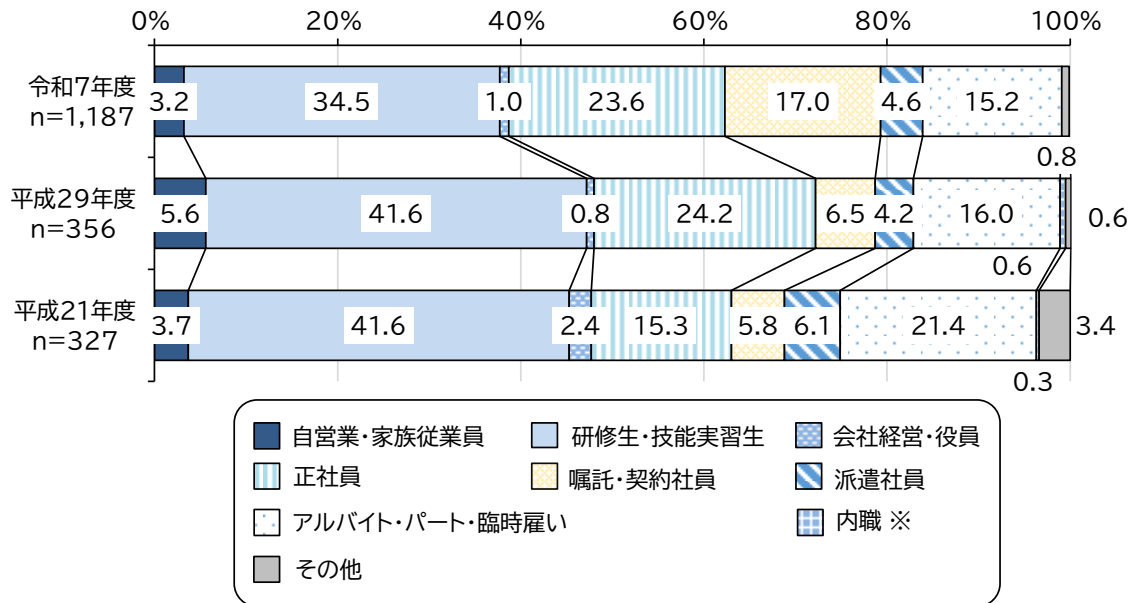
		回答数	製造業	飲食・宿泊業	建設業	サービス業	福祉・介護	教育・学習支援業	農林漁業
全体		(1,187)	42.5	12.2	11.0	8.8	8.6	4.9	4.7
在留資格別	永住者	(190)	33.7	12.1	7.6	17.9	8.9	5.8	1.6
	日本人または永住者の配偶者等	(60)	30.0	15.0	0.0	18.3	6.7	13.3	1.7
	定住者	(26)	53.8	3.8	7.7	3.8	0.0	11.5	3.8
	家族滞在	(23)	21.7	52.2	0.0	4.3	0.0	4.3	8.7
	特定活動	(15)	20.0	13.3	0.0	0.0	46.7	0.0	6.7
	留学	(79)	11.4	36.7	2.5	20.3	5.1	8.9	1.3
	技術・人文知識・国際業務	(157)	49.0	3.2	5.1	14.0	0.0	14.0	2.5
	特定技能	(229)	45.9	15.7	13.5	2.2	18.8	0.9	5.7
	技能実習	(388)	52.1	7.0	21.4	3.4	5.7	1.0	7.5
	その他	(20)	40.0	5.0	5.0	5.0	25.0	0.0	5.0
		回答数	卸売・小売業	医療	運輸業	情報通信業	金融・保険業	不動産業	その他
全体		(1,187)	3.9	1.6	1.4	1.3	0.3	0.0	2.3
在留資格別	永住者	(190)	7.4	2.6	1.1	3.2	1.1	0.0	4.7
	日本人または永住者の配偶者等	(60)	10.0	3.3	3.3	1.7	1.7	0.0	1.7
	定住者	(26)	11.5	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	家族滞在	(23)	13.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	4.3
	特定活動	(15)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3
	留学	(79)	13.9	1.3	2.5	0.0	1.3	0.0	1.3
	技術・人文知識・国際業務	(157)	5.1	1.3	1.9	4.5	0.0	0.0	1.9
	特定技能	(229)	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	技能実習	(388)	0.3	1.8	1.0	0.3	0.0	0.0	1.8
	その他	(20)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0

全体の+10%
 全体の+5%
 全体の-5%
 全体の-10%

(2) あなたはどうやって働いていますか？（1つ選んでください）

- 就業形態では、「研修生・技能実習生」（34.5%）との回答が最も高く、次いで「正社員」（23.6%）、「嘱託・契約社員」（17.0%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「嘱託・契約社員」は前回調査を10.5ポイント上回っている。一方、「研修生・技能実習生」は前回調査を7.1ポイント下回っている。

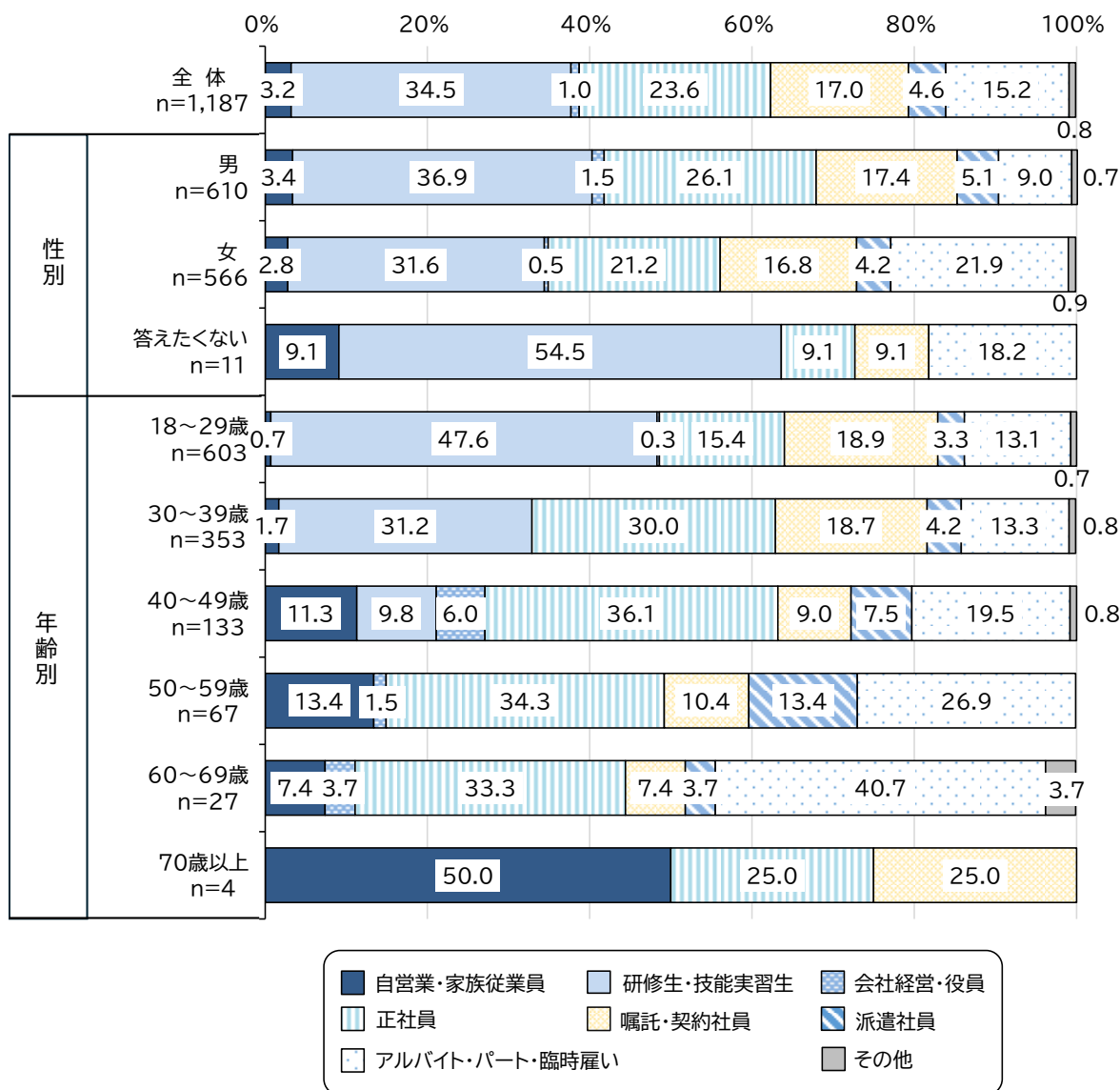
【3-2(2) 就業形態】



※ 令和7年度にはない選択肢

- 就業形態を性別にみると、「アルバイト・パート・臨時雇い」の割合は女（21.9%）が男（9.0%）を12.9ポイント上回っている。
- 年齢別にみると、「研修生・技能実習生」の割合は18～29歳で47.6%と最も高く、年齢が上がるにつれて低くなっている。一方「正社員」は40～49歳で36.1%と最も高く、年齢が上がるにつれて高くなる傾向にある。

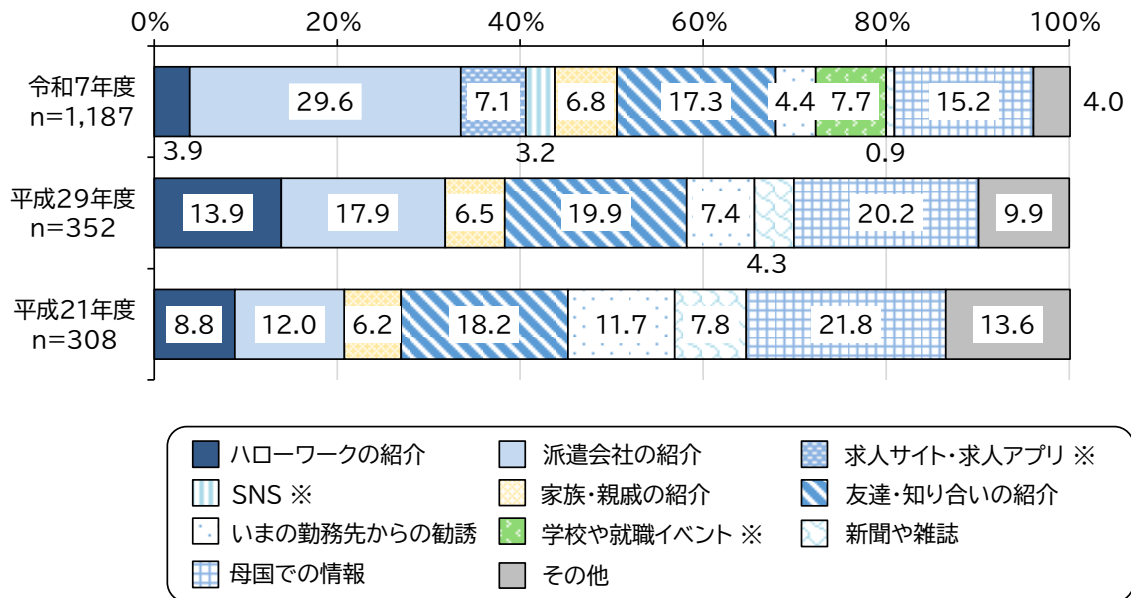
【3-2(2) 就業形態（性別・年齢別）】



(3) いまの仕事はどうやって見つめましたか？（1つ選んでください）

- 仕事の見つけ方では、「派遣会社の紹介」（29.6%）との回答が最も高く、次いで「友達・知り合いの紹介」（17.3%）、「母国での情報」（15.2%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「派遣会社の紹介」は前回調査を11.7ポイント上回っている。

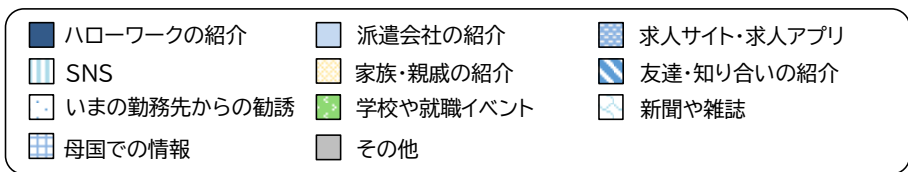
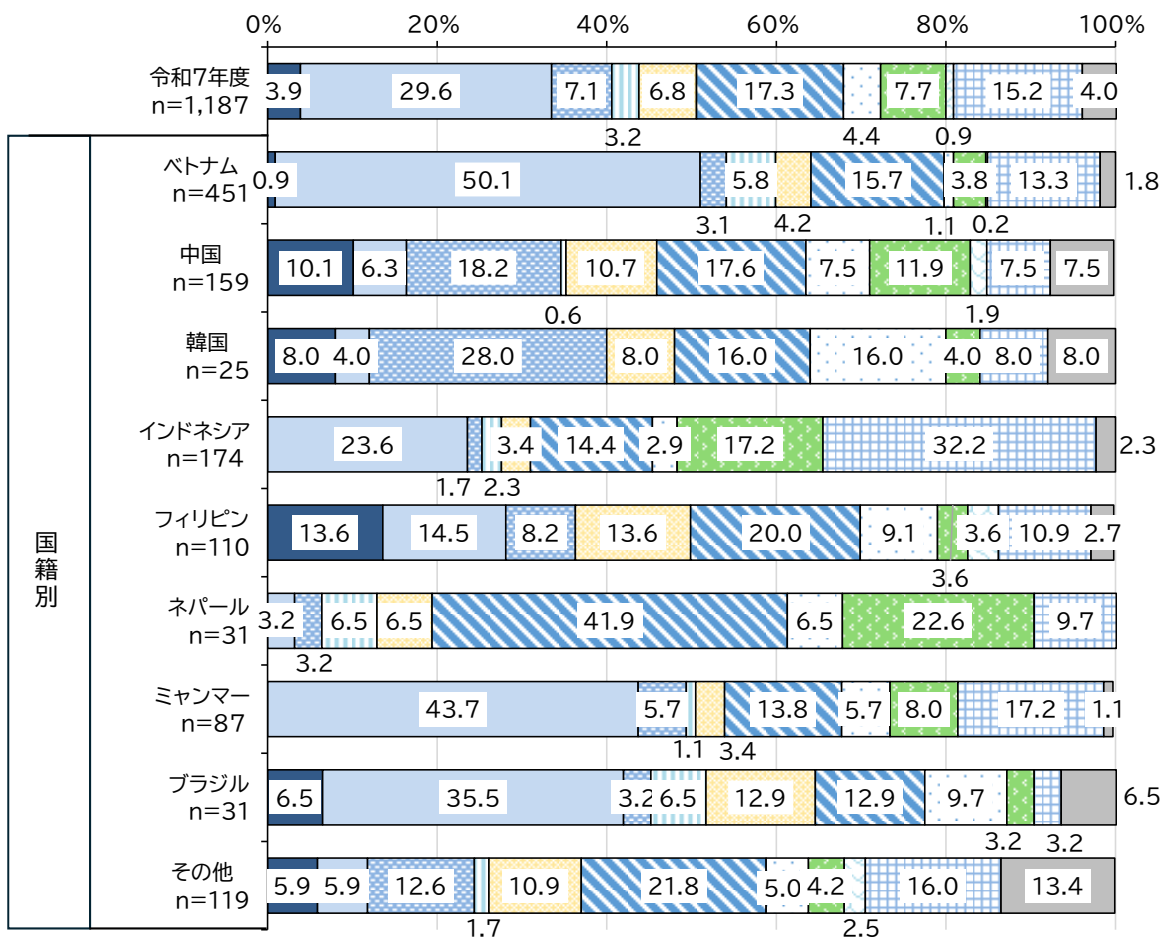
【3-2(3) 仕事の見つけ方】



※ 平成21年度、29年度にはない選択肢

- 仕事の見つけ方を国籍別にみると、ベトナム、ミャンマー、ブラジルでは「派遣会社の紹介」の回答が高く、ネパールでは「友達・知り合いの紹介」、インドネシアでは「母国での情報」の回答が高い。

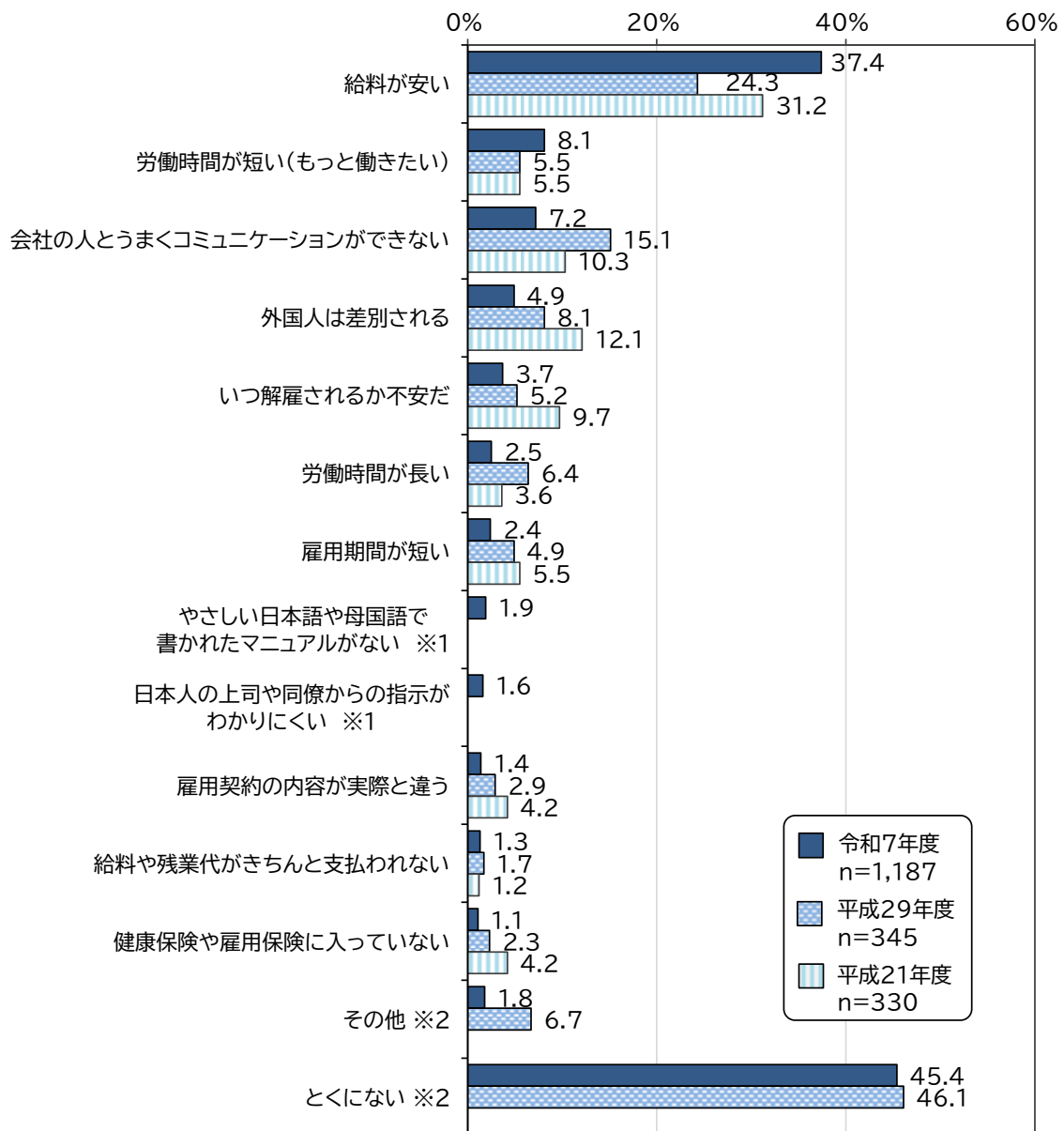
【3-2(3) 仕事の見つけ方(国籍別・県民局別)】



(4) いまの仕事で不満に思うことは何ですか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 仕事の不満では、「とくにない」が約半数と最も高い。
- 不満の内容では、「給料が安い」（37.4%）、「労働時間が短い（もっと働きたい）」（8.1%）、「会社の人とうまくコミュニケーションができない」（7.2%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「給料が安い」が前回調査を13.1ポイント上回っている。一方、「会社の人とうまくコミュニケーションができない」は前回調査を7.9ポイント下回っている。

【3-2(4) 仕事での不満】



※1 平成21年度、29年度にはない選択肢

※2 平成21年度にはない選択肢

II 調査結果

3 仕事について

- 仕事での不満を国籍別にみると、ネパールでは「労働時間が短い（もっと働きたい）」「雇用期間が短い」の割合が高く、ブラジルでは「いつ解雇されるか不安だ」の割合が高い。また、中国では「とくにない」の割合が高く、「給料が安い」の割合が低い。

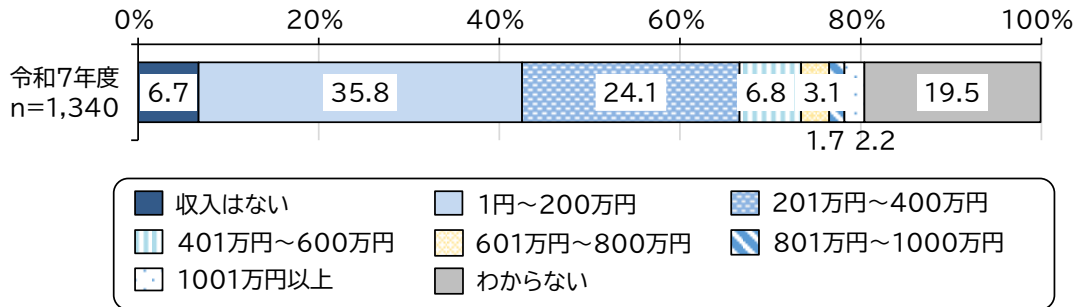
【3-2(4) 仕事での不満（国籍別・日本での在住期間別）】

		回答数	給料が安い	労働時間が短い (もっと働きたい)	会社の人とうまく コミュニケーションが できない	外国人は差別される	いつ解雇されるか不安だ	労働時間が長い	雇用期間が短い
全体		(1,187)	37.4	8.1	7.2	4.9	3.7	2.5	2.4
国籍別	ベトナム	(451)	41.7	7.8	10.6	5.1	2.2	1.3	2.2
	中国	(159)	25.2	6.9	4.4	4.4	1.9	3.1	1.3
	韓国	(25)	28.0	12.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0
	インドネシア	(174)	36.8	9.8	9.2	2.9	6.3	2.9	2.3
	フィリピン	(110)	40.0	3.6	6.4	3.6	5.5	5.5	3.6
	ネパール	(31)	45.2	29.0	6.5	3.2	6.5	0.0	12.9
	ミャンマー	(87)	41.4	8.0	2.3	17.5	0.0	2.3	1.1
	ブラジル	(31)	45.2	3.2	0.0	6.5	19.4	6.5	0.0
その他	(119)	37.7	7.6	2.5	4.2	4.2	2.5	2.5	
在住期間別 日本での	4年より短い	(579)	37.5	9.2	9.8	4.8	3.8	1.9	2.9
	4年～5年	(176)	34.1	10.2	5.7	3.4	1.7	2.8	1.1
	6年～10年	(189)	45.0	7.9	5.8	5.3	5.3	2.1	3.2
	11年～20年	(126)	37.0	6.3	4.0	1.6	4.0	3.2	2.4
	20年より長い	(117)	36.8	7.7	2.6	10.3	3.4	5.1	0.0
		回答数	書かされた マニ語や アル母国 な語いで	指示がわか りやすい 同僚からの	雇用契約の 内容が	支払われな い残業代 がきちんと	健康保険 や雇用保 険に入っ て	その他	とくにない
全体		(1,187)	1.9	1.6	1.4	1.3	1.1	1.8	45.4
国籍別	ベトナム	(451)	0.0	0.4	0.7	1.1	0.4	1.6	42.4
	中国	(159)	1.3	1.3	0.0	0.6	1.9	0.6	61.6
	韓国	(25)	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	8.0	48.0
	インドネシア	(174)	2.9	2.3	6.9	0.6	0.0	0.6	42.0
	フィリピン	(110)	6.4	1.8	0.9	1.8	0.9	2.7	41.8
	ネパール	(31)	6.5	0.0	0.0	0.0	6.5	0.0	32.3
	ミャンマー	(87)	1.1	0.0	0.0	3.4	0.0	1.1	49.4
	ブラジル	(31)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	35.5
その他	(119)	4.2	6.7	0.8	2.5	4.2	4.2	46.2	
在住期間別 日本での	4年より短い	(579)	2.4	2.6	2.4	1.0	1.0	1.4	43.4
	4年～5年	(176)	0.6	1.1	1.7	0.6	0.6	1.7	48.9
	6年～10年	(189)	1.6	0.0	0.0	2.1	0.5	1.1	41.8
	11年～20年	(126)	0.8	0.8	0.0	1.6	1.6	3.2	54.8
	20年より長い	(117)	2.6	0.9	0.0	1.7	2.6	3.4	46.2
								全体の+10%	
								全体の+5%	
								全体の-5%	
								全体の-10%	

3-3 あなたの家庭の2024年の1年間の収入はだいたいどれくらいですか？
(1つ選んでください)

- 1年間の収入では、「1円～200万円」(35.8%)との回答が最も高く、次いで「201万円～400万円」(24.1%)などの順となっている。

【3-3 1年間の収入】



- 1年間の収入を年齢別にみると、すべての年代で400万円以下の割合が5割を超えている。
- 在留資格別にみると、家族滞在、留学、特定技能、技能実習で比較的収入が低い割合が高くなっている。

【3-3 1年間の収入（年齢別・在留資格別）】

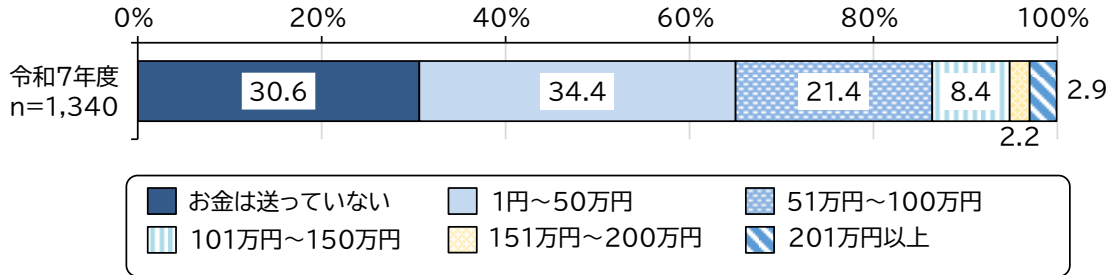
	回答数	収入の範囲 (%)								
		収入はない	1円～200万円	201万円～400万円	401万円～600万円	601万円～800万円	801万円～1000万円	1001万円以上	わからない	
全体	(1,340)	6.7	35.8	24.1	6.8	3.1	1.7	2.2	19.5	
年齢別	18～29歳	(649)	7.2	38.8	20.6	2.3	2.2	1.4	2.9	24.5
	30～39歳	(386)	6.0	37.0	29.0	7.8	2.3	1.3	0.8	15.8
	40～49歳	(154)	3.9	24.0	37.8	14.9	6.5	1.9	3.2	13.6
	50～59歳	(94)	8.5	25.5	22.3	18.1	5.3	5.3	1.1	13.8
	60～69歳	(40)	7.5	50.0	7.5	10.0	5.0	2.5	2.5	15.0
	70歳以上	(17)	17.6	23.5	23.5	17.8	17.8	0.0	5.9	5.9
在留資格別	永住者	(238)	7.1	25.2	23.5	17.6	6.3	3.4	3.8	13.0
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	3.2	19.4	30.7	15.1	6.5	4.3	2.2	19.4
	定住者	(30)	3.3	36.7	33.3	3.3	6.7	0.0	0.0	16.7
	家族滞在	(36)	16.7	47.2	27.8	2.8	0.0	0.0	0.0	5.6
	特定活動	(19)	15.8	36.8	42.1	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0
	留学	(128)	22.7	43.8	3.9	1.6	1.6	2.3	0.0	24.2
	技術・人文知識・国際業務	(158)	1.9	27.8	44.9	13.9	1.9	0.6	0.6	8.2
	特定技能	(229)	3.5	45.4	28.4	2.2	0.9	0.9	1.3	17.5
	技能実習	(388)	4.9	40.5	16.2	1.0	2.1	1.3	3.9	30.2
	その他	(21)	4.8	28.6	33.3	0.0	14.3	0.0	0.0	19.0

全体の+10%
全体の+5%
全体の-5%
全体の-10%

3-4 あなたは母国の家族などにお金を送っていますか。その場合、1年間でいくらくらい送っていますか？（1つ選んでください）

- 家族への送金額では、「1万円～50万円」（34.4%）との回答が最も高く、次いで「お金は送っていない」（30.6%）、「51万円～100万円」（21.4%）などの順となっている。

【3-4 家族への送金額】



- 家族への送金をしているのは、30歳代以下が多く、金額別では「1万円～50万円」の割合が最も高い。
- 在留資格別にみると、家族への送金をしているのは、特定活動、特定技能、技術実習であり、金額別では「1万円～50万円」の割合が最も高いが、特定技能や技能実習では「51万円～100万円」と回答した割合も3割を超えている。

【3-4 家族への送金額（年齢別・在留資格別）】

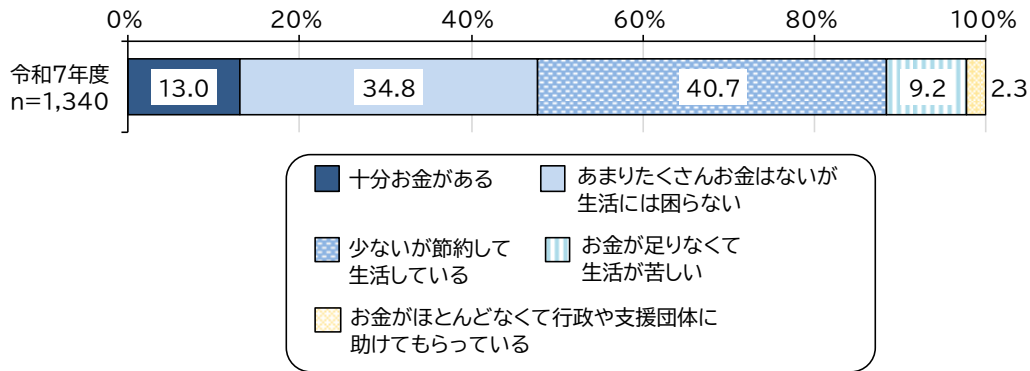
	回答数	お金の送っていない (%)						
		1万円～50万円	51万円～100万円	101万円～150万円	151万円～200万円	201万円以上		
全体	(1,340)	30.6	34.4	21.4	8.4	2.2	2.9	
年齢別	18～29歳	(649)	18.6	40.5	24.7	10.0	1.7	4.5
	30～39歳	(386)	24.9	33.2	25.1	10.9	4.1	1.8
	40～49歳	(154)	55.8	26.0	14.3	1.9	0.6	1.3
	50～59歳	(94)	64.9	23.4	6.4	3.2	1.1	1.1
	60～69歳	(40)	72.5	20.0	5.0	0.0	2.5	0.0
	70歳以上	(17)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
在留資格別	永住者	(238)	65.5	23.5	7.6	0.8	2.1	0.4
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	53.8	30.1	11.8	3.2	0.0	1.1
	定住者	(30)	50.0	26.7	10.0	6.7	3.3	3.3
	家族滞在	(36)	58.3	30.6	5.6	2.8	2.8	0.0
	特定活動	(19)	10.5	42.1	26.3	15.8	0.0	5.3
	留学	(128)	81.3	14.8	0.8	2.3	0.0	0.8
	技術・人文知識・国際業務	(158)	25.9	31.0	24.7	11.4	5.1	1.9
	特定技能	(229)	1.7	39.7	33.6	17.9	4.4	2.6
	技能実習	(388)	3.4	46.6	32.5	10.1	1.3	6.2
	その他	(21)	19.0	47.6	23.8	4.8	0.0	4.8

全体+10%
全体+5%
全体-5%
全体-10%

3-5 あなたは、生活するために十分なお金がありますか？（1つ選んでください）

- 生活費用の現状では、「少ないが節約して生活している」（40.7%）との回答が最も高く、次いで「あまりたくさんお金はないが生活には困らない」（34.8%）、「十分お金がある」（13.0%）などの順となっている。

【3-5 生活費用の現状】



- 生活費用の現状を年齢別にみると 40～70 歳以上では「あまりたくさんお金はないが生活には困らない」の割合が最も高く、18～39 歳では「少ないが節約して生活している」の割合が最も高い。
- 在留資格別にみると、「お金が足りなくて生活が苦しい」と回答したのは、定住者や家族滞在が多い。

【3-5 生活費用の現状（年齢別・在留資格別）】

		回答数	十分お金がある	あまりたくさんお金はないが生活には困らない	少ないが節約して生活している	お金が足りなくて生活が苦しい	お金がほとんどなくて行政や支援団体に助けてもらっている
全体		(1,340)	13.0	34.8	40.7	9.2	2.3
年齢別	18～29歳	(649)	13.3	33.6	41.8	8.8	2.6
	30～39歳	(386)	11.4	30.1	47.7	8.5	2.3
	40～49歳	(154)	12.3	46.1	33.8	7.1	0.6
	50～59歳	(94)	13.8	40.4	37.9	12.8	1.1
	60～69歳	(40)	17.5	42.5	15.0	20.0	5.0
	70歳以上	(17)	29.4	35.3	17.6	11.8	5.9
在留資格別	永住者	(238)	12.6	40.8	34.5	10.5	1.7
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	19.4	38.7	30.1	11.8	0.0
	定住者	(30)	13.3	56.7	13.3	16.7	0.0
	家族滞在	(36)	8.3	22.2	41.7	16.7	11.1
	特定活動	(19)	15.8	36.8	36.8	5.3	5.3
	留学	(128)	13.3	37.5	35.2	13.3	0.8
	技術・人文知識・国際業務	(158)	14.6	34.2	39.2	8.9	3.2
	特定技能	(229)	9.2	34.9	50.2	4.4	1.3
	技能実習	(388)	13.7	27.6	46.6	8.8	3.4
その他	(21)	9.5	57.1	33.3	0.0	0.0	
							全体の+10%
							全体の+5%
							全体の-5%
							全体の-10%

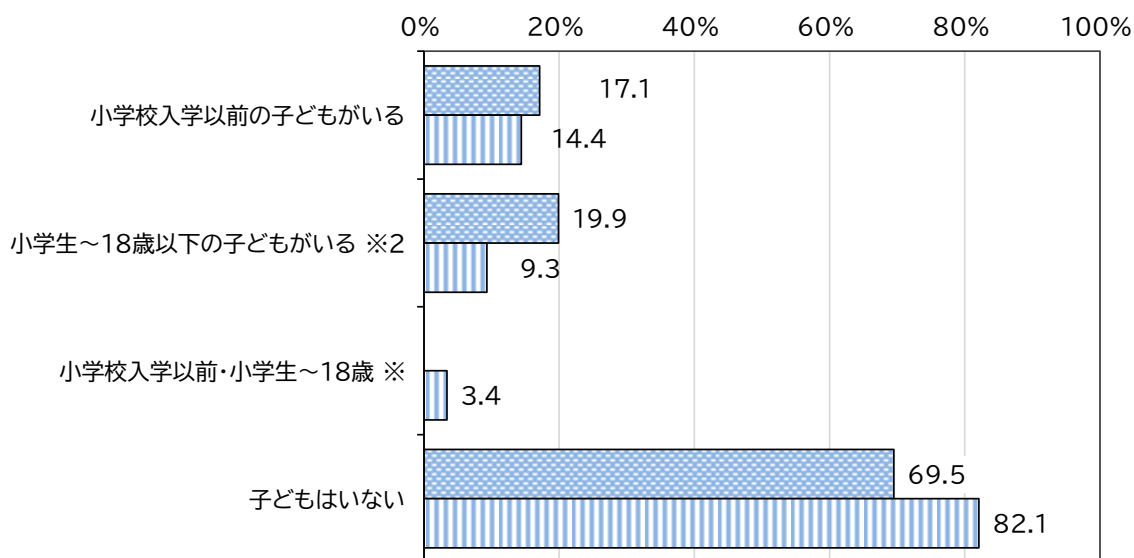
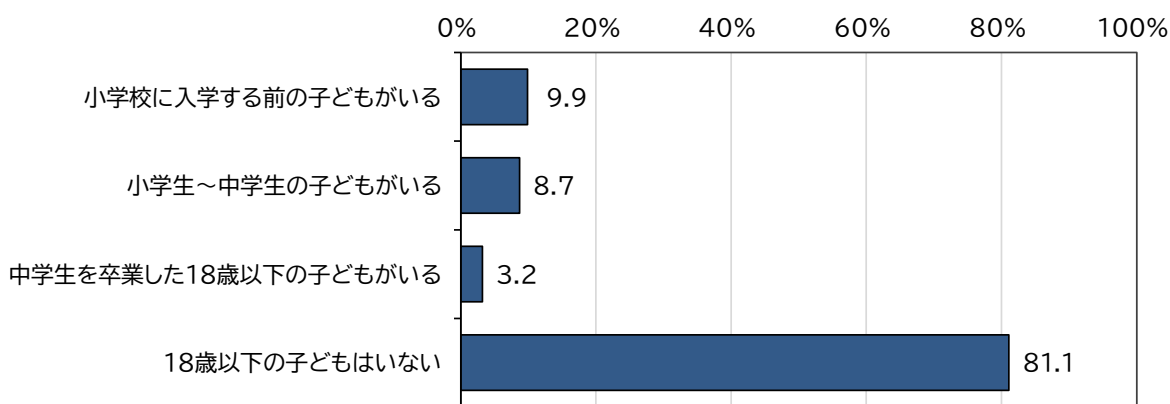
4 子育てと教育について

4-1 あなたは、いま日本に18歳以下の子どもがいますか？

(あてはまるものを全部選んでください)

- 18歳以下の子どもの有無では、回答者に若い世代や研修生が多いことから、「18歳以下の子どもはいない」と回答した割合が81.1%と最も高い。
- 経年比較でみると、「小学校に入学する前の子どもがいる」と回答した割合は前回調査を7.2ポイント下回っている。一方「18歳以下の子どもはいない」と回答した割合は前回調査を11.6ポイント上回っている。

【4-1 18歳以下の子どもの有無】



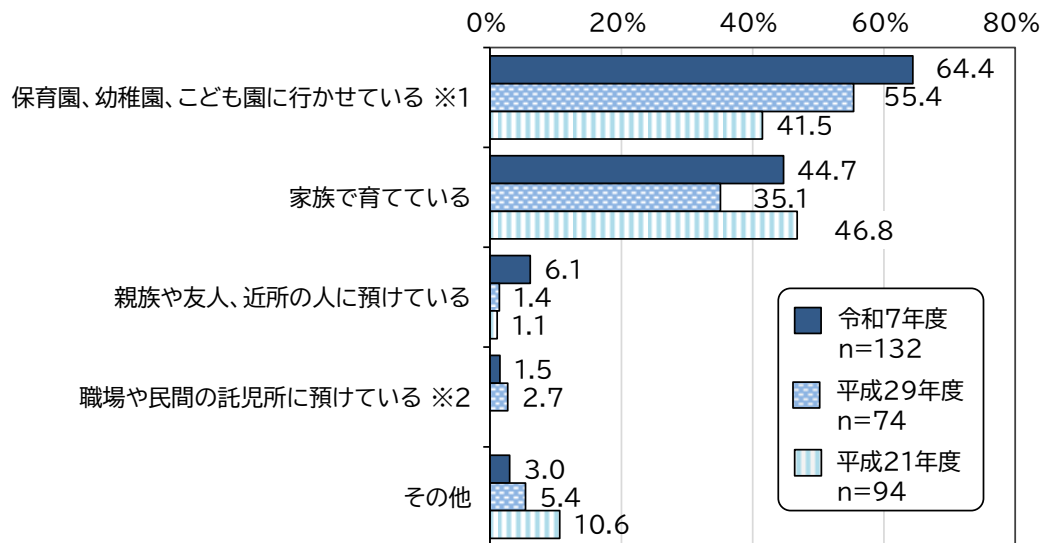
※ 平成29年度にはない選択肢

4-2 4-1の質問で「1. 小学校に入学する前の子どもがいる」を選んだ人に質問します。

(1) あなたはどうやって子どもを育てていますか？(あてはまるものを全部選んでください)

- 主な子育ての方法では、「保育園、幼稚園、こども園に行かせている」(64.4%)との回答が最も高く、次いで「家族で育てている」(44.7%)などの順となっている。
- 経年比較でみると、「保育園、幼稚園、こども園に行かせている」「家族で育てている」と回答した割合はどちらも前回調査を上回っている。

【4-2 (1) 主な子育ての方法】



※1 平成21年度、29年度は単一回答

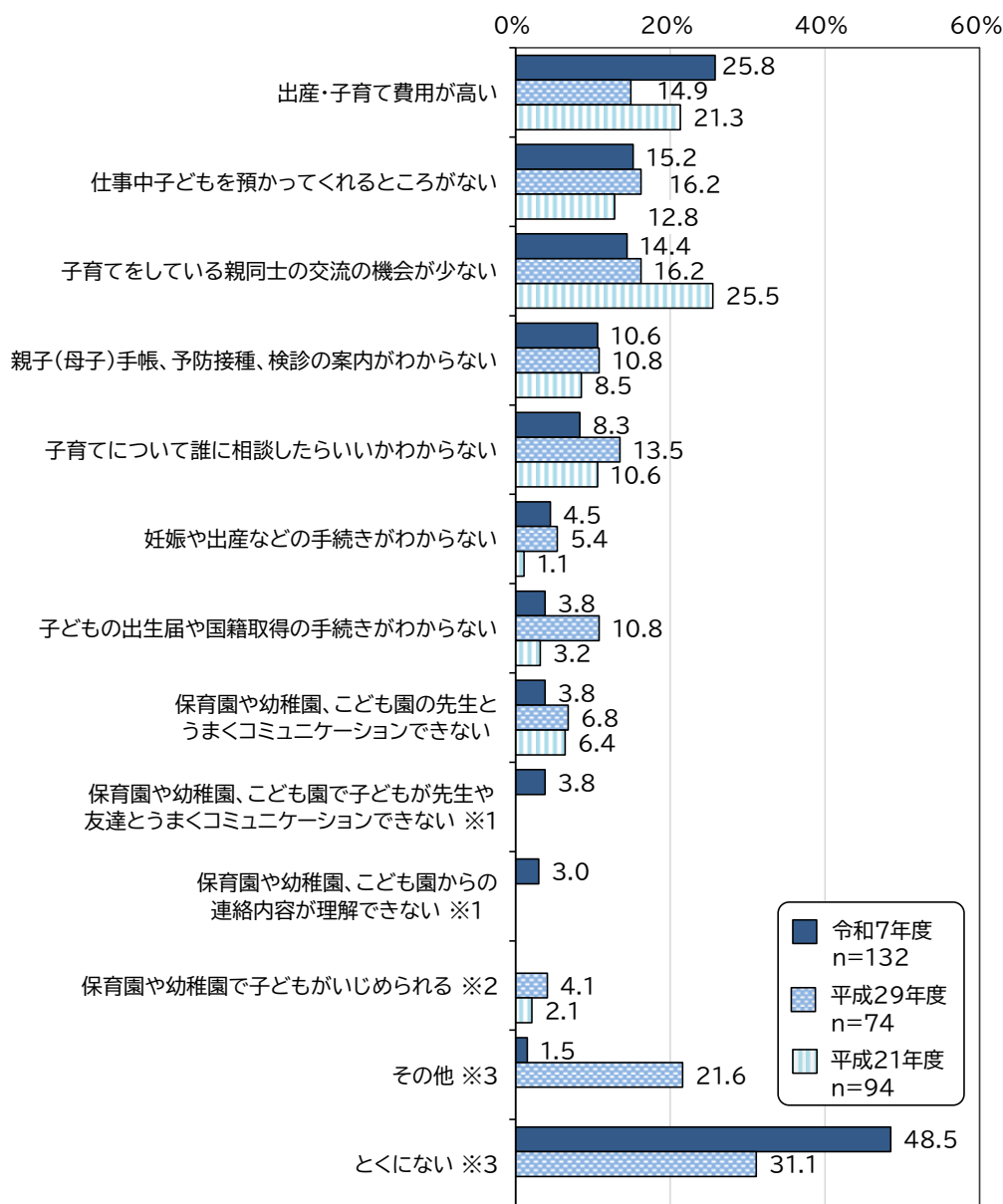
※2 平成21年度にはない選択肢

(2) 日本での子育てで過去に困ったことやいま困っていることがありますか？

(あてはまるものを全部選んでください)

- 子育てでの困りごとでは、「とくにない」との回答が約半数となっている。
- 困りごとの内容では、「出産・子育て費用が高い」(25.8%)との回答が最も高く、次いで「仕事で子どもを預かってくれるところがない」(15.2%)、「子育てをしている親同士の交流の機会が少ない」(14.4%)などの順となっている。
- 経年比較でみると、「とくにない」と回答した割合は前回調査を17.4ポイント上回っている。困りごとの内容では、「出産・子育て費用が高い」と回答した割合は、前回調査を10.9ポイント上回っている。一方、「子どもの出生届や国籍取得の手続きがわからない」と回答した割合は、前回調査を7.0ポイント下回っている。

【4-2(2) 子育てでの困りごと】



※1 平成21年度、29年度にはない選択肢

※2 令和7年度にはない選択肢

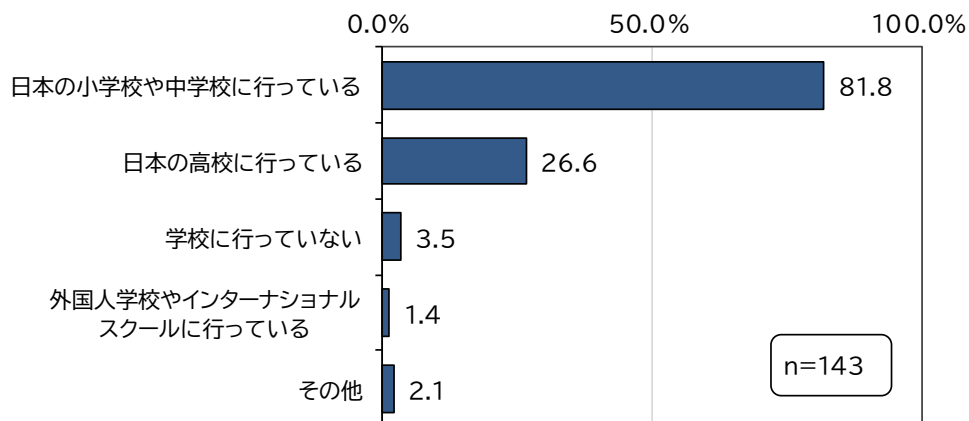
※3 平成21年度にはない選択肢

4-3 4-1の質問で「2. 小学生～中学生の子どもがいる」または「3. 中学校を卒業した18歳以下の子どもがいる」を選んだ人に質問します。

(1) あなたの子どもはどの学校に行っていますか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 日本の学校への通学状況では、「日本の小学校や中学校に行っている」との回答が約8割と最も高く、次いで「日本の高校に行っている」（26.6%）などの順となっている。

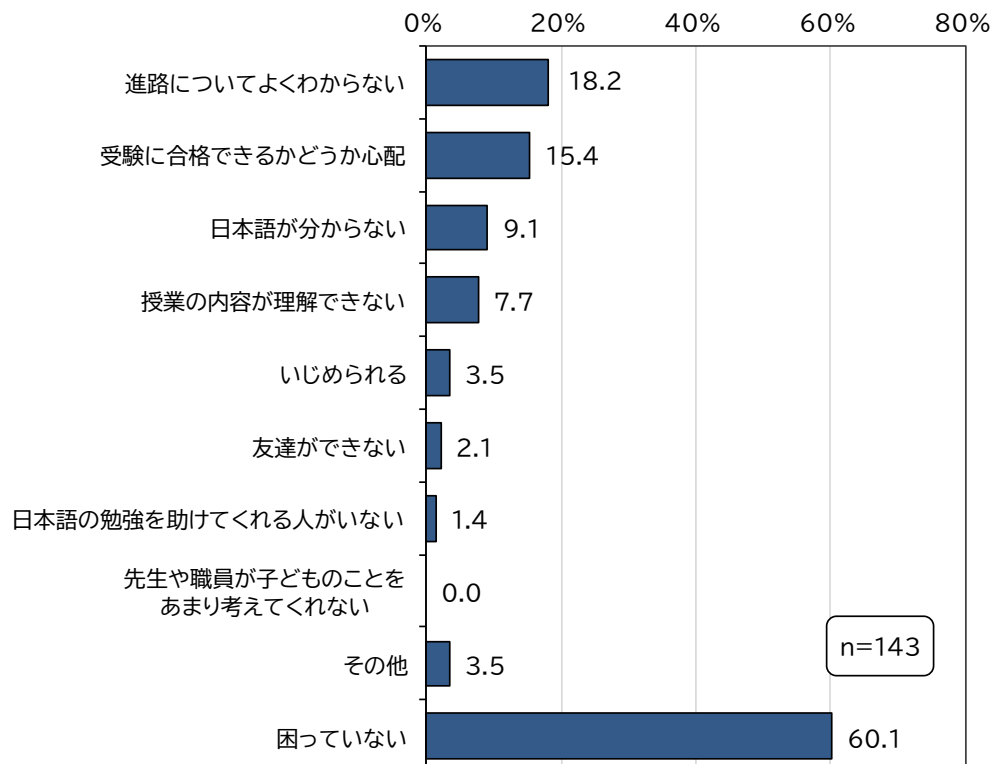
【4-3 (1) 日本の学校への就学状況】



(2) あなたの子どもが困っていることは何ですか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 子どもの困りごとでは、「困っていない」（60.1%）との回答が最も高く、次いで「進路についてよくわからない」（18.2%）、「受験に合格できるかどうか心配」（15.4%）などの順となっている。

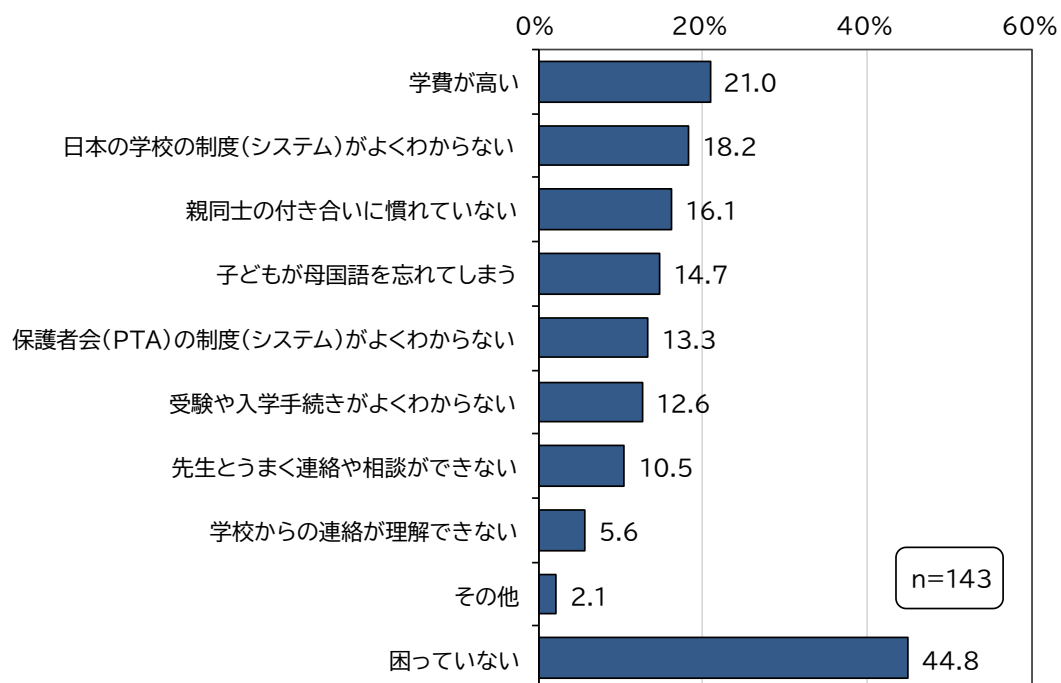
【4-3 (2) 子どもの困りごと】



(3) あなたが親として困っていることがありますか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 親としての困りごとでは、「困っていない」(44.8%)との回答が最も高く、次いで「学費が高い」(21.0%)、「日本の学校の制度(システム)がよくわからない」(18.2%)などの順となっている。

【4-3(3) 親としての困りごと】



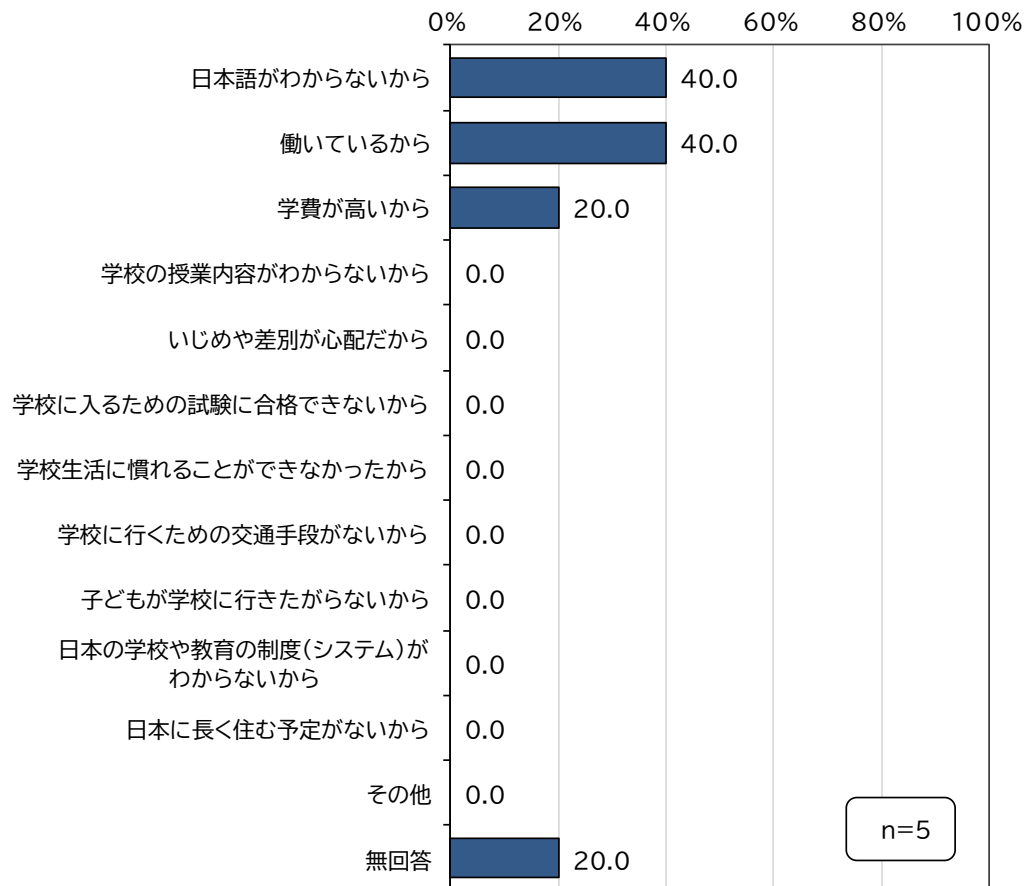
(4) (1) の質問で「4. 学校に行っていない」を選んだ人に質問します。

あなたの子どもが学校に行っていない理由は何ですか？

(あてはまるものを全部選んでください)

- 子どもが学校に行っていない理由では、「日本語がわからないから」「働いているから」との回答がいずれも 40.0%と最も高く、次いで「学費が高いから」(20.0%) の順となっている。

【4-3 (4) 子どもが学校に行っていない理由】

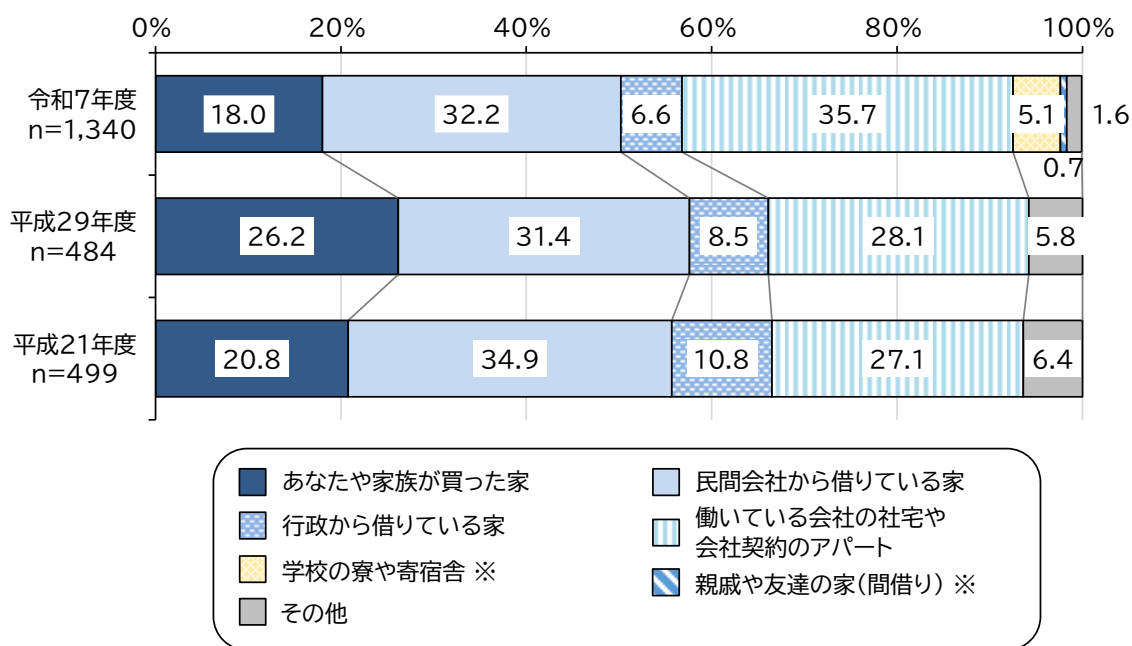


5 住んでいる家について

5-1 あなたはどんな家に住んでいますか？（1つ選んでください）

- 現在の住居では、「働いている会社の社宅や会社契約のアパート」（35.7%）との回答が最も高く、次いで「民間会社から借りている家」（32.2%）、「あなたや家族が買った家」（18.0%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「働いている会社の社宅や会社契約のアパート」と回答した割合は、前回調査を7.6ポイント上回っている。一方、「あなたや家族が買った家」と回答した割合は、前回調査を8.2ポイント下回っている。

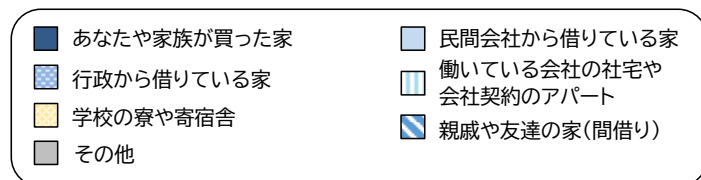
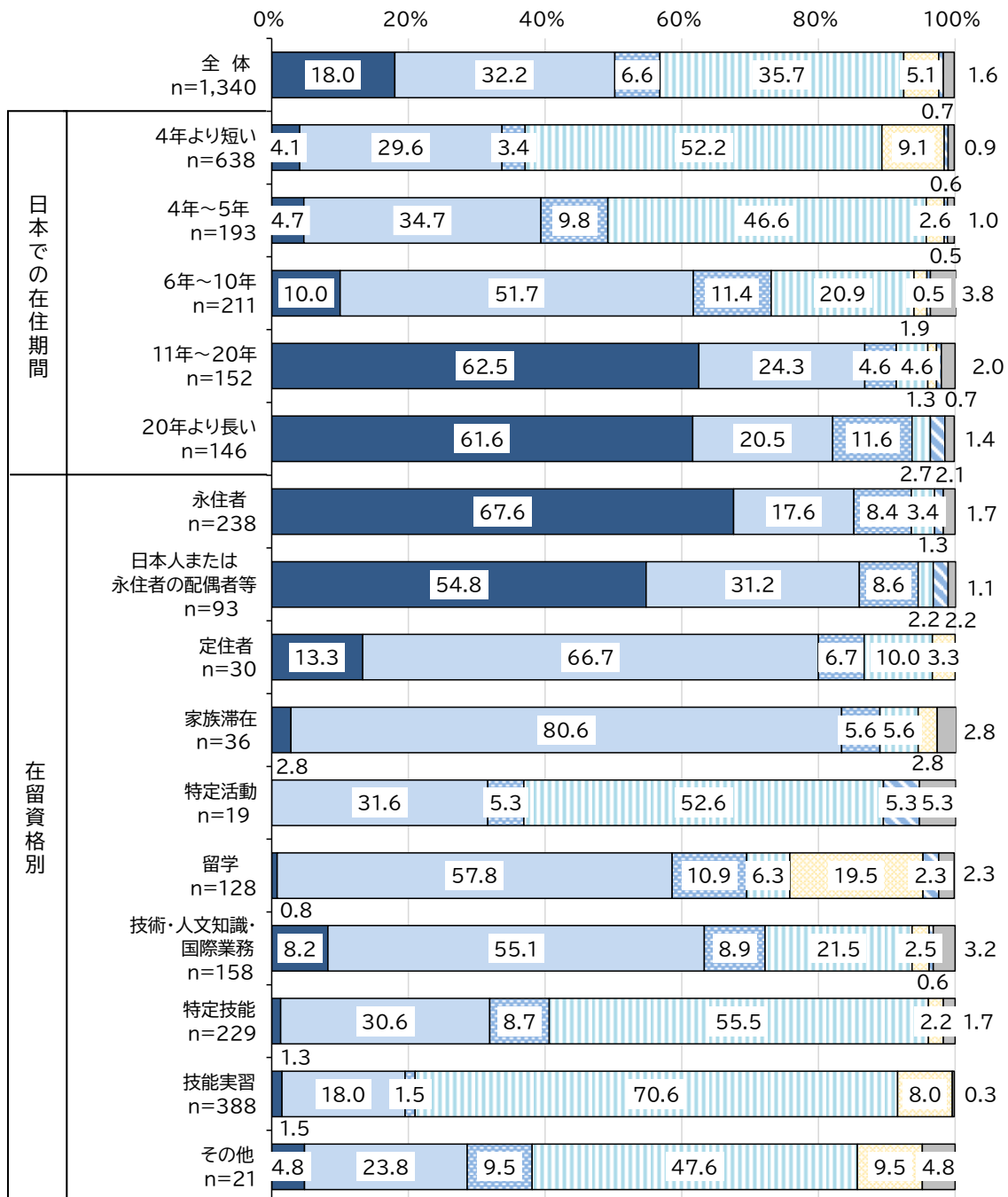
【5-1 現在の住居】



※ 平成21年度、29年度にはない選択肢

- 現在の住居を日本での在住期間別にみると、在住期間が5年以下では「働いている会社の社宅や会社契約のアパート」、6年～10年では「民間会社から借りている家」、11年以上では「あなたや家族が買った家」との回答が最も高い。
- 在留資格別にみると、永住者、日本人または永住者の配偶者等では「あなたや家族が買った家」の割合が高く、定住者、家族滞在、留学、技術・人文知識・国際業務では「民間会社から借りている家」の割合が高い。

【5-1 現在の住居（日本での在住期間別・在留資格別）】



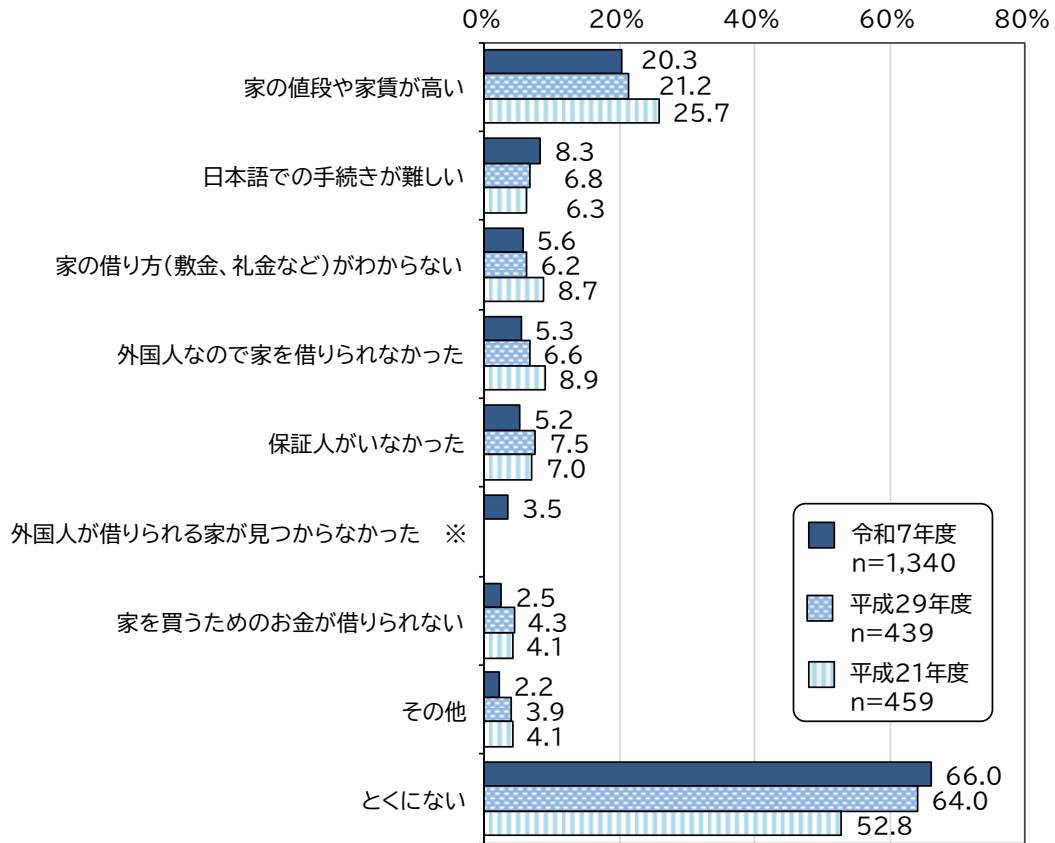
II 調査結果

5 住んでいる家について

5-2 家について困ったことがありますか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 住宅での困りごとでは、「家の値段や家賃が高い（20.3%）」との回答が最も高く、次いで「日本語での手続きが難しい」（8.3%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、大きな変動は見られない。

【5-2 住宅での困りごと】



※ 平成21年度、29年度にはない選択肢

- 住宅での困りごとを県民局別にみると、割合としては低いものの、「とくにない」「その他」以外の項目について、備前、備中地域より美作地域が低い傾向にある。

【5-2 住宅での困りごと（県民局別）】

局別	回答数	家の値段や家賃が高い	日本語での手続きが難しい	わ(家の借り方から敷金、礼金など)が	借外国人なので家を借りられなかった	保証人がいなかった	見外国人が借りられなかった	借家を買うためのお金が	その他	とくにない (%)
全体	(1,340)	20.3	8.3	5.6	5.3	5.2	3.5	2.5	2.2	66.0
備前地域	(724)	22.7	9.5	5.8	5.8	6.6	4.1	2.6	2.1	61.6
備中地域	(497)	17.7	6.8	5.6	5.2	3.6	3.0	2.8	2.4	71.0
美作地域	(119)	16.8	6.7	4.2	2.5	3.4	1.7	0.8	2.5	71.4

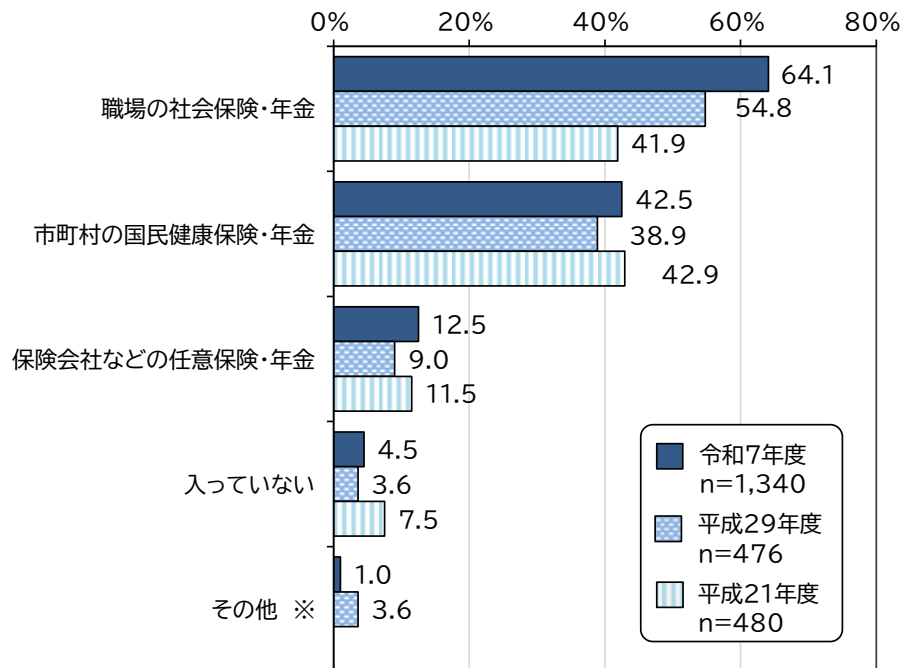
全体の+10%
 全体の+5%
 全体の-5%
 全体の-10%

6 医療や保険について

6-1 あなたは、保険や年金に入っていますか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 保険や年金への加入状況では、「職場の社会保険・年金」（64.1%）との回答が最も高く、次いで「市町村の国民健康保険・年金」（42.5%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「職場の社会保険・年金」と回答した割合は、前回調査を9.3ポイント上回っている。

【6-1 保険や年金への加入状況】



※ 平成21年度にはない選択肢

II 調査結果

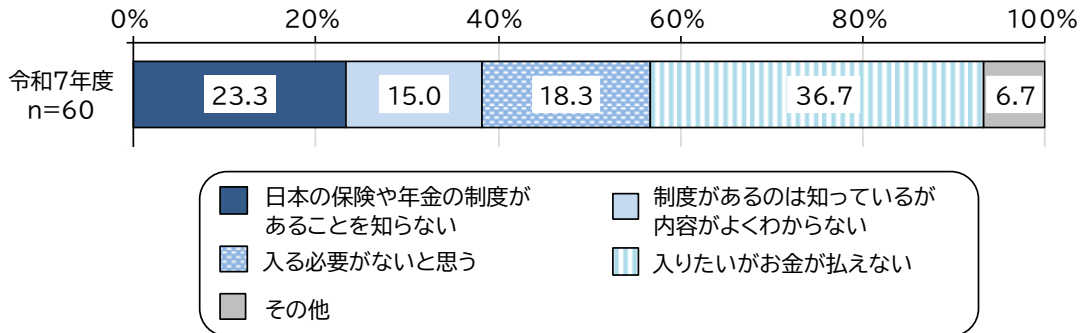
6 医療や保険について

6-2 6-1の質問で「4. 入っていない」を選んだ人はどうして入っていませんか？

(1つ選んでください)

- 保険や年金への未加入者は少ないものの、未加入の理由では、「入りたいがお金が払えない」(36.7%)との回答が最も高く、次いで「日本の保険や年金の制度があることを知らない」(23.3%)、「入る必要がないと思う」(18.3%)などの順となっている。

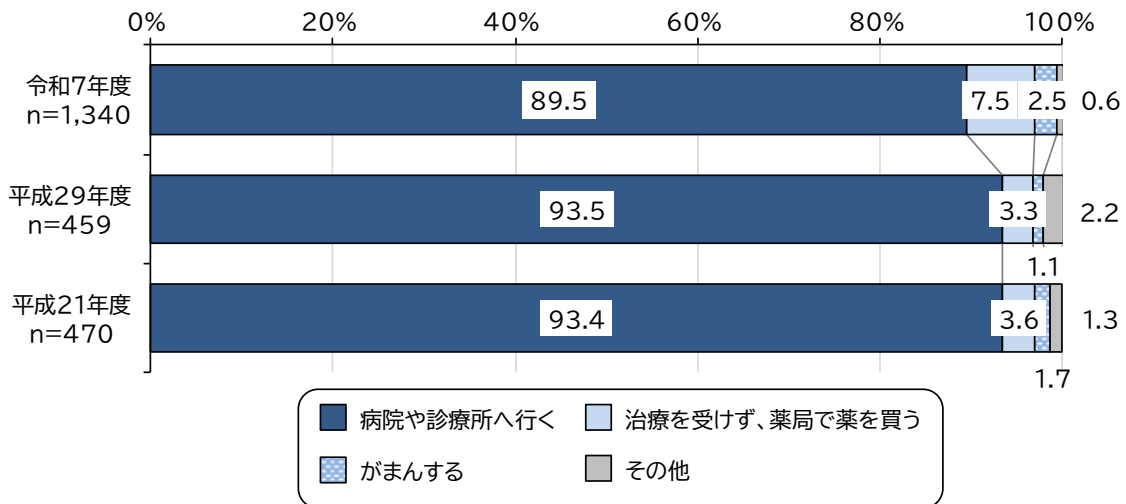
【6-2 保険に加入していない理由】



6-3 あなたや家族が、けがや病気をしたときどうしますか？ (1つ選んでください)

- けがや病気のとときの対応では、ほぼ9割が「病院や診療所に行く」としている。

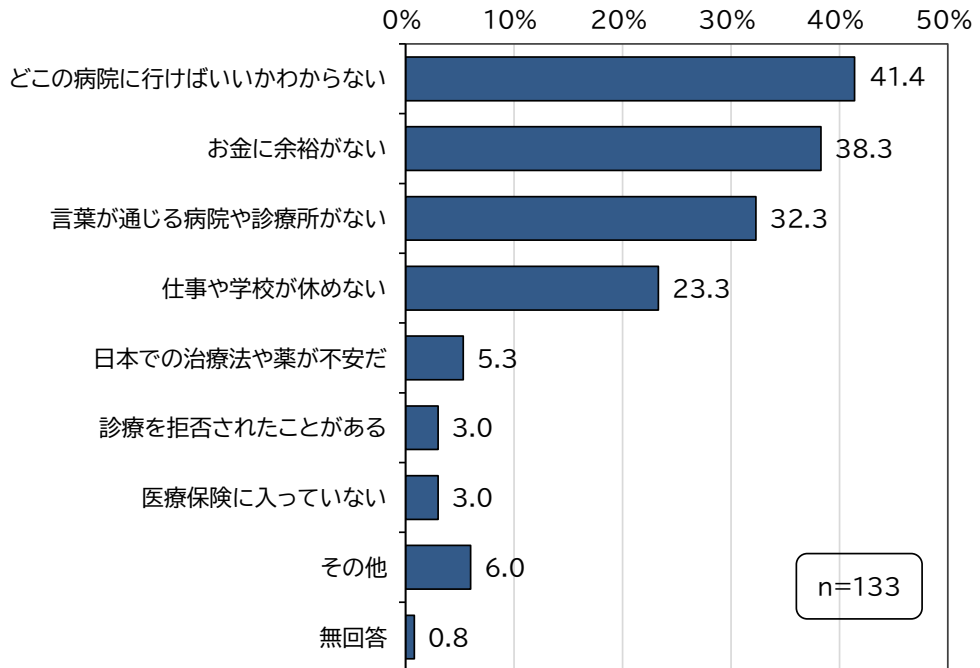
【6-3 けがや病気のとときの対応】



6-4 6-3の質問で「2. 治療を受けず、薬局で薬を買う」または「3. がまんする」を選んだ人は、
どうして病院や診療所へ行きませんか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 病院や診療所へ行かないとの回答者は少ないものの、行かない理由では、「どこの病院に行けばいいかわからない」（41.4%）との回答が最も高く、次いで「お金の余裕がない」（38.3%）、「言葉が通じる病院や診療所がない」（32.3%）などの順となっている。

【6-4 病院や診療所へ行かない理由】



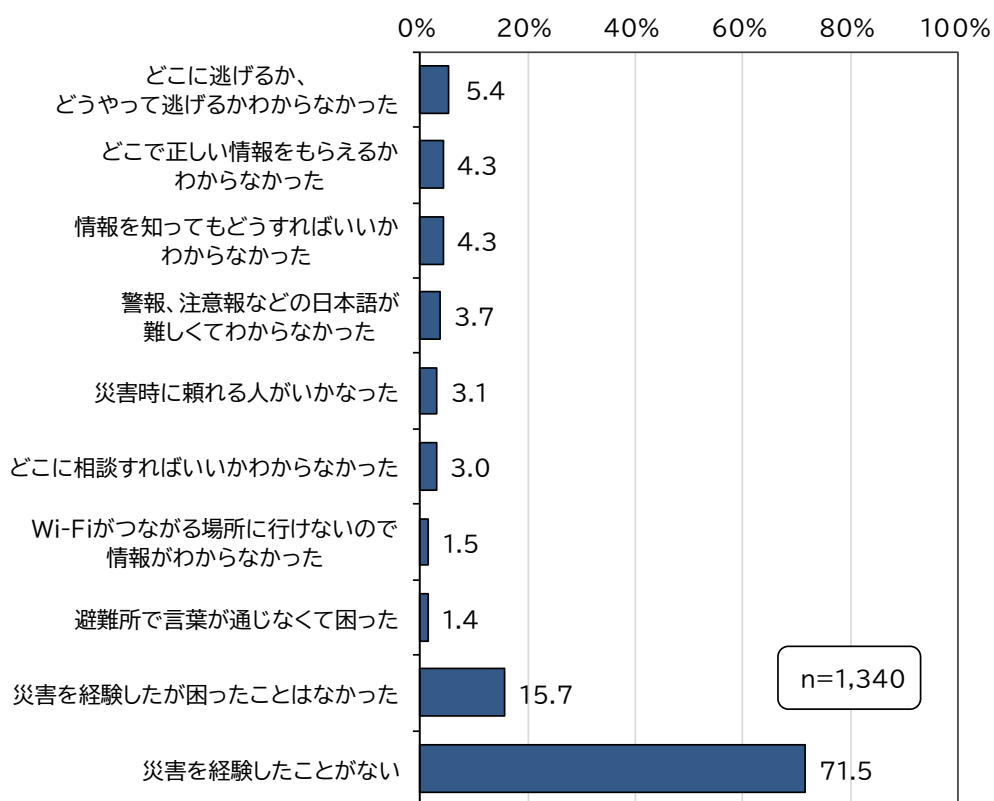
7 防災について

7-1 あなたが過去10年間、日本で地震や台風などの災害で困ったことは何ですか？

(あてはまるものを全部選んでください)

- 災害時の困りごとでは、「災害を経験したが困ったことはなかった」「災害を経験したことがない」との回答が7割を超えている。
- 災害を経験した人の災害時の困りごとの内容は、「どこに逃げるか、どうやって逃げるかわからなかった」(5.4%)との回答が最も高く、次いで「どこで正しい情報をもらえるかわからなかった」、「情報を知ってもどうすればいいかわからなかった」(4.3%)などの順となっている。

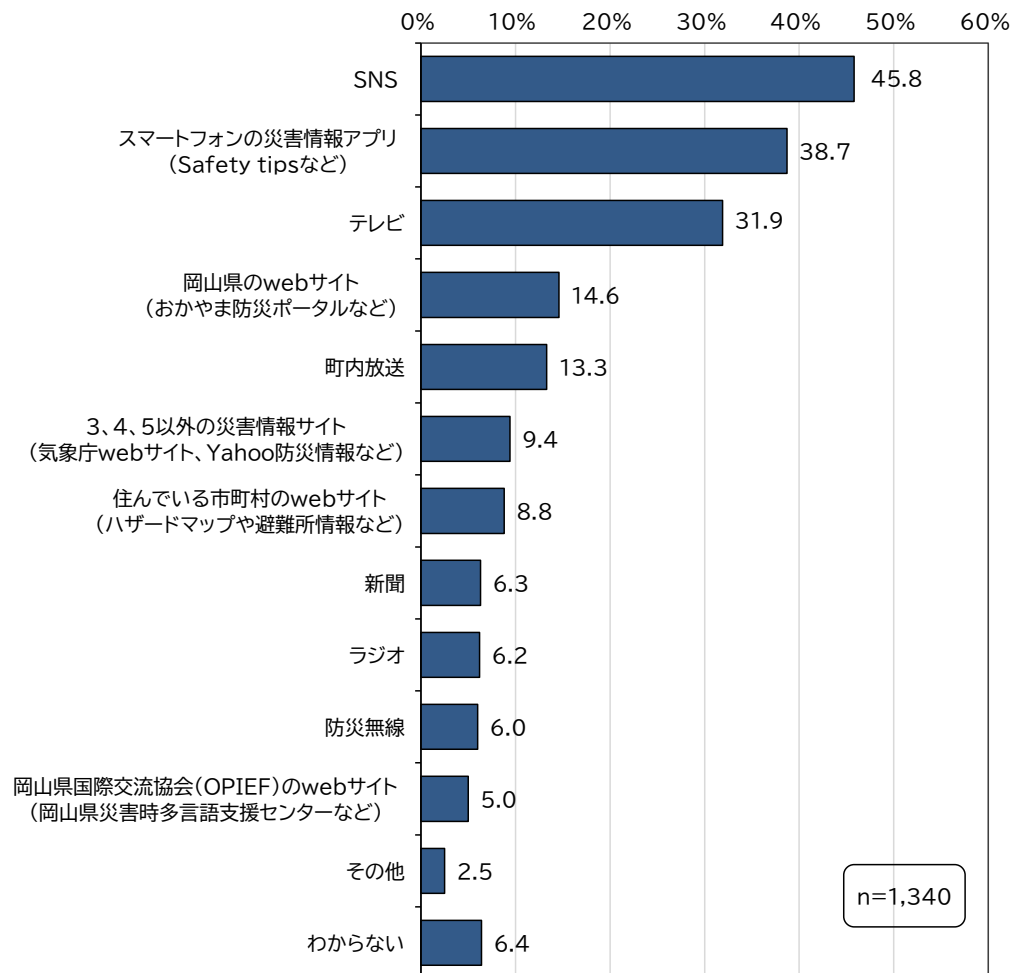
【7-1 災害時の困りごと】



7-2 どうやって地震や台風などの情報を知りますか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 災害情報の入手先では、「SNS」（45.8%）との回答が最も高く、次いで「スマートフォンの災害情報アプリ（Safety tips など）」（38.7%）、「テレビ」（31.9%）などの順となっている。

【7-2 災害情報の入手先】



II 調査結果

7 防災について

- 災害情報の入手先を年齢別にみると、40歳未満では「SNS」「スマートフォンの災害情報アプリ（Safety tips など）」の割合が高く、40歳以上では「テレビ」の割合が高い。

【7-2 災害情報の入手先（年齢別・県民局別）】

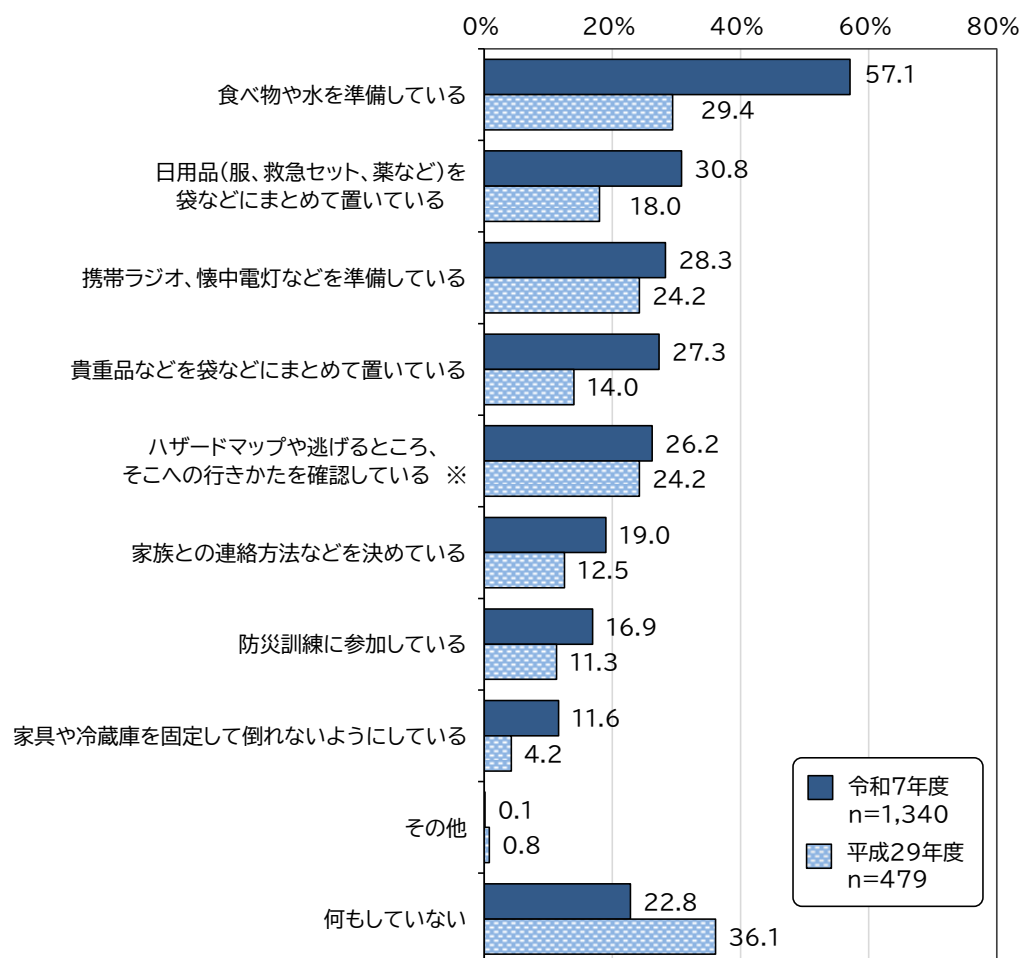
		回答数	SNS	スマートフォン の災害情報アプリ (Safety tips など)	テレビ	岡山県のwebサイト (おかやま防災ポータルなど)	町内放送	Yahoo! (気象庁webサイト、 防災情報など)	3、4、5以外の災害情報サイト	(%) 住んでいる市町村のwebサイト (ハザードマップや避難所情報など)
全体		(1,340)	45.8	38.7	31.9	14.6	13.3	9.4	8.8	
年齢別	18~29歳	(649)	49.2	37.9	19.7	17.4	11.4	8.3	7.2	
	30~39歳	(386)	51.3	40.2	26.7	12.7	15.0	7.8	9.3	
	40~49歳	(154)	39.0	41.6	57.1	13.0	14.3	14.9	11.0	
	50~59歳	(94)	26.6	38.3	66.0	9.6	16.0	14.9	13.8	
	60~69歳	(40)	22.5	37.5	87.5	5.0	12.5	7.5	7.5	
70歳以上	(17)	17.6	17.6	70.6	11.8	23.5	11.8	11.8		
局別	備前地域	(724)	45.9	39.2	31.1	15.6	12.7	10.9	9.1	
	備中地域	(497)	44.1	40.2	32.8	12.9	12.1	6.8	8.7	
	美作地域	(119)	52.9	29.4	33.6	15.1	27.8	10.9	7.6	
		回答数	新聞	ラジオ	防災無線	岡山県国際交流協会 (OPPIEF)のwebサイト (岡山県災害時多言語 支援センターなど)	その他	わからない		
全体		(1,340)	6.3	6.2	6.0	5.0	2.5	6.4		
年齢別	18~29歳	(649)	5.7	4.5	7.1	6.0	1.5	8.2		
	30~39歳	(386)	8.0	7.8	6.0	4.7	3.9	5.2		
	40~49歳	(154)	5.8	7.8	5.2	2.6	1.3	5.2		
	50~59歳	(94)	3.2	5.3	3.2	4.3	2.1	3.2		
	60~69歳	(40)	5.0	12.5	2.5	2.5	5.0	2.5		
70歳以上	(17)	17.6	11.8	0.0	5.9	11.8	5.9			
局別	備前地域	(724)	6.2	5.9	6.2	5.0	2.5	5.4		
	備中地域	(497)	5.8	6.4	4.4	5.6	2.4	7.4		
	美作地域	(119)	9.2	6.7	11.8	2.5	2.5	8.4		
			全体の+10%	全体の+5%	全体の-5%	全体の-10%				

7-3 地震や台風などの災害に普段からどんな準備をしていますか？

(あてはまるものを全部選んでください)

- 災害に対する日頃の備えでは、「食べ物や水を準備している」との回答が 57.1%と最も高く、次いで「日用品（服、救急セット、薬など）を袋などにまとめて置いている」（30.8%）、「携帯ラジオ、懐中電灯などを準備している」（28.3%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「食べ物や水を準備している」「日用品（服、救急セット、薬など）を袋などにまとめて置いている」「貴重品などを袋などにまとめて置いている」は前回調査を 10 ポイント以上、上回っている。一方、「何もしていない」は前回調査を 13.3 ポイント下回っている。

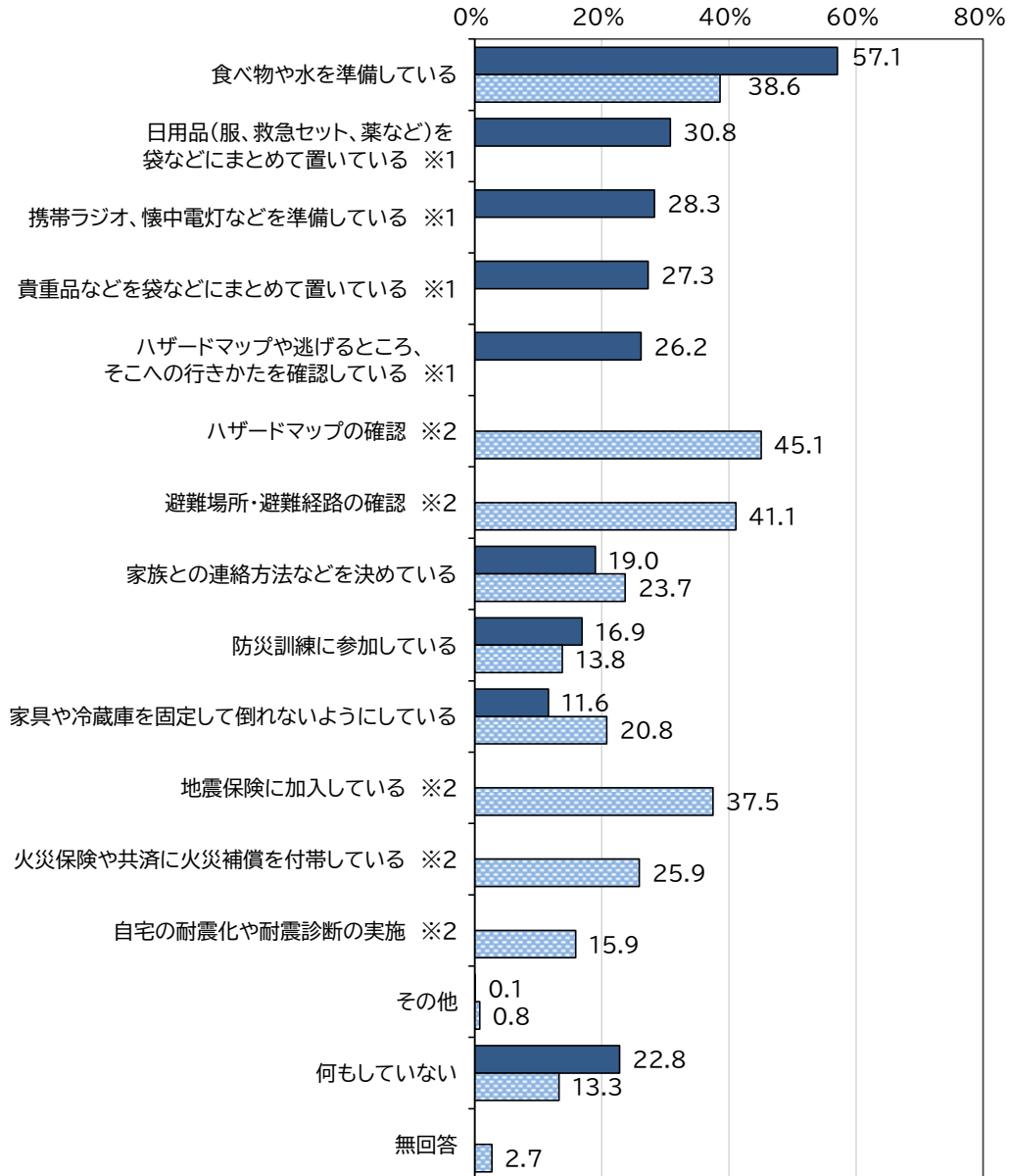
【7-3 災害に対する日頃の備え】



※ 平成29年度は、「近くの学校や公園など、避難する場所を決めている」

- 災害に対する備えについて、一般県民のアンケートと比較すると、「何もしていない」は一般県民のアンケートを9.5ポイント上回っている。備えの内容では「食べ物や水を準備している」の割合が一般県民のアンケートより高く、「家具や冷蔵庫を固定して倒れないようにしている」との割合は低い。

【7-3 災害に対する日頃の備え（令和6年度岡山県県民満足度との比較）】



※1 令和6年度岡山県県民満足度にはない選択肢
※2 令和7年度岡山県外国人生活状況調査にはない選択肢

【参考】実践している災害に対する備え

(出展：令和6年度県民満足度調査同時調査 防災対策についての調査結果報告書)

- 災害に対する日頃の備えを年齢別にみると、60歳以上では「何もしていない」の割合が高い。備えの内容では70歳以上で「携帯ラジオ、懐中電灯などを準備している」の割合が高く、「食べ物や水を準備している」「日用品（服、救急セット、薬など）を袋などにまとめて置いている」「貴重品などを袋などにまとめて置いている」「防災訓練に参加している」の割合が低い。
- 国籍別にみると、「何もしていない」は韓国で最も高く、インドネシアで最も低い。

【7-3 災害に対する日頃の備え（年齢別・国籍別）】

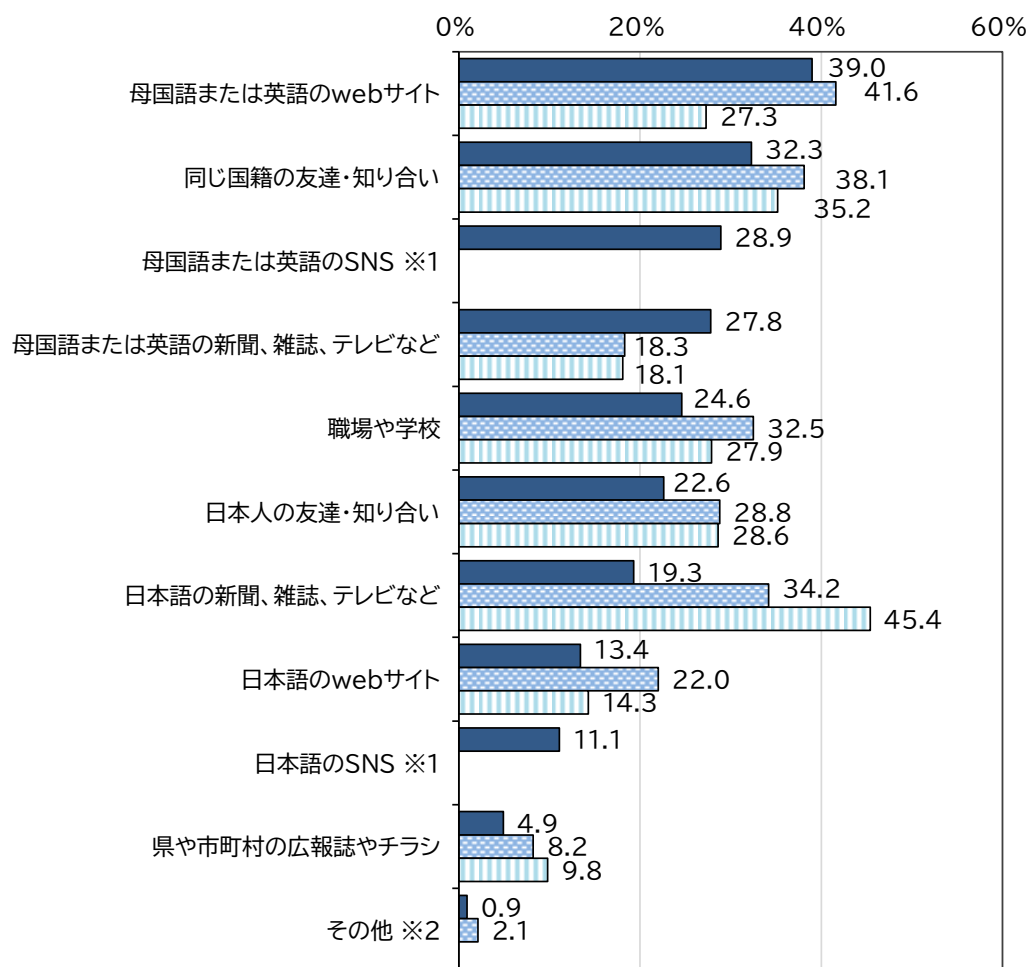
		回答数	食べ物や水を準備している	日用品（服、救急セット、薬など）を袋などにまとめて置いている	携帯ラジオ、懐中電灯などを準備している	貴重品などを袋などにまとめて置いている	ハザードマップや逃げかたを確認している	家族との連絡方法などを決めている	防災訓練に参加している	倒壊しないよう固定している	その他	何もしていない
全体		(1,340)	57.1	30.8	28.3	27.3	26.2	19.0	16.9	11.6	0.1	22.8
年齢別	18～29歳	(649)	56.7	33.4	26.0	28.0	27.3	16.6	20.0	11.2	0.0	20.0
	30～39歳	(386)	59.8	32.9	29.0	32.1	28.2	23.1	16.6	12.2	0.0	20.5
	40～49歳	(154)	57.1	22.7	30.5	20.7	20.8	21.4	13.6	10.4	0.0	37.8
	50～59歳	(94)	55.3	26.6	33.0	25.5	22.3	20.2	10.6	16.0	1.1	25.5
	60～69歳	(40)	47.5	15.0	32.5	10.0	17.5	7.5	2.5	10.0	0.0	42.5
	70歳以上	(17)	41.2	17.6	41.2	5.9	29.4	11.8	0.0	5.9	0.0	41.2
国籍別	バトナム	(469)	69.9	32.0	34.5	31.8	31.6	15.8	19.2	16.4	0.0	14.7
	中国	(226)	53.5	24.8	27.9	16.8	17.7	24.3	12.4	10.6	0.0	36.3
	韓国	(32)	31.3	9.4	15.6	6.3	18.8	9.4	3.1	6.3	0.0	59.4
	インドネシア	(185)	48.7	34.1	13.5	34.7	36.2	23.2	27.0	3.2	0.0	9.7
	フィリピン	(123)	64.2	35.8	36.6	35.8	22.8	19.5	16.3	11.4	0.8	15.4
	ネパール	(31)	48.4	35.5	32.3	38.7	16.1	29.0	16.1	12.9	0.0	16.1
	ミャンマー	(88)	45.5	39.8	21.6	27.3	15.9	14.8	13.6	5.7	0.0	25.0
	ブラジル	(34)	26.5	23.5	20.6	23.5	14.7	20.6	8.8	8.8	0.0	44.1
	その他	(152)	48.7	28.3	28.3	17.1	25.0	17.1	11.2	13.8	0.0	37.5
<div style="text-align: right;"> 全体+10% 全体+5% 全体-5% 全体-10% </div>												

8 日常生活について

8-1 あなたは生活に必要な情報をどこで知りますか？（3つまで選んでください）

- 生活情報の入手先では、「母国語または英語のwebサイト」（39.0%）との回答が最も高く、次いで「同じ国籍の友達・知り合い」（32.3%）、「母国語または英語のSNS」（28.9%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「母国語または英語の新聞、雑誌、テレビなど」は前回調査を9.5ポイント上回っている。一方、「日本語の新聞、雑誌、テレビなど」は前回調査を14.9ポイント下回っている。

【8-1 生活情報の入手先】



※1 平成21年度、29年度にはない選択肢

※2 平成21年度にはない選択肢

- 生活情報の入手先を国籍別で見ると、日本語の情報を回答した割合が高いのは、中国、韓国となっており、母国語または英語の情報を回答した割合が高いのは、ベトナム、インドネシア、フィリピン、ネパール、ミャンマーとなっている。ブラジルはどちらも同程度の回答割合となっている。
- 日本での在住期間別で見ると、在住期間が11年以上で日本語の情報を回答した割合が高くなり、10年以下では、母国語または英語の情報を回答した割合が高い。

【8-1 生活情報の入手先（国籍別・県民局別）】

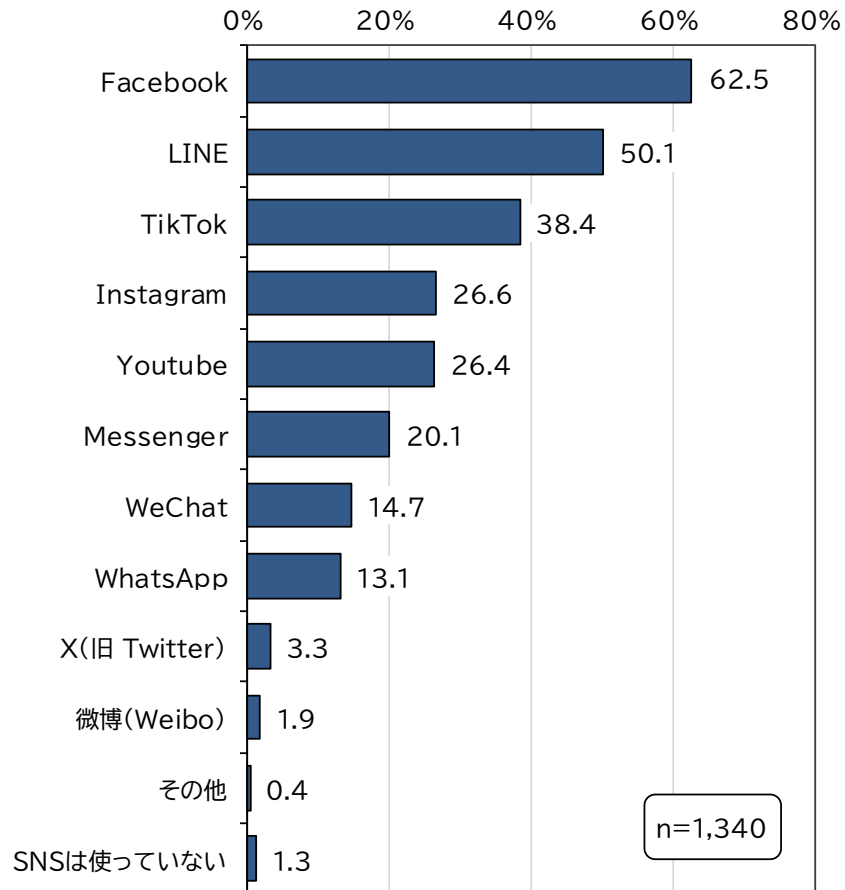
		回答数	母国語または英語のwebサイト	同じ国籍の友達・知り合い	母国語または英語のSNS	雑誌、テレビなど	職場や学校	日本人の友達・知り合い	日本語の新聞、雑誌、テレビなど	日本語のウェブサイト	日本語のSNS	県や市町村の広報誌やチラシ	その他
全体		(1,340)	39.0	32.3	28.9	27.8	24.6	22.6	19.3	13.4	11.1	4.9	0.9
国籍別	ベトナム	(469)	46.1	38.0	33.7	36.7	23.5	20.3	11.3	7.5	5.5	2.3	0.4
	中国	(226)	21.7	23.5	9.3	19.5	28.3	16.4	46.5	34.5	18.6	11.1	1.3
	韓国	(32)	21.9	18.8	3.1	25.0	15.6	12.5	50.0	40.6	15.6	15.6	3.1
	インドネシア	(185)	33.5	44.3	47.0	21.6	16.8	30.8	9.7	9.2	14.6	2.2	0.0
	フィリピン	(123)	52.8	24.4	33.3	32.5	28.5	31.7	17.9	5.7	4.1	4.9	0.8
	ネパール	(31)	38.7	35.5	32.3	16.1	45.2	9.7	9.7	0.0	9.7	0.0	0.0
	ミャンマー	(88)	34.1	50.0	20.5	19.3	22.7	28.4	5.7	5.7	12.5	3.4	0.0
	ブラジル	(34)	26.5	17.6	26.5	23.5	20.6	11.8	23.5	20.6	17.6	8.8	5.9
その他	(152)	48.0	15.1	27.6	25.7	28.9	25.7	19.1	11.8	15.8	5.3	2.0	
在住期間別	4年より短い	(638)	44.8	41.4	32.6	27.7	25.2	20.5	9.1	8.0	8.8	2.4	0.0
	4年～5年	(193)	43.0	30.1	33.7	30.6	26.9	21.2	9.3	9.8	8.8	5.7	1.0
	6年～10年	(211)	40.8	32.7	33.2	33.6	24.6	25.6	17.5	13.7	16.6	4.3	1.9
	11年～20年	(152)	25.7	13.8	17.1	21.7	20.4	25.0	47.4	32.2	13.8	10.5	0.7
	20年より長い	(146)	19.9	14.4	12.3	22.6	23.3	26.7	50.7	21.9	13.7	9.6	3.4

全体の+10%
全体の+5%
全体の-5%
全体の-10%

8-2 あなたがよく使うSNSは何ですか？（3つまで選んでください）

- よく使うSNSでは、「Facebook」（62.5%）との回答が最も高く、次いで「LINE」（50.1%）、「TikTok」（38.4%）などの順となっている。

【8-2 よく使うSNS】



- よく使うSNSを年齢別で見ると、40歳未満では「Facebook」の割合が高く、40～69歳では「LINE」の割合が高い。
- 国籍別で見ると、ベトナム、フィリピン、ネパール、ミャンマーでは9割前後が「Facebook」を利用しており、中国では8割以上が「WeChat」を利用、韓国では8割近くが「LINE」を利用、インドネシアでは7割以上が「Instagram」を利用している。ブラジルでは突出してシェアの高いSNSはなく、「LINE」「Instagram」「WhatsApp」が5割近く利用されている。また、「LINE」は、全国籍で5割近い利用率となっている。

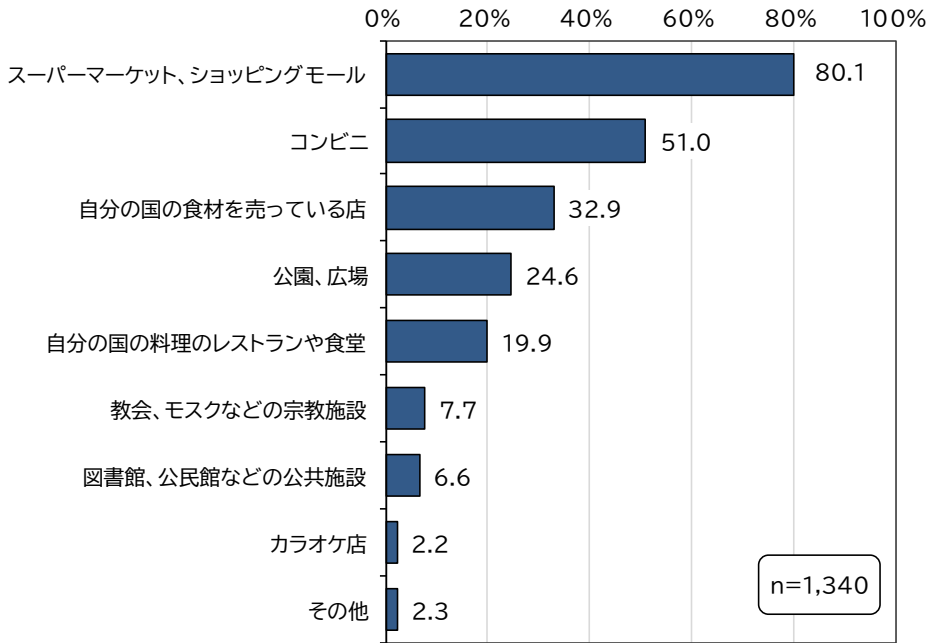
【8-2 よく使うSNS（年齢別・国籍別）】

		回答数	F a c e b o o k	L I N E	T i k T o k	I n s t a g r a m	Y o u t u b e	M e s s e n g e r	
全 体		(1,340)	62.5	50.1	38.4	26.6	26.4	20.1	
年 齢 別	18～29歳	(649)	68.0	40.5	47.1	33.9	21.3	19.7	
	30～39歳	(386)	71.8	54.4	41.2	23.1	28.8	25.4	
	40～49歳	(154)	42.2	66.9	19.5	22.7	31.2	13.0	
	50～59歳	(94)	42.6	64.9	11.7	9.6	41.5	18.1	
	60～69歳	(40)	30.0	67.5	20.0	7.5	32.5	12.5	
70歳以上	(17)	11.8	41.2	5.9	0.0	29.4	11.8		
国 籍 別	ベトナム	(469)	94.5	47.3	56.9	11.9	23.7	30.7	
	中国	(226)	7.5	61.1	26.1	12.4	19.9	1.3	
	韓国	(32)	9.4	78.1	6.3	18.8	71.9	3.1	
	インドネシア	(185)	36.8	34.6	44.3	71.9	15.7	2.2	
	フィリピン	(123)	87.0	48.8	28.5	27.6	28.5	45.5	
	ネパール	(31)	90.3	41.9	45.2	35.5	41.9	16.1	
	ミャンマー	(88)	90.9	48.9	27.3	15.9	27.3	37.5	
	ブラジル	(34)	35.3	50.0	26.5	47.1	41.2	11.8	
その他	(152)	52.0	58.6	15.1	38.2	39.5	13.2		
全 体		(1,340)	W e C h a t	W h a t s A p p	(X 旧 T w i t t e r)	微 博 (W e i b o)	そ の 他	S N S は 使 っ て い な い	
全 体		(1,340)	14.7	13.1	3.3	1.9	0.4	1.3	
年 齢 別	18～29歳	(649)	8.6	14.8	3.4	1.7	0.3	0.6	
	30～39歳	(386)	12.2	11.1	3.1	2.1	0.0	0.8	
	40～49歳	(154)	34.4	9.7	3.2	1.9	0.6	1.3	
	50～59歳	(94)	31.9	16.0	2.1	2.1	1.1	3.2	
	60～69歳	(40)	12.5	10.0	5.0	2.5	2.5	7.5	
70歳以上	(17)	35.3	17.6	5.9	0.0	0.0	17.6		
国 籍 別	ベトナム	(469)	0.2	0.0	1.9	0.0	0.0	0.4	
	中国	(226)	84.5	0.4	5.3	10.2	0.9	2.7	
	韓国	(32)	6.3	3.1	12.5	3.1	6.3	12.5	
	インドネシア	(185)	0.0	60.0	4.9	0.0	0.0	0.0	
	フィリピン	(123)	0.0	1.6	0.8	0.0	0.0	0.0	
	ネパール	(31)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ミャンマー	(88)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ブラジル	(34)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	2.9	
その他	(152)	2.0	28.9	5.9	0.7	0.7	3.3		
			全体の+10%					全体の+5%	
			全体の-5%					全体の-10%	

8-3 あなたは会社や学校、自宅のほかはどこによく行きますか？（3つまで選んでください）

- よく行く場所では、「スーパーマーケット、ショッピングモール」（80.1%）との回答が最も高く、次いで「コンビニ」（51.0%）、「自分の国の食材を売っている店」（32.9%）などの順となっている。

【8-3 よく行く場所】



- よく行く場所を年齢別で見ると、「スーパーマーケット、ショッピングモール」は全世代で7割以上が利用しており、50代以下では「コンビニ」が5割前後利用されている。
- 国籍別で見ると、「コンビニ」の割合が高いのは、インドネシア、フィリピン、ブラジルであり、インドネシアは「自分の国の食材を売っている店」の割合も高くなっている。

【8-3 よく行く場所（年齢別・国籍別）】

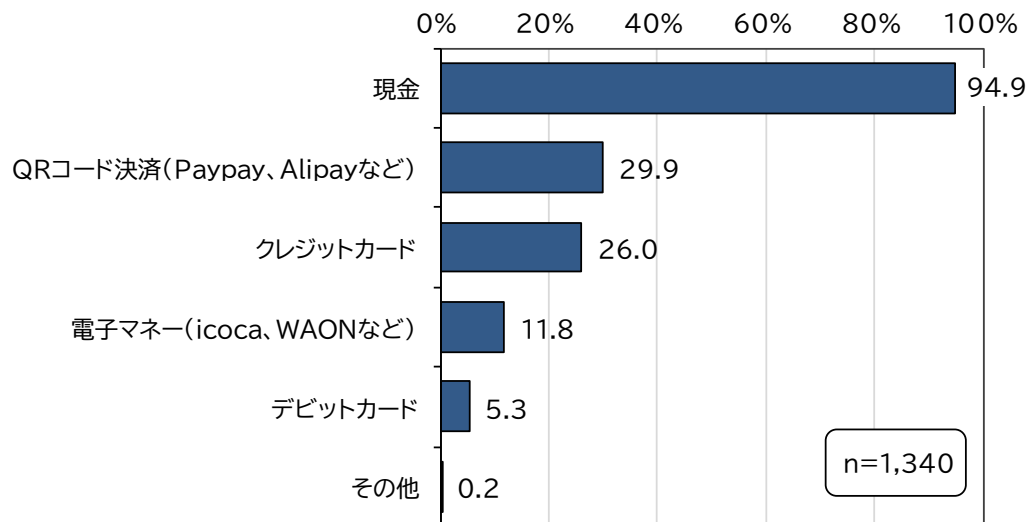
	回答数	スーパーマーケット、ショッピングモール	コンビニ	自分の国の食材を売っている店	公園、広場	自分の国の料理のレストランや食堂	教会、モスクなどの宗教施設	図書館、公民館などの公共施設	カラオケ店	その他	
全体	(1,340)	80.1	51.0	32.9	24.6	19.9	7.7	6.6	2.2	2.3	
年齢別	18~29歳	(649)	76.4	53.0	37.0	20.6	22.3	8.0	4.9	2.2	1.4
	30~39歳	(386)	81.3	51.0	34.7	29.8	21.5	6.5	5.4	1.6	1.8
	40~49歳	(154)	83.8	48.7	24.0	31.2	14.9	6.5	10.4	3.9	3.9
	50~59歳	(94)	90.4	51.1	22.3	26.6	9.6	13.8	10.6	2.1	3.2
	60~69歳	(40)	87.5	37.5	22.5	7.5	12.5	7.5	7.5	0.0	10.0
	70歳以上	(17)	88.2	29.4	0.0	23.5	5.9	0.0	35.3	5.9	11.8
国籍別	バトナム	(469)	74.8	39.2	35.8	25.8	29.9	4.7	3.4	1.1	1.5
	中国	(226)	91.2	48.7	30.5	31.9	16.4	2.2	10.6	1.3	1.8
	韓国	(32)	100.0	53.1	21.9	6.3	3.1	6.3	9.4	3.1	3.1
	インドネシア	(185)	69.7	64.3	58.4	14.1	9.7	20.0	4.9	3.2	0.0
	フィリピン	(123)	83.7	66.7	28.5	19.5	15.4	15.4	5.7	4.1	2.4
	ネパール	(31)	64.5	58.1	35.5	32.3	35.5	3.2	3.2	0.0	0.0
	ミャンマー	(88)	94.3	40.9	22.7	29.5	6.8	2.3	5.7	1.1	0.0
	ブラジル	(34)	79.4	64.7	2.9	29.4	14.7	8.8	5.9	2.9	11.8
	その他	(152)	80.9	63.2	14.5	25.0	19.1	7.9	13.8	4.6	7.9
											全体の+10%
											全体の+5%
											全体の-5%
											全体の-10%

8-4 あなたは買い物したときにどうやってお金を払いますか？

(よく使うものを3つまで選んでください)

- 買い物時の支払い方法では、「現金」(94.4%)との回答が最も高く、次いで「QRコード決済(Paypay、Alipay など)」(29.9%)、「クレジットカード」(26.0%)などの順となっている。

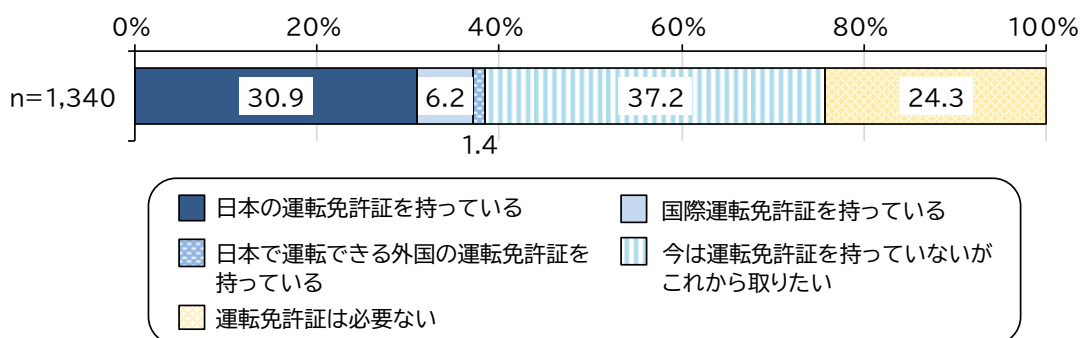
【8-4 買い物時の支払い方法】



8-5 あなたは車やバイクの運転免許証を持っていますか？（1つ選んでください）

- 運転免許の取得状況では、「今は運転免許証を持っていないがこれから取りたい」（37.2%）との回答が最も高く、次いで「日本の運転免許証を持っている」（30.9%）、「運転免許証は必要ない」（24.3%）などの順となっている。

【8-5 運転免許の取得状況】



- 運転免許の取得状況を在留資格別で見ると、「日本の運転免許証を持っている」のは、永住者、日本人または永住者の配偶者等、定住者、技術・人文知識・国際業務の割合が高い。
- 県民局別では、特に有意な差は見られない。

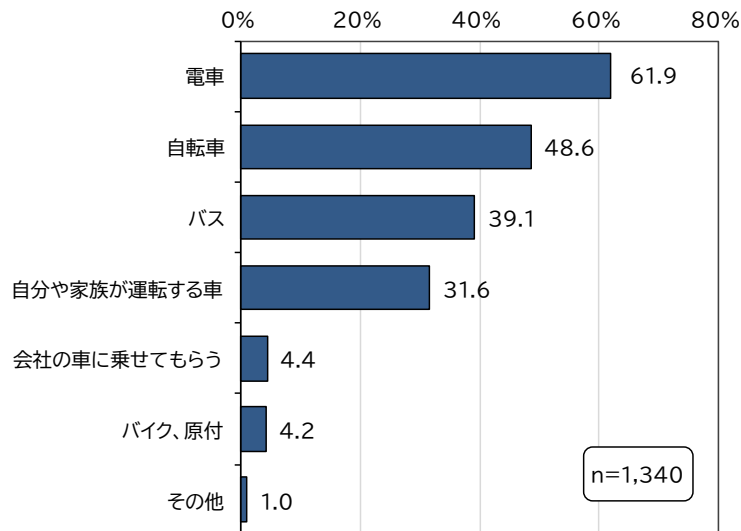
【8-5 運転免許の取得状況（在留資格別・県民局別）】

		回答数	持日本 ての運 転免 許証 を	持国 際 で 運 転 免 許 証 を	持外 国 で の 運 転 免 許 証 を	こ れ か ら 取 ら い た が 証 を	今 は 運 転 免 許 証 を	運 転 免 許 証 は 必 要 な い
全体		(1,340)	30.9	6.2	1.4	37.2	24.3	
在留資格別	永住者	(238)	80.3	0.4	0.0	7.6	11.8	
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	61.3	4.3	0.0	21.5	12.9	
	定住者	(30)	53.3	0.0	0.0	26.7	20.0	
	家族滞在	(36)	19.4	5.6	0.0	58.3	16.7	
	特定活動	(19)	15.8	0.0	0.0	52.6	31.6	
	留学	(128)	9.4	3.9	3.9	56.3	26.6	
	技術・人文知識・国際業務	(158)	52.5	5.1	2.5	25.9	13.9	
	特定技能	(229)	11.8	8.3	2.2	52.8	24.9	
技能実習	(388)	2.3	11.1	1.3	47.2	38.1		
その他	(21)	42.9	4.8	0.0	23.8	28.6		
県民局別	備前地域	(724)	30.7	5.8	1.5	37.4	24.6	
	備中地域	(497)	30.4	7.4	1.2	37.4	23.5	
	美作地域	(119)	34.5	3.4	1.7	35.3	25.2	
						全体の+10%		
						全体の+5%		
						全体の-5%		
						全体の-10%		

8-6 あなたは歩いて行けないくらい遠くに出かけるとき、どうやって移動しますか？
(よく使うもの3つまで選んでください)

- 遠方への移動手段では、「電車」(61.9%) との回答が最も高く、次いで「自転車」(48.6%)、「バス」(39.1%) などの順となっている。

【8-6 遠方への移動手段】



- 遠方への移動手段を在留資格別で見ると、永住者、日本人または永住者の配偶者等、定住者、技術・人文知識・国際業務では「自分や家族が運転する車」の割合が高い。特定活動、留学、特定技能、技能実習では「自転車」や「電車」「バス」の割合が高い。
- 県民局別で見ると、美作地域では「自分や家族が運転する車」の割合が高く、「電車」や「自転車」の割合が低い。

【8-6 遠方への移動手段（在留資格別・県民局別）】

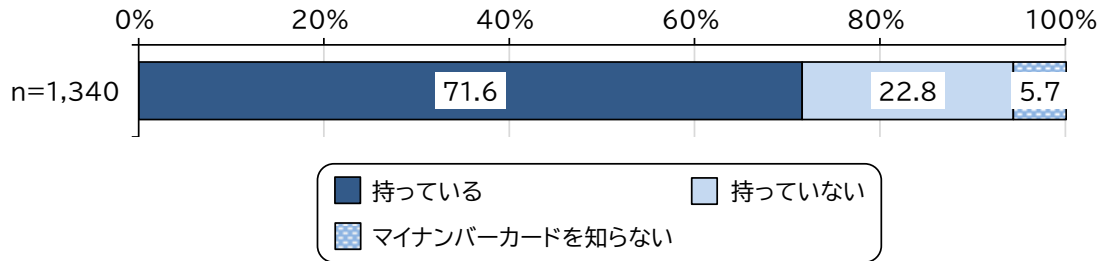
		回答数	電車	自転車	バス	自分や家族が運転する車	会社の車に乗せてもらう	バイク、原付	その他
全体		(1,340)	61.9	48.6	39.1	31.6	4.4	4.2	1.0
在留資格別	永住者	(238)	35.3	18.9	20.6	86.6	0.8	2.9	1.7
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	54.8	25.8	33.3	77.4	1.1	2.2	2.2
	定住者	(30)	46.7	30.0	13.3	56.7	3.3	10.0	0.0
	家族滞在	(36)	58.3	58.3	44.4	38.9	2.8	0.0	0.0
	特定活動	(19)	78.9	68.4	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0
	留学	(128)	71.1	68.8	58.6	8.6	1.6	1.6	0.8
	技術・人文知識・国際業務	(158)	70.3	39.9	38.0	42.4	1.9	8.9	0.0
	特定技能	(229)	69.4	62.9	46.3	9.6	7.0	6.1	0.0
局別	備前地域	(724)	62.2	50.4	43.6	31.6	4.0	3.6	0.7
	備中地域	(497)	65.0	48.1	32.6	30.0	4.4	5.4	1.0
	美作地域	(119)	47.9	39.5	38.7	38.7	6.7	2.5	2.5

全体の+10%
全体の+5%
全体の-5%
全体の-10%

8-7 あなたはマイナンバーカードを持っていますか？（1つ選んでください）

- マイナンバーカードの所持状況では、「持っている」との回答が71.6%と最も高い。

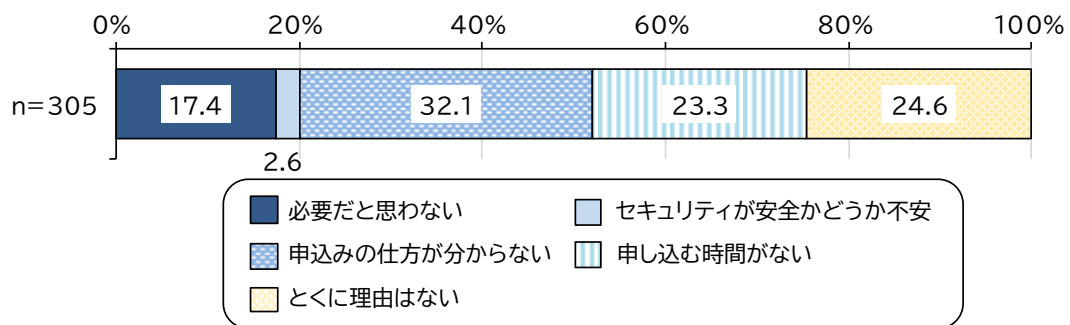
【8-7 マイナンバーカードの所持状況】



8-8 8-7の質問で「2. 持っていない」を選んだ人はどうしてマイナンバーカードを持っていますか？（1つ選んでください）

- マイナンバーカードの未所持理由では、「申込みの仕方が分からない」(32.1%)との回答が最も高く、次いで「とくに理由はない」(24.6%)、「申し込む時間がない」(23.3%)との順となっている。

【8-8 マイナンバーカードの未所持理由】

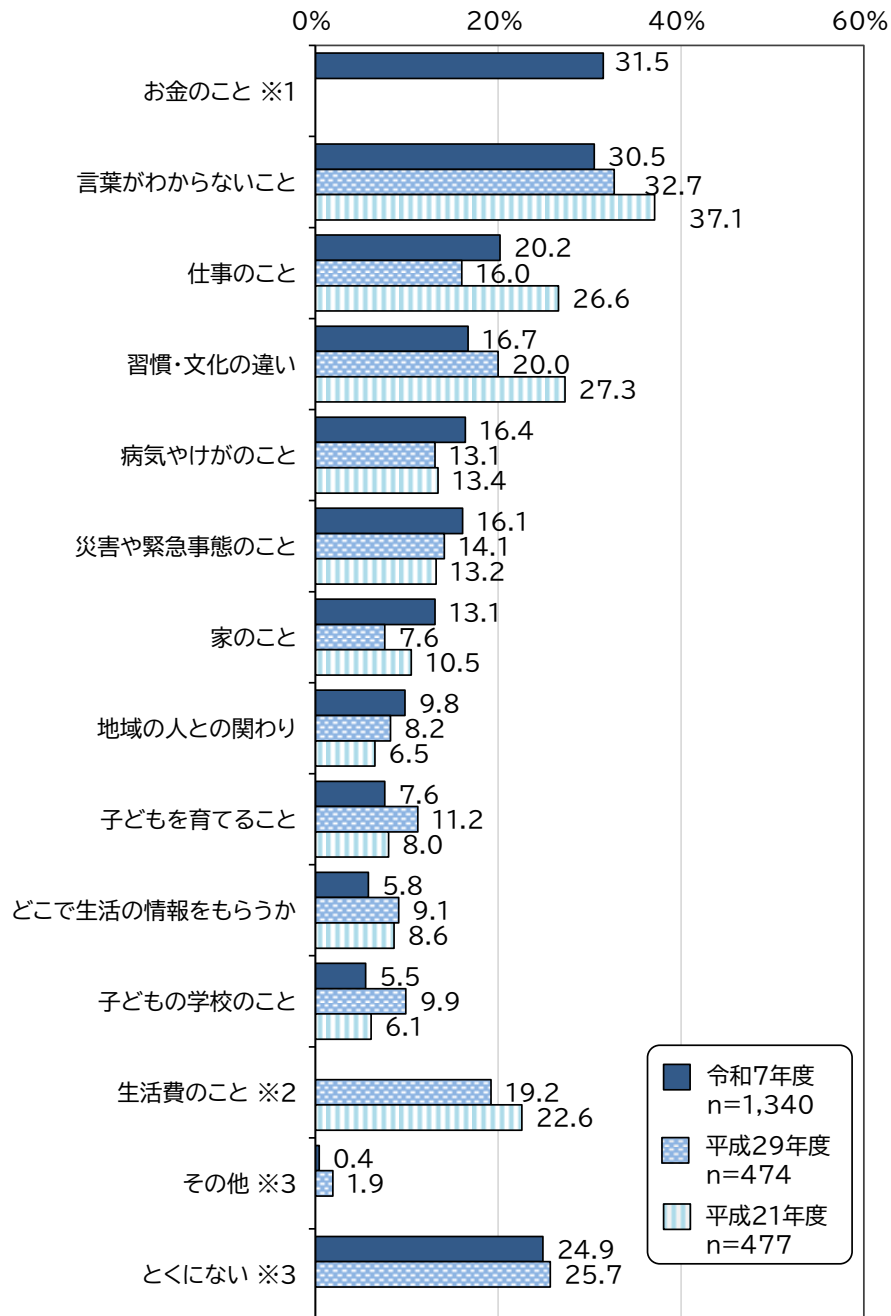


9 困ることや相談について

9-1 あなたは生活で困っていることや心配なことがありますか？（3つまで選んでください）

- 普段の生活での困りごとや心配なことでは、「お金のこと」（31.5%）との回答が最も高く、次いで「言葉がわからないこと」（30.5%）、「仕事のこと」（20.2%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「お金のこと」は前回調査を12.3ポイント上回っている。

【9-1 普段の生活での困りごとや心配なこと】



※1 平成21年度、29年度は「生活費のこと」

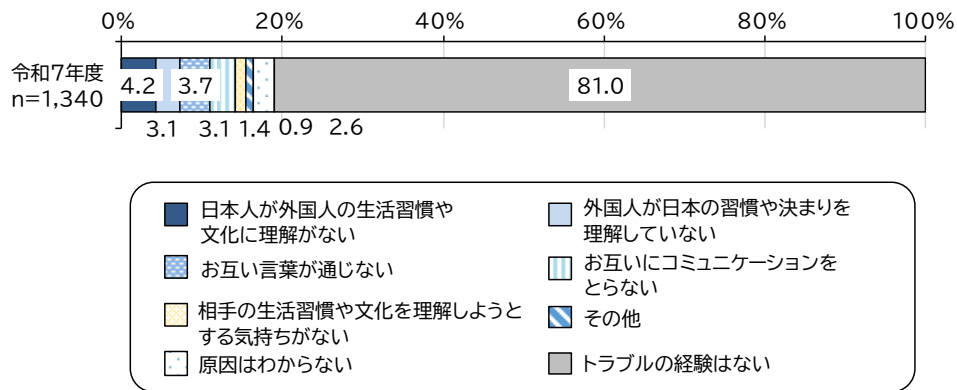
※2 令和7年度にはない選択肢

※3 平成21年度にはない選択肢

9-2 あなたやあなたの家族や友達が地域の人とトラブルになったことがありますか？ある場合、トラブルの一番の原因と思うものは何ですか。（1つ選んでください）

- トラブルについては、「トラブルの経験はない」（81.0%）との回答が最も高く、トラブルの原因では「日本人が外国人の生活習慣や文化に理解がない」（4.2%）、「お互い言葉が通じない」（3.7%）などの順となっている。

【9-2 トラブルの原因】



【トラブル経験あり／なしの区分（9-2 トラブルの原因）】

トラブル経験	選択肢	選択肢内容
トラブル経験あり	1	日本人が外国人の生活習慣や文化に理解がない
	2	外国人が日本の習慣や決まりを理解しない
	3	お互いに言葉が通じない
	4	お互いにコミュニケーションをとらない
	5	相手の生活習慣や文化を理解しようとする気持ちがない
	6	その他
	7	原因はわからない
トラブル経験なし	8	トラブルの経験はない

- トラブル経験を性別で見ると、男性の方が「トラブル経験あり」の割合がやや多い。
- 年齢別では、特に有意な傾向は見られない。
- 国籍別では、インドネシアで「トラブル経験あり」の割合が低い。

【9-2 トラブルの原因（性別・年齢別・国籍別）】

	回答数	性別			年齢別					
		男	女	答えたくない	18歳以下	30歳以下	40歳以下	50歳以下	60歳以下	70歳以上
全体	(1,340)	49.2	49.6	1.2	48.4	28.8	11.5	7.0	3.0	1.3
トラブル経験あり	(254)	54.3	44.7	1.6	42.9	31.1	13.4	8.7	3.9	0.0
	(1086)	48.0	50.9	1.1	49.7	28.3	11.0	6.6	2.8	1.6
	回答数	国籍別								
		ベトナム	中国	韓国	インドネシア	フィリピン	ネパール	ミャンマー	ブラジル	その他
全体	(1,340)	35.0	16.9	2.4	13.8	9.2	2.3	6.6	2.5	11.3
トラブル経験あり	(254)	38.6	18.1	4.3	6.7	8.7	2.4	2.0	2.4	16.9
	(1086)	34.2	16.6	1.9	15.5	9.3	2.3	7.6	2.6	10.0

全体の+10%
全体の+5%
全体の-5%
全体の-10%

II 調査結果

9 困ることや相談について

【9-2 トラブルの内容（一部抜粋）】

ご近所に関すること
・活動する時間以外（睡眠やゆっくりしている時）に騒音を出さないでほしい（30代 中国）
・同じアパートの人と掃除についてケンカになった（40代 ベトナム）
・近所の人々が毎日私たちに怒鳴ってきて、食事中に家の中を覗き込んできたり、子どもをどなりつけてきたりします。（50代 フランス）

仕事に関すること
・転職したいけれど、はっきりとした返事がなく、保留のままです。特定技能ビザにもかかわらず、登録支援機関は、私を転職させたくないようです。私が希望すれば、1年に1回は、転職する権利があるのではないのでしょうか？（18～29歳 インドネシア）
・組織の中で英語を話せる人がまったく見つからないことがとても多いです。何か情報が必要な場合、コミュニケーションをとることがとても難しいです。少し日本語を話すことはできますが、聞いたり理解したりするのは難しいので、コミュニケーションに時間がかかってしまいます。簡単な（グローバル言語である）英語は、どこでも通じるようにすべきだと感じます。（30代 インド）

生活に関すること
・日本では道路脇に自由に駐車することができない（18～29歳 中国）
・ゴミステーションの管理 ゴミの出し方など…。私は理解してキッチンと出しているが 他国の方が近くに居てメチャクチャだ。（60代 韓国）

子どもに関すること
・幼稚園で他の母親から避けられている。許可なく娘に触れられる。母親が日本人ではないから息子が学校でいじめられた。（40代 アメリカ）
・私の息子と娘の学校でのいじめ。（40代 ブラジル）

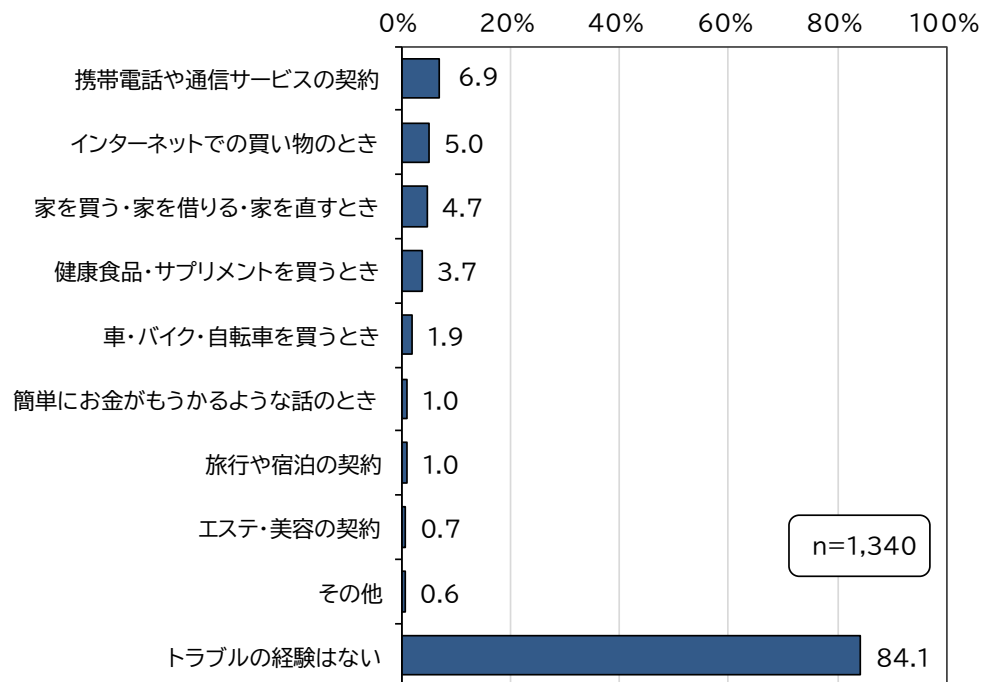
【9-2 相談相手（一部抜粋）】

・勤務先(会社の上司、日本人の同僚、会社の管理部の担当者など)
・行政・公的機関(警察、登録支援機関、市役所カウンセラーなど)
・学校(子どもの担任、日本の指導教諭など)
・家族
・相談していない

9-3 あなたやあなたの家族や友達がいり物や契約のときにトラブルになったことがありますか？
ある場合、どんなときですか。(あてはまるものを全部選んでください)

- 買い物や契約時のトラブルの経験では、「トラブルの経験はない」(84.1%)との回答が最も高く、
トラブルの内容では「携帯電話や通信サービスの契約」(6.9%)、「インターネットでの買い物
のとき」(5.0%)などの順となっている。

【9-3 買い物や契約時のトラブルの経験】



【9-3 トラブルの内容（一部抜粋）】

契約関連
・ウェブサイトフルネームを入力することができないこともあって、SIMカードを契約するのが非常に難しいです。（40代 アメリカ）
・家を購入するためにローンを申請するとき、私自身がすべての情報を漢字で書かなければなりません。私が座って見ている間に、なぜ妻が私の代わりに書いてはいけないのですか？ 妻は日本人で、とても簡単に書くことができます。私にはできません。私が書きますが、長い時間がかかります。これもまた、本当におかしな話です。そして、外国人にとっては、日本で携帯電話の契約をすることも非常に難しく、日本で銀行口座を開設することも非常に難しいです。なぜですか？ これも外国人に対する差別です。（50代 アメリカ）

言語の壁によるもの
・交通手段や通信サービスを利用する際、その条件や規定または規則違反時の罰金などについて十分に理解できませんでした。（30代 ベトナム）
・日本の申請書類は、ほとんど英語などが書かれていないので、理解するのが難しい。 （18～29歳 インドネシア）

契約内容との相違
・携帯を契約した時に聞いていた金額と違っていた。（40代 ベトナム）
・ネットで買い物をした時、広告の商品紹介ビデオ（運動靴）と実際の商品が違っていた。返品処理を行い返品したが、支払った代金が返ってこない。（70代以上 中国）

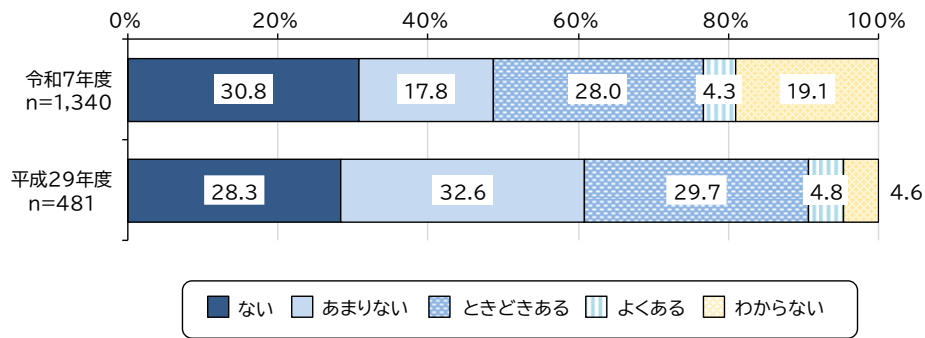
【9-3 相談相手（一部抜粋）】

・友達
・家族
・行政・公的機関
・勤務先

9-4 あなたは、日本人から外国人に対する悪口を言われたり、偏見や差別を感じたりしたことがありますか？（1つ選んでください）

- 偏見や差別を感じた経験では、『ない』（「ない」と「あまりない」を合わせた割合）が48.6%、『ある』（「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合）が32.3%となっている。
- 経年比較でみると、『ない』（「ない」と「あまりない」を合わせた割合）との回答は前回調査を12.3ポイント下回っている。

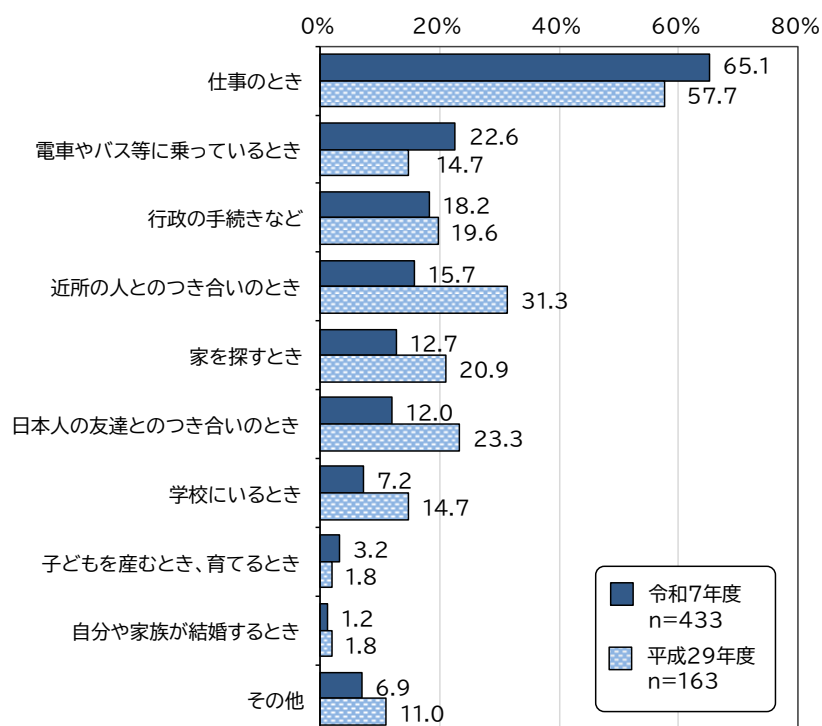
【9-4 偏見や差別を感じた経験】



9-5 9-4の質問で「3. ときどきある」または「4. よくある」を選んだ人は、どんなときに偏見や差別を感じましたか。（あてはまるものを全部選んでください）

- 偏見や差別を感じた場面では、「仕事するとき」（65.1%）との回答が最も高く、次いで「電車やバス等に乗っているとき」（22.6%）、「行政の手続きなど」（18.2%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「近所の人との付き合いのとき」「日本人の友達との付き合いのとき」との回答は前回調査を10ポイント以上、下回っている。

【9-5 偏見や差別を感じた場面】



II 調査結果

9 困ることや相談について

- 偏見や差別を感じた場面の年齢別では、40～49歳で「近所の人との付き合いのとき」の割合が高く、60歳以上では「家を探すとき」の割合が高い。国籍別では、インドネシア、フィリピン、ミャンマーで「仕事するとき」の割合が高い。

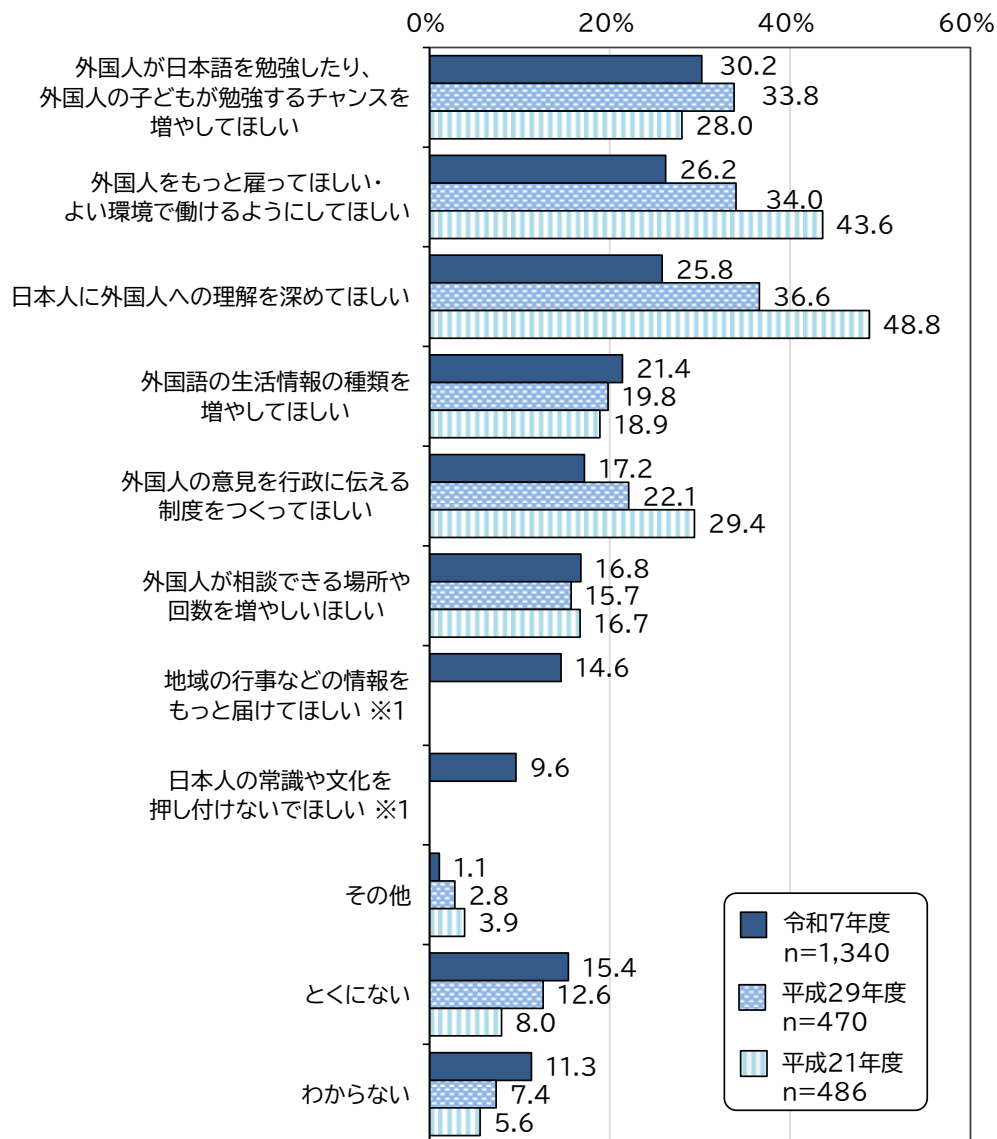
【9-5 偏見や差別を感じた場面（性別・年齢別・国籍別）】

		回答数	仕事するとき	電車やバス等に乗っているとき	行政の手続きなど	近所の人との付き合いのとき	家を探すとき	日本人の友達との付き合いのとき	学校にいるとき	子どもを産むとき、育てるとき	自分や家族が結婚するとき	その他
全体		(433)	65.1	22.6	18.2	15.7	12.7	12.0	7.2	3.2	1.2	6.9
性別	男	(215)	67.9	21.9	16.7	15.3	12.6	7.9	4.2	2.8	0.5	5.1
	女	(215)	62.8	22.3	19.5	15.8	12.6	16.3	9.8	3.7	1.9	8.8
答えたくない		(3)	33.3	100.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	(220)	69.1	26.8	16.8	14.1	9.5	11.4	8.2	0.0	0.9	5.5
	30～39歳	(114)	62.3	19.3	21.9	13.2	14.9	7.0	7.0	6.1	0.9	8.8
	40～49歳	(54)	61.1	22.2	16.7	25.9	18.5	14.8	7.4	7.4	0.0	7.9
	50～59歳	(29)	58.6	10.3	13.8	24.1	6.9	24.1	3.4	6.9	3.4	20.7
	60～69歳	(14)	57.1	14.3	21.4	7.1	28.6	21.4	0.0	7.1	7.1	7.1
	70歳以上	(2)	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
国籍別	ベトナム	(137)	70.1	23.4	22.6	14.6	10.9	12.4	2.2	2.9	0.7	3.6
	中国	(91)	50.5	20.9	19.8	23.7	17.6	15.4	16.5	4.4	0.0	8.8
	韓国	(14)	57.1	0.0	21.4	21.4	14.3	28.6	0.0	7.1	7.1	7.1
	インドネシア	(62)	77.4	30.6	12.9	4.8	3.2	8.1	0.0	0.0	0.0	4.8
	フィリピン	(29)	75.9	17.2	3.4	27.6	17.2	17.2	6.9	3.4	0.0	10.3
	ネパール	(7)	71.4	0.0	42.9	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0
	ミャンマー	(34)	82.4	14.7	5.9	2.9	0.0	2.9	8.8	0.0	0.0	5.9
	ブラジル	(10)	30.0	0.0	20.0	20.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0
その他	(49)	53.1	36.7	22.4	20.4	26.5	10.2	12.2	6.1	6.1	12.2	
<div style="text-align: right;"> 全体の+10% 全体の+5% 全体の-5% 全体の-10% </div>												

9-6 外国人と日本人が地域でいっしょに生きていくために、何が必要だと思いますか？
(3つまで選んでください)

- 外国人と日本人が共生するために必要なことでは、「外国人が日本語を勉強したり、外国人の子どもが勉強するチャンスを増やしてほしい」(30.2%)との回答が最も高く、次いで「外国人をもっと雇ってほしい・よい環境で働けるようにしてほしい」(26.2%)、「日本人に外国人への理解を深めてほしい」(25.8%)などの順となっている。
- 経年比較でみると、「日本人に外国人への理解を深めてほしい」との回答は前回調査を10.8ポイント下回っている。

【9-6 外国人と日本人が共生するために必要なこと】



※1 平成21年度、29年度にはない選択肢

II 調査結果

9 困ることや相談について

- 年齢別にみると、30代では、「外国人が日本語を勉強したり、外国人の子どもが勉強するチャンスを増やしてほしい」の割合が高く、50代では「外国人をもっと雇ってほしい・よい環境で働けるようにしてほしい」の割合が高い。また「日本人に外国人への理解を深めてほしい」は全世代で3割弱の回答割合となっている。
- 国籍別にみると、中国、インドネシア、ネパールで「外国人をもっと雇ってほしい・よい環境で働けるようにしてほしい」の割合が高く、フィリピン、ネパールでは「外国人が相談できる場所や回数を増やしてほしい」の割合が高い。

【9-6 外国人と日本人が共生するために必要なこと（性別・年齢別・国籍別）】

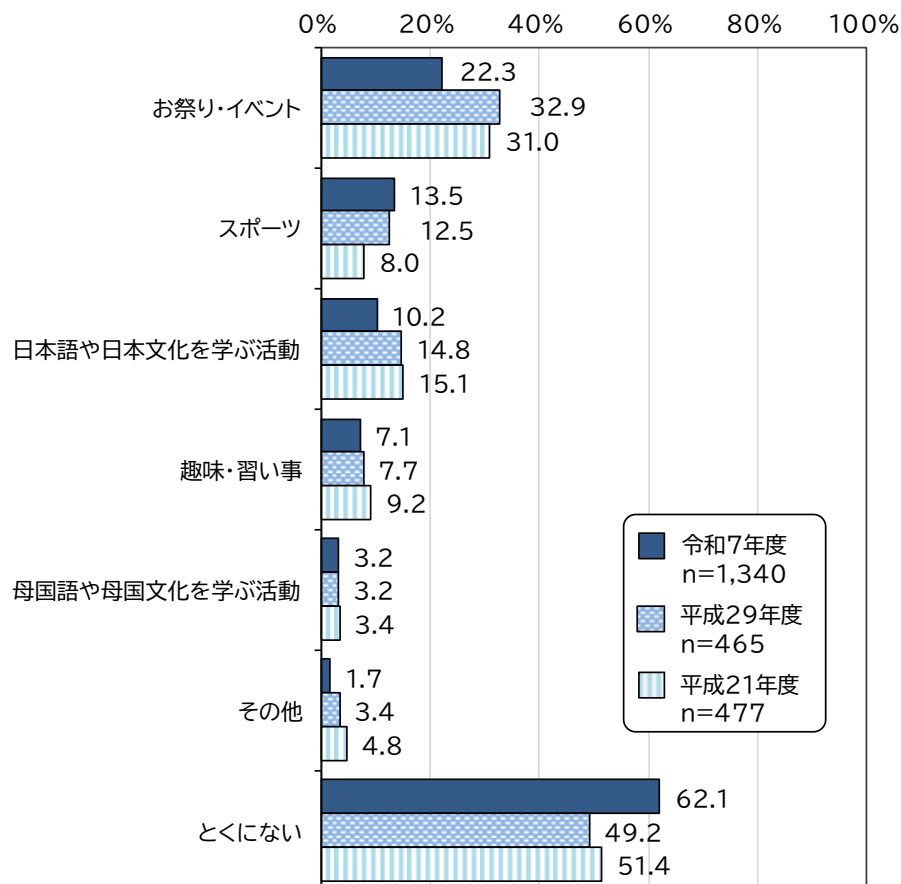
		回答数	外国人が日本語を勉強したり、外国人の子どもが勉強するチャンスを増やしてほしい	外国人をもっと雇ってほしい・よい環境で働けるようにしてほしい	日本人に外国人への理解を深めてほしい	外国語の生活情報の種類を増やしてほしい	外国人の意見を行政に伝える制度をつくってほしい	外国人が相談できる場所や回数を増やしてほしい	地域の行事などの情報をもっと届けてほしい	日本人の常識や文化を押し付けないでほしい	その他	とくにない	わからない
全体		(1,340)	30.2	26.2	25.8	21.4	17.2	16.8	14.6	9.6	1.1	15.4	11.3
性別	男	(659)	31.9	26.6	28.5	20.9	20.0	17.1	15.6	9.6	1.7	13.8	10.0
	女	(665)	28.9	26.2	23.2	22.0	14.4	16.7	13.4	9.5	0.6	17.0	12.0
答えたくない		(16)	18.8	12.5	25.0	18.8	18.8	6.3	18.8	18.8	0.0	12.5	37.5
年齢別	18～29歳	(649)	30.8	25.7	26.7	20.3	17.4	15.1	14.0	10.3	0.8	14.6	13.1
	30～39歳	(386)	35.2	24.9	24.4	25.9	19.2	19.4	17.4	8.0	1.3	15.3	8.5
	40～49歳	(154)	24.7	26.6	24.0	22.1	15.6	20.1	14.3	8.4	1.9	14.3	11.0
	50～59歳	(94)	21.3	35.7	27.7	19.1	17.0	16.0	10.6	16.0	2.1	14.9	11.7
	60～69歳	(40)	17.5	25.0	27.5	5.0	10.0	12.5	7.5	5.0	0.0	27.5	10.0
	70歳以上	(17)	23.5	23.5	29.4	5.9	0.0	5.9	11.8	5.9	0.0	29.4	11.8
国籍別	バトナム	(469)	35.4	17.7	22.6	21.5	22.4	7.9	13.2	11.5	0.4	18.1	15.8
	中国	(226)	24.8	38.9	27.4	12.4	16.8	18.6	5.3	14.2	1.3	12.8	13.3
	韓国	(32)	18.8	15.6	18.8	15.6	6.3	12.5	12.5	15.6	3.1	25.0	12.5
	インドネシア	(185)	35.7	36.8	25.4	40.0	17.8	18.9	20.0	4.3	0.5	4.3	4.9
	フィリピン	(123)	27.6	33.3	21.1	27.6	8.9	33.3	20.3	8.9	0.0	11.4	10.6
	ネパール	(31)	35.5	41.9	25.8	16.7	22.6	41.9	16.1	0.0	0.0	16.1	3.2
	ミャンマー	(88)	12.5	19.3	42.0	13.6	12.5	19.3	6.8	3.4	2.3	26.1	5.7
	ブラジル	(34)	29.4	17.6	23.5	11.8	17.6	14.7	23.5	0.0	0.0	29.4	2.9
その他	(152)	29.6	21.7	30.3	15.8	11.8	20.4	23.7	10.5	3.9	15.8	9.9	
<div style="text-align: right;"> 全体+10% 全体+5% 全体-5% 全体-10% </div>													

10 地域社会との関わりについて

10-1 あなたは地域で参加している活動がありますか？（あてはまるものを全部選んでください）

- 参加している地域活動では、「とくにない」（62.1%）との回答が最も高い。参加している地域活動の内容では、「お祭り・イベント」（22.3%）との回答が最も高く、次いで「スポーツ」（13.5%）、「日本語や日本文化を学ぶ活動」（10.2%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「とくにない」との回答は前回調査を12.9ポイント上回っている。一方、「お祭り・イベント」は前回調査を10.6ポイント下回っている。

【10-1 参加している地域活動】



- 参加している地域活動を国籍別にみると、「とくにない」の割合はブラジルで高く、ネパールで低い。参加している地域活動の内容では、ネパールで「日本語や日本文化を学ぶ活動」の割合が高い。
- 在留資格別にみると、「とくにない」の割合は定住者で高く、特定活動では低い。参加している地域活動の内容では、特定活動では「お祭り・イベント」の割合が高く、留学では「日本語や日本文化を学ぶ活動」の割合が高い。
- 日本での在住期間別でみると、11年～20年で「お祭り・イベント」の割合が高い。

【10-1 参加している地域活動

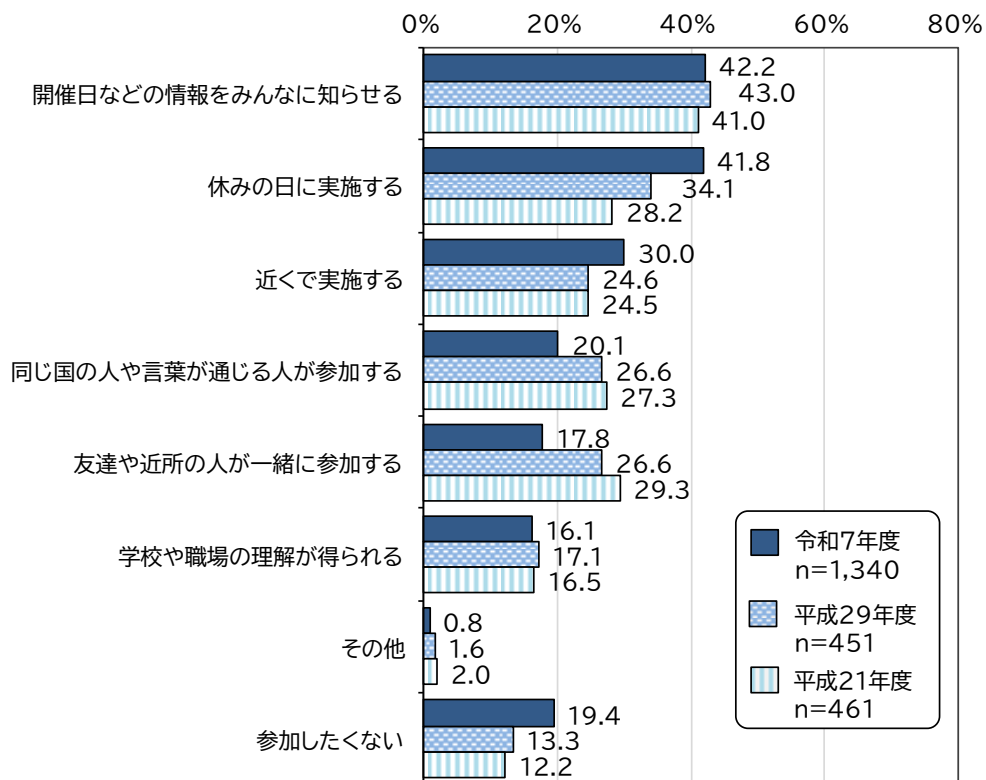
(性別・国籍別・県民局別・在留資格別・日本での在住期間別)】

		回答数	お祭り・イベント	スポーツ	日本語や日本文化を学ぶ活動	趣味・習い事	母国語や母国文化を学ぶ活動	その他	とくにない (%)
全体		(1,340)	22.3	13.5	10.2	7.1	3.2	1.7	62.1
性別	男	(659)	23.7	18.1	11.1	7.6	4.2	2.1	57.2
	女	(665)	21.5	9.0	9.3	6.5	2.3	1.2	66.6
	答えたくない	(16)	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	6.3	75.0
国籍別	ベトナム	(469)	19.8	16.2	9.0	5.3	6.0	0.4	60.8
	中国	(226)	26.1	13.3	10.2	8.4	0.0	0.4	63.7
	韓国	(32)	9.4	15.6	0.0	9.4	3.1	6.3	65.6
	インドネシア	(185)	21.6	12.4	9.7	7.6	1.1	2.7	63.8
	フィリピン	(123)	19.5	10.6	9.8	7.3	2.4	1.6	70.7
	ネパール	(31)	22.6	19.4	22.6	0.0	0.0	3.2	51.6
	ミャンマー	(88)	19.3	8.0	4.5	2.3	2.3	1.1	70.5
	ブラジル	(34)	17.6	0.0	5.9	2.9	2.9	0.0	82.4
その他	(152)	32.9	13.8	19.1	14.5	3.9	5.9	46.7	
局別	備前地域	(724)	20.2	13.5	9.9	8.0	3.3	1.4	63.1
	備中地域	(497)	24.1	12.9	10.3	4.8	3.2	2.0	61.8
	美作地域	(119)	27.7	16.0	11.8	10.9	2.5	2.5	57.1
在留資格別	永住者	(238)	30.3	16.4	10.1	10.9	2.1	2.9	57.1
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	24.7	8.6	10.8	8.6	2.2	3.2	66.7
	定住者	(30)	16.7	3.3	10.0	3.3	0.0	3.3	73.3
	家族滞在	(36)	11.1	13.9	16.7	5.6	2.8	0.0	63.9
	特定活動	(19)	52.6	5.3	5.3	10.5	0.0	5.3	36.8
	留学	(128)	24.2	9.4	23.4	11.7	4.7	0.8	53.1
	技術・人文知識・国際業務	(158)	22.2	15.2	12.0	7.6	5.1	1.9	63.3
	特定技能	(229)	21.0	15.3	4.4	4.4	4.4	0.9	65.5
技能実習	(388)	16.8	13.1	8.2	4.1	2.8	1.0	65.7	
その他	(21)	28.6	23.8	9.5	14.3	0.0	4.8	42.9	
在住期間別	4年より短い	(638)	18.3	13.2	11.9	6.0	2.5	1.7	63.5
	4年～5年	(193)	25.4	11.4	7.3	5.2	4.1	1.6	62.7
	6年～10年	(211)	19.9	12.3	9.0	5.7	5.2	1.9	64.0
	11年～20年	(152)	34.2	15.8	10.5	12.5	2.6	0.7	52.6
	20年より長い	(146)	26.7	17.1	8.2	11.0	2.7	2.7	62.3
									全体の+10%
									全体の+5%
									全体の-5%
									全体の-10%

10-2 どうすれば外国人が地域での活動に参加しやすくなると思いますか？
(3つまで選んでください)

- 地域活動に参加しやすくなるために必要なことでは、「開催日などの情報をみんなに知らせる」(42.2%)との回答が最も高く、次いで「休みの日に実施する」(41.8%)、「近くで実施する」(30.0%)などの順となっている。
- 経年比較でみると、「休みの日に実施する」との回答は前回調査を7.7ポイント上回っている。一方、「友達や近所の人と一緒に参加する」との回答は前回調査を8.8ポイント下回っている。

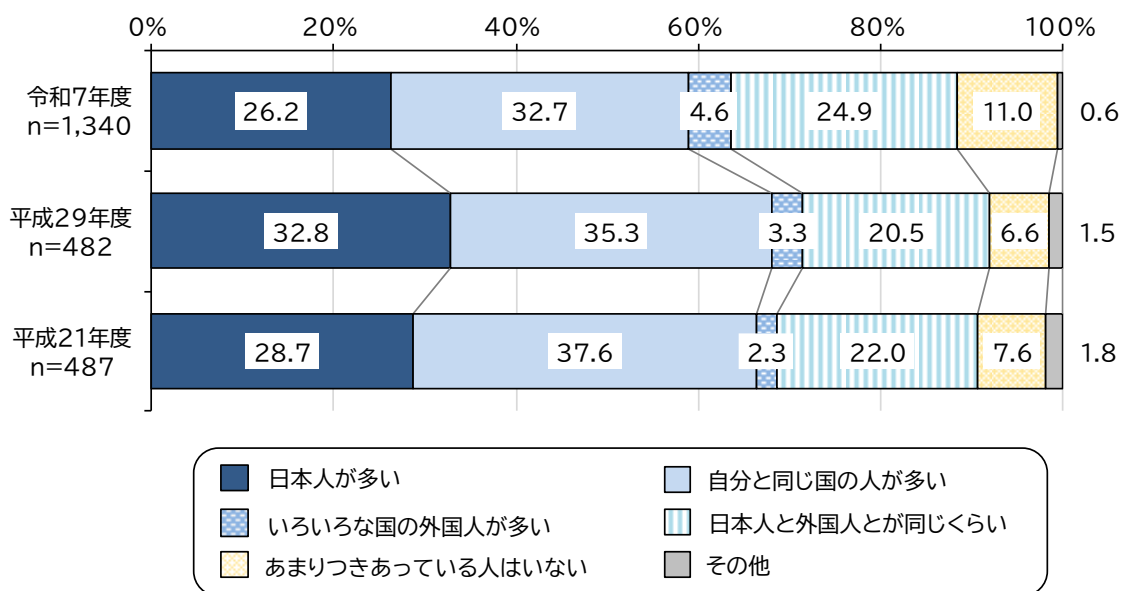
【10-2 地域活動に参加しやすくなるために必要なこと】



10-3 あなたはいつもどんな人とつきあっていますか？（1つ選んでください）

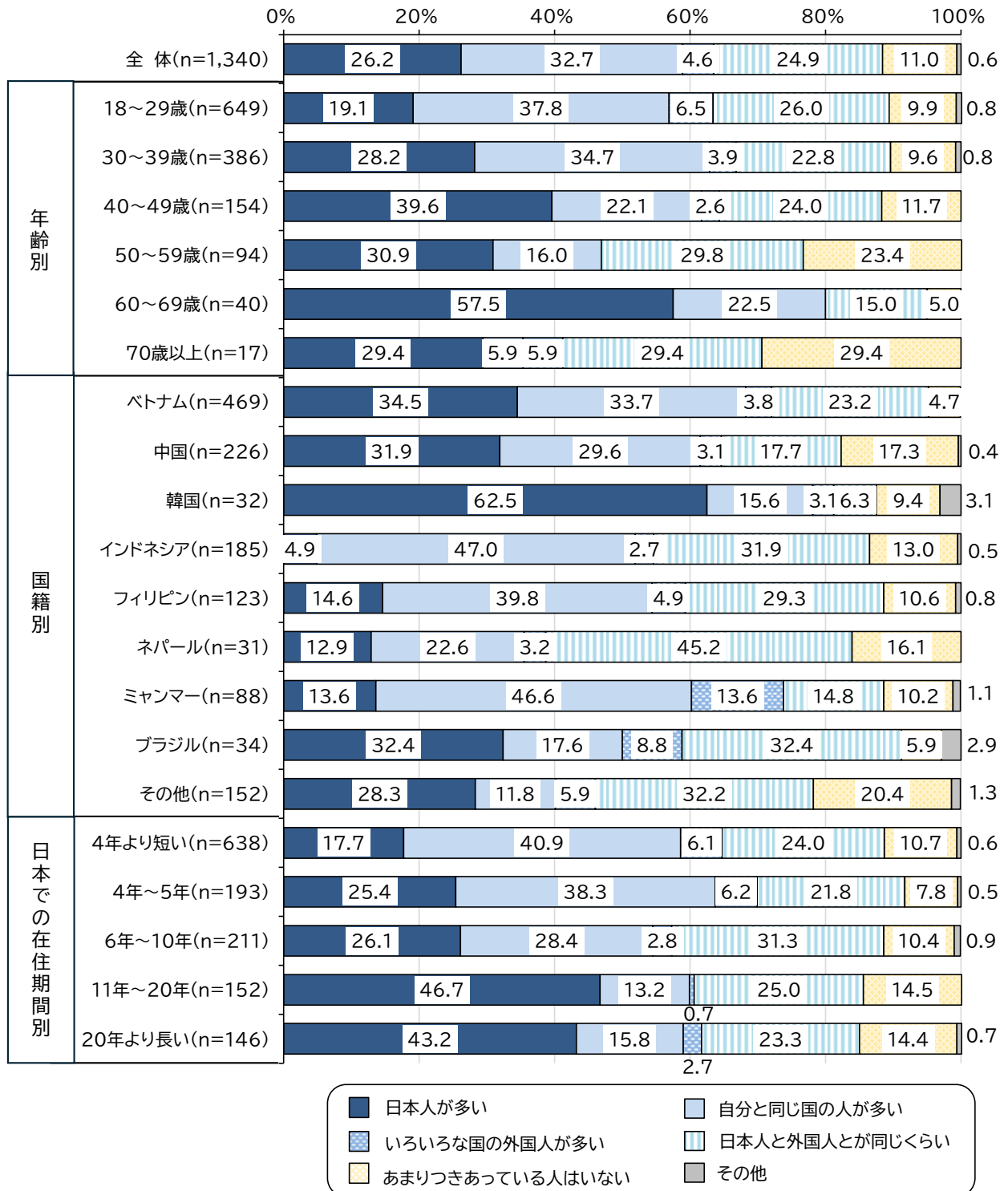
- 普段付き合っている人では、「自分と同じ国の人が多い」（32.7%）との回答が最も高く、次いで「日本人が多い」（26.2%）、「日本人と外国人とが同じくらい」（24.9%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「日本人と外国人とが同じくらい」との回答は前回調査を4.4ポイント上回っている。一方、「日本人が多い」との回答は前回調査を6.6ポイント下回っている。

【10-3 普段付き合っている人】



- 普段付き合っている人を年齢別にみると、60～69歳では「日本人が多い」の割合が高い。
- 国籍別にみると、韓国では「日本人が多い」の割合が高く、インドネシア、フィリピン、ミャンマーでは「自分と同じ国の人が多い」の割合が高い。
- 日本での在住期間でみると、5年以下では「自分と同じ国の人が多い」の割合が高く、11年以上では「日本人が多い」の割合が高い。

【10-3 普段付き合っている人（年齢別・国籍別・日本での在住期間別）】

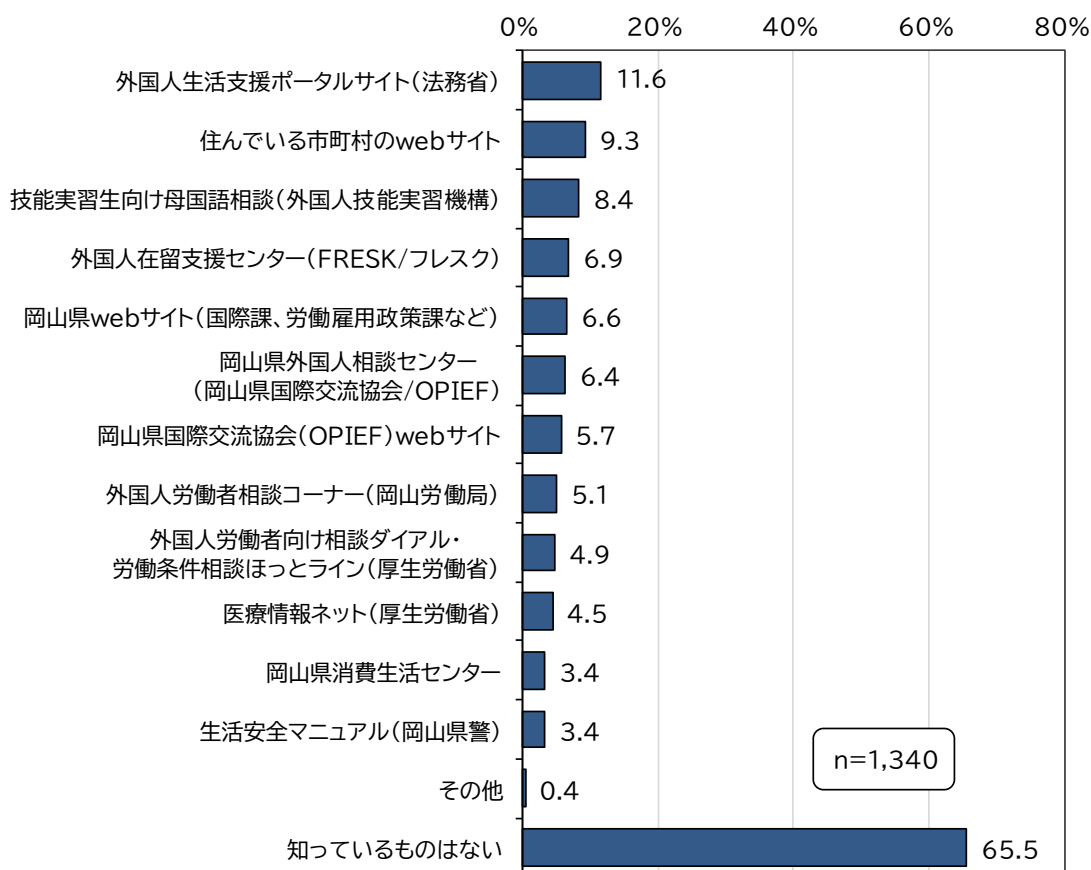


1 1 行政・支援団体のサービスについて

1 1 - 1 あなたは行政や支援団体が運営している以下の web サイトやサービスを知っていますか？
(知っているものを全部選んでください)

- 行政・支援団体が運営しているサイトやサービスの認知では、「知っているものはない」(65.5%)との回答が最も高く、知っているサイトやサービスでは「外国人生活支援ポータルサイト(法務省)」(11.6%)、「住んでいる市町村の web サイト」(9.3%)などの順となっている。

【1 1 - 1 行政・支援団体が運営しているサイトやサービスの認知】



- 行政・支援団体が運営しているサイトやサービスの認知度は、どの国籍、どの在住期間で見ても2割に達しているものがなく、いかに周知するかが課題である。
- 日本での在住期間で見ると、11年～20年では「岡山県外国人相談センター（岡山県国際交流協会/OPIEF）」「岡山県国際交流協会（OPIEF）webサイト」の割合が高い。

【11-1 行政・支援団体が運営しているサイトやサービスの認知
（国籍別・日本での在住期間別）】

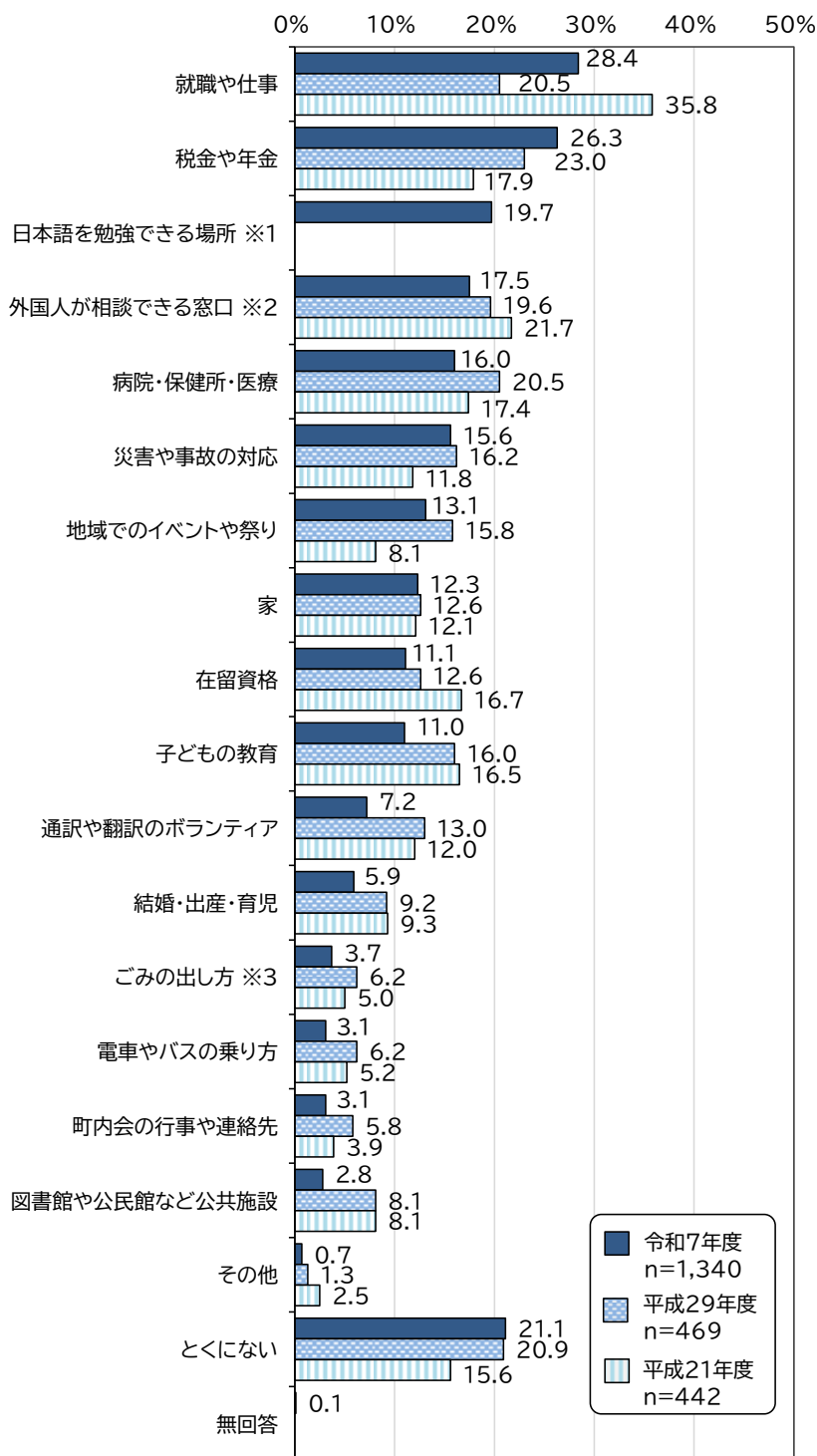
		回答数	ポータル生活支援 外国人生活サイト （法務省）	住んでいる市町村の webサイト	技能実習生向け母国語相談 （外国人技能実習機構）	外国人滞在支援センター （FRESK/フレスク）	岡山県webサイト （国際課、労働雇用政策課など）	岡山県外国人相談センター （OPIEF）	岡山県国際交流協会 （OPIEF）webサイト
全体		(1,340)	11.6	9.3	8.4	6.9	6.6	6.4	5.7
国籍別	ベトナム	(469)	13.0	9.6	11.5	8.1	5.3	5.3	3.4
	中国	(226)	11.1	5.8	5.8	10.2	8.0	10.6	10.2
	韓国	(32)	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	9.4	9.4
	インドネシア	(185)	9.2	10.8	15.1	7.6	8.6	4.3	6.5
	フィリピン	(123)	5.7	8.9	7.6	3.3	4.1	5.7	1.6
	ネパール	(31)	12.9	3.2	6.5	16.7	6.5	3.2	0.0
	ミャンマー	(88)	12.5	6.8	8.0	9.1	3.4	4.5	4.5
	ブラジル	(34)	8.8	5.9	0.0	5.9	2.9	0.0	0.0
その他	(152)	17.1	15.8	3.9	6.6	11.8	9.2	10.5	
在住期間別 日本での	4年より短い	(638)	11.8	8.6	11.0	6.3	6.9	5.8	4.9
	4年～5年	(193)	11.4	10.9	8.8	6.2	6.2	4.7	4.7
	6年～10年	(211)	12.8	8.1	9.5	9.0	5.7	4.3	3.8
	11年～20年	(152)	12.5	10.5	2.0	7.9	7.9	12.5	11.2
	20年より長い	(146)	8.9	10.3	7.4	6.8	5.5	8.2	7.5
		回答数	外国人労働者相談コーナー （岡山労働局）	外国人労働者向け相談ダイヤル （厚生労働省）	医療情報ネット（厚生労働省）	岡山県消費生活センター	生活安全マニュアル（岡山県警）	その他	知っているものはない
全体		(1,340)	5.1	4.9	4.5	3.4	3.4	0.4	65.5
国籍別	ベトナム	(469)	5.3	4.9	3.4	3.4	3.6	0.0	66.5
	中国	(226)	6.6	4.4	5.3	4.4	3.1	0.9	60.6
	韓国	(32)	0.0	0.0	6.3	3.1	6.3	3.1	71.9
	インドネシア	(185)	5.4	4.3	4.9	3.8	3.2	0.0	62.7
	フィリピン	(123)	1.6	2.4	4.9	1.6	1.6	0.8	74.8
	ネパール	(31)	9.7	6.5	6.5	0.0	3.2	0.0	67.7
	ミャンマー	(88)	3.4	12.5	4.5	2.3	2.3	0.0	71.6
	ブラジル	(34)	17.8	5.9	2.9	0.0	0.0	0.0	79.4
その他	(152)	3.9	3.9	5.3	5.3	5.3	0.7	57.2	
在住期間別 日本での	4年より短い	(638)	4.5	4.2	4.5	3.0	3.3	0.5	67.2
	4年～5年	(193)	4.1	6.7	4.1	4.7	5.7	0.0	63.2
	6年～10年	(211)	6.2	5.7	4.3	2.8	2.4	0.5	64.5
	11年～20年	(152)	3.9	3.3	4.6	3.3	2.0	0.0	60.5
	20年より長い	(146)	8.2	5.5	4.8	4.8	3.4	0.7	67.8

全体の+10%
全体の+5%
全体の-5%
全体の-10%

11-2 あなたは県や市町村、支援団体からどんな情報がほしいですか？（3つまで選んでください）

- 県や市町村、支援団体からほしい情報では、「就職や仕事」（28.4%）との回答が最も高く、次いで「税金や年金」（26.3%）、「日本語を勉強できる場所」（19.7%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「就職や仕事」との回答は前回調査を7.9ポイント上回っている。一方、「通訳や翻訳のボランティア」との回答は前回調査を5.8ポイント下回っている。

【11-2 県や市町村、支援団体からほしい情報】



※1 平成21年度、29年度にはない選択肢
 ※2 平成21年度、29年度は、「外国語で相談できる窓口」
 ※3 平成21年度、29年度は、「電気・水道・ゴミの出し方」

- 県や市町村、支援団体からほしい情報を国籍別にみると、インドネシアでは「日本語を勉強できる場所」「地域でのイベントや祭り」の割合が高く、ネパールでは「就職や仕事」「病院・保健所・医療」、ミャンマーでは「外国人が相談できる窓口」の割合が高い。

【11-2 県や市町村、支援団体からほしい情報（年齢別・国籍別）】

		回答数	就職や仕事	税金や年金	日本語を勉強できる場所	外国人が相談できる窓口	病院・保健所・医療	災害や事故の対応	地域でのイベントや祭り	家	在留資格	子どもの教育
全体		(1,340)	28.4	26.3	19.7	17.5	16.0	15.6	13.1	12.3	11.1	11.0
年齢別	18～29歳	(649)	30.5	27.0	21.4	18.0	14.9	15.3	16.0	11.9	13.4	2.3
	30～39歳	(386)	28.8	24.1	20.7	18.4	14.8	15.8	12.7	14.0	11.4	20.2
	40～49歳	(154)	24.0	29.9	18.2	13.6	18.8	15.6	7.8	14.3	3.9	26.6
	50～59歳	(94)	27.7	29.8	12.8	21.3	24.5	19.1	6.4	8.5	7.4	12.8
	60～69歳	(40)	20.0	22.5	7.5	10.0	15.0	10.0	5.0	10.0	12.5	5.0
	70歳以上	(17)	0.0	5.9	11.8	11.8	17.6	17.6	11.8	0.0	0.0	0.0
国籍別	ベトナム	(469)	26.4	26.0	19.6	17.3	14.9	17.5	10.2	12.8	12.4	6.0
	中国	(226)	27.9	23.9	13.3	15.5	18.1	14.6	4.0	16.4	14.2	23.0
	韓国	(32)	12.5	34.4	9.4	12.5	12.5	12.5	0.0	6.3	12.5	9.4
	インドネシア	(185)	29.2	25.4	35.1	17.8	7.0	17.8	33.5	5.9	11.4	8.6
	フィリピン	(123)	28.5	29.3	18.7	22.0	23.6	9.8	10.6	19.5	13.0	11.4
	ネパール	(31)	45.2	35.5	12.9	12.9	35.5	12.9	12.9	12.9	6.5	19.4
	ミャンマー	(88)	31.8	31.8	15.9	33.0	15.9	13.6	5.7	10.2	5.7	2.3
	ブラジル	(34)	35.3	17.6	14.7	11.8	14.7	20.6	17.6	8.8	0.0	11.8
	その他	(152)	30.3	24.3	18.4	11.8	18.4	14.5	18.4	9.9	7.2	15.1
全体		(1,340)	7.2	5.9	3.7	3.1	3.1	2.8	0.7	21.1	0.1	
年齢別	18～29歳	(649)	6.5	5.4	3.9	3.7	2.3	2.2	0.9	21.7	0.2	
	30～39歳	(386)	8.8	10.6	2.6	2.6	4.4	3.9	0.5	16.6	0.0	
	40～49歳	(154)	10.4	1.3	3.9	2.6	3.9	3.2	0.0	20.8	0.0	
	50～59歳	(94)	2.1	0.0	6.4	2.1	2.1	3.2	1.1	21.3	0.0	
	60～69歳	(40)	5.0	2.5	5.0	2.5	0.0	0.0	0.0	45.0	0.0	
	70歳以上	(17)	5.9	0.0	5.9	0.0	11.8	5.9	0.0	47.1	0.0	
国籍別	ベトナム	(469)	6.6	8.3	2.6	2.3	1.3	1.5	0.4	25.6	0.0	
	中国	(226)	4.9	6.2	2.7	2.2	0.4	5.8	0.0	21.2	0.0	
	韓国	(32)	12.5	0.0	15.6	3.1	0.0	6.3	0.0	28.7	0.0	
	インドネシア	(185)	8.1	4.9	3.8	4.3	4.3	4.3	0.5	11.9	0.5	
	フィリピン	(123)	6.5	2.4	3.3	1.6	5.7	0.0	2.4	18.7	0.0	
	ネパール	(31)	9.7	9.7	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	12.9	0.0	
	ミャンマー	(88)	12.5	3.4	1.1	6.8	0.0	3.4	2.3	20.5	0.0	
	ブラジル	(34)	14.7	2.9	0.0	0.0	5.9	2.9	0.0	35.3	0.0	
	その他	(152)	5.9	4.6	9.9	4.6	11.8	2.6	0.7	17.8	0.0	

全体の+10%

全体の+5%

全体の-5%

全体の-10%

II 調査結果

11 行政・支援団体のサービスについて

● 県や市町村、支援団体からほしい情報を日本での在住期間別にみると、6年以上で「子どもの教育」の割合が高く、20年より長いで「日本語を勉強できる場所」の割合が低い。

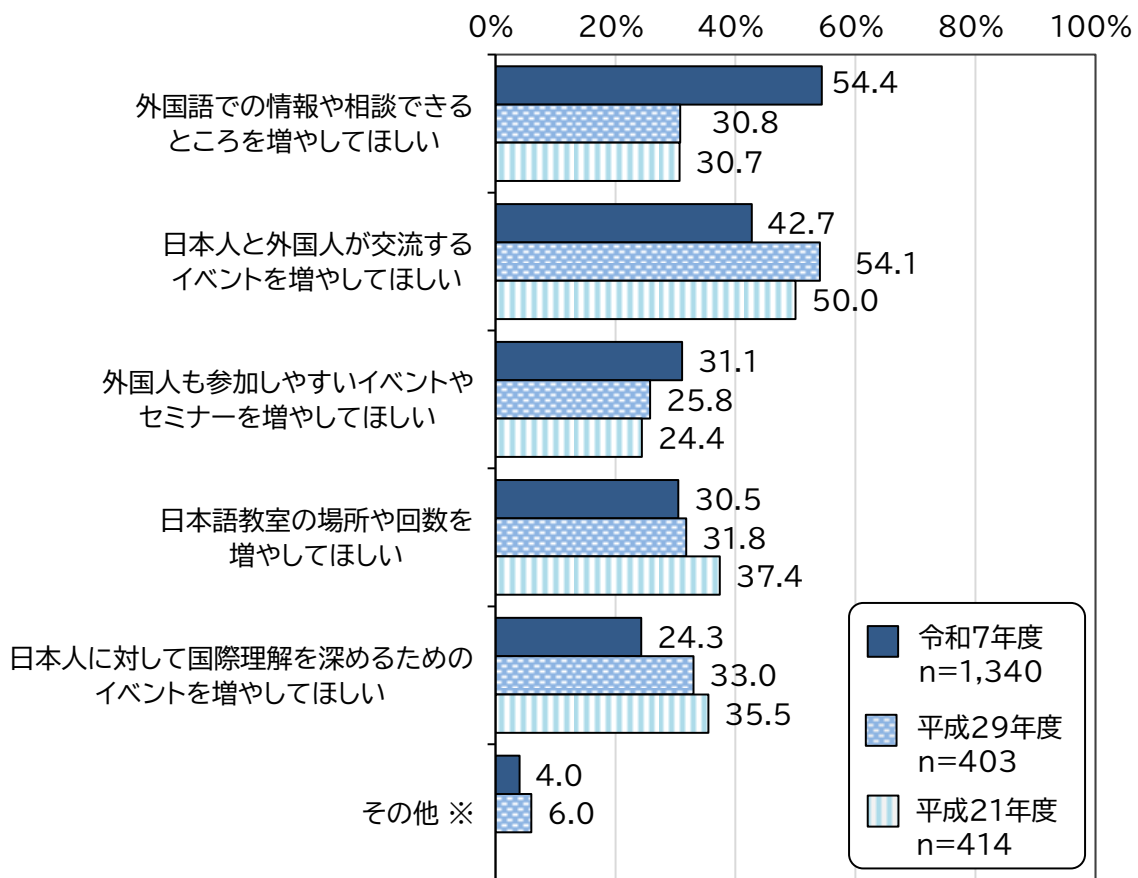
【11-2 県や市町村、支援団体からほしい情報（日本での在住期間別・県民局別）】

		回答数	就職や仕事	税金や年金	日本語を勉強できる場所	外国人が相談できる窓口	病院・保健所・医療	災害や事故の対応	地域でのイベントや祭り	家	在留資格	子どもの教育	
全体		(1,340)	28.4	26.3	19.7	17.5	16.0	15.6	13.1	12.3	11.1	11.0	
在 住 期 間 別	4年より短い	(638)	29.8	26.3	24.8	19.4	13.8	16.3	17.1	10.0	12.5	3.9	
	4年～5年	(193)	25.4	24.9	19.7	14.5	19.2	14.5	13.0	14.5	9.8	6.7	
	6年～10年	(211)	34.6	24.6	17.5	20.4	15.2	15.2	8.7	16.1	13.3	18.5	
	11年～20年	(152)	23.7	23.0	15.1	22.5	18.4	15.1	8.6	11.8	6.6	30.9	
	20年より長い	(146)	27.9	33.6	5.5	14.4	20.5	15.1	7.5	14.4	8.2	16.4	
局 別	備前地域	(724)	30.0	25.8	18.9	15.2	15.9	16.3	13.3	14.6	12.0	12.3	
	備中地域	(497)	28.2	28.0	19.1	19.5	17.5	16.3	13.3	9.7	10.1	9.3	
	美作地域	(119)	19.3	21.8	26.9	23.5	10.9	8.4	10.9	9.2	10.1	10.9	
全体		(1,340)	7.2	5.9	3.7	3.1	3.1	2.8	0.7	21.1	0.1		
在 住 期 間 別	4年より短い	(638)	7.2	4.9	3.9	4.4	3.4	3.0	0.9	19.7	0.2		
	4年～5年	(193)	7.3	8.3	5.7	2.1	3.6	2.6	0.5	23.8	0.0		
	6年～10年	(211)	7.6	10.0	1.4	1.9	3.3	1.9	0.5	17.5	0.0		
	11年～20年	(152)	8.6	5.9	4.6	0.0	2.6	4.6	0.0	19.1	0.0		
	20年より長い	(146)	5.5	1.4	2.7	3.4	1.4	2.1	0.7	30.8	0.0		
局 別	備前地域	(724)	8.1	6.1	4.3	2.5	3.5	3.9	0.7	21.0	0.0		
	備中地域	(497)	6.6	6.0	3.2	3.0	2.6	1.2	0.6	20.9	0.2		
	美作地域	(119)	4.2	4.2	2.5	6.7	3.4	3.4	0.8	22.7	0.0		
												無回答	
													全体の+10%
													全体の+5%
													全体の-5%
													全体の-10%

11-3 行政・支援団体に何をしてほしいですか？（3つまで選んでください）

- 行政・支援団体への要望では、「外国語での情報や相談できるところを増やしてほしい」（54.4%）との回答が最も高く、「日本人と外国人が交流するイベントを増やしてほしい」（42.7%）、「外国人も参加しやすいイベントやセミナーを増やしてほしい」（31.1%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「外国語での情報や相談できるところを増やしてほしい」との回答は前回調査を23.6ポイント上回っている。一方、「日本人と外国人が交流するイベントを増やしてほしい」との回答は前回調査を11.4ポイント下回っている。

【11-3 行政・支援団体への要望】



※ 平成21年度にはない選択肢

II 調査結果

11 行政・支援団体のサービスについて

- 行政・支援団体への要望を在留資格別にみると、「外国語での情報や相談できるところを増やしてほしい」では、家族滞在、特定技能で割合が高く、永住者、日本人または永住者の配偶者等では割合が低い。留学では「日本人と外国人が交流するイベントを増やしてほしい」の割合が高い。
- 日本での在住期間別にみると、11年以上では「日本人に対して国際理解を深めるためのイベントを増やしてほしい」の割合が高く、「外国語での情報や相談できるところを増やしてほしい」の割合が低い。

【11-3 行政・支援団体への要望（在留資格別・日本での在住期間別）】

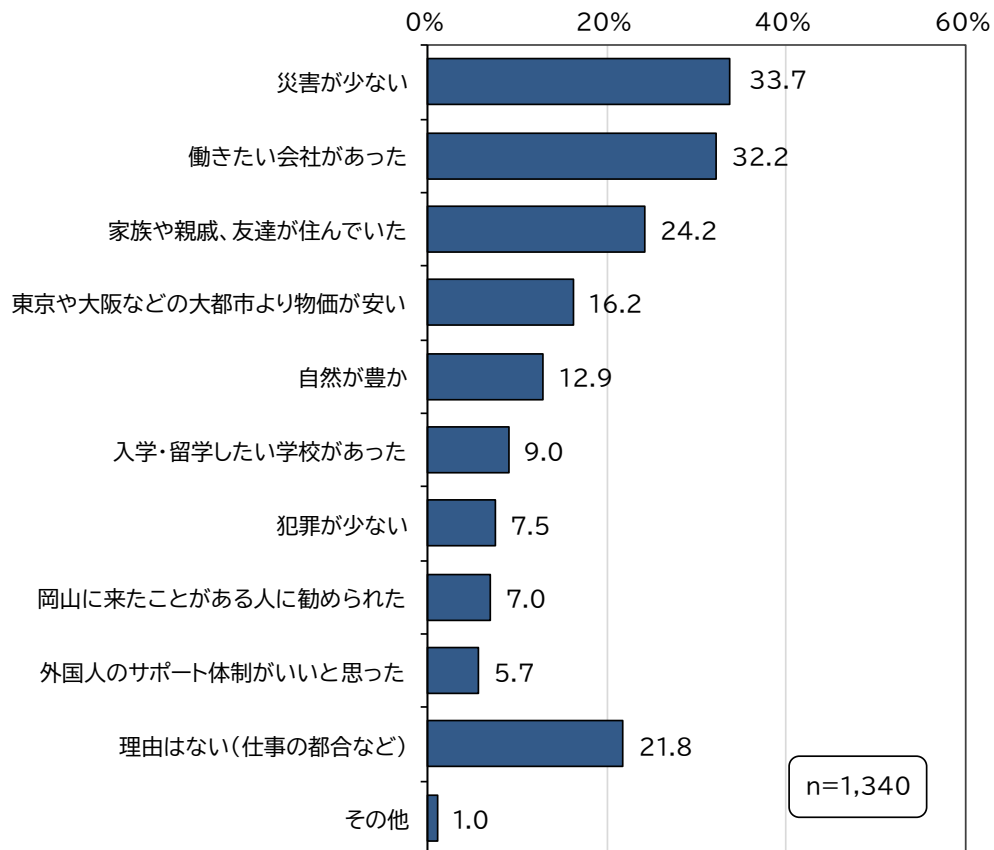
		回答数	と外国語での情報や相談できるところを増やしてほしい	日本人と外国人が交流するイベントを増やしてほしい	外国人も参加しやすいイベントを増やしてほしい	日本語教室の場所や回数を増やしてほしい	日本人に対して国際理解を深めるためのイベントを増やしてほしい	その他
全体		(1,340)	54.4	42.7	31.1	30.5	24.3	4.0
在留資格別	永住者	(238)	42.9	34.0	29.0	29.0	32.8	6.3
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	46.2	32.3	32.3	33.3	33.3	8.6
	定住者	(30)	53.3	33.3	20.0	33.3	20.0	3.3
	家族滞在	(36)	66.7	41.7	27.8	41.7	25.0	5.6
	特定活動	(19)	52.6	36.8	42.1	26.3	21.1	5.3
	留学	(128)	50.8	62.5	39.8	27.9	25.0	1.6
	技術・人文知識・国際業務	(158)	55.1	48.7	28.5	36.7	29.1	2.5
日本での在住期間別	特定技能	(229)	66.8	44.5	31.9	29.7	19.2	3.5
	技能実習	(388)	56.2	41.8	30.7	30.4	19.7	2.8
	その他	(21)	52.4	38.1	28.6	33.3	4.8	4.8
	4年より短い	(638)	58.2	46.7	33.1	31.3	21.5	3.1
	4年～5年	(193)	53.9	44.6	32.1	29.0	16.6	2.1
	6年～10年	(211)	64.0	41.2	29.4	35.1	24.2	4.3
	11年～20年	(152)	36.8	34.2	30.3	32.2	35.5	5.9
20年より長い	(146)	43.2	33.6	24.7	20.5	34.9	7.5	
							全体の+10%	
							全体の+5%	
							全体の-5%	
							全体の-10%	

12 岡山県での生活について

12-1 あなたが岡山県に住もうと思った理由は何ですか？（3つまで選んでください）

- 岡山県に住もうと思った理由では、「災害が少ない」（33.7%）との回答が最も高く、次いで「働きたい会社があった」（32.2%）、「家族や親戚、友達が住んでいた」（24.2%）などの順となっている。

【12-1 岡山県に住もうと思った理由】



II 調査結果

12 岡山県での生活について

- 岡山県に住もうと思った理由を年齢別にみると、40代以上では「家族や親戚、友人が住んでいた」の割合が高く、30代以下では「働きたい会社があった」の割合が高い。また「災害が少ない」はすべての年代で2番目に多い回答となっており、岡山県の特徴として認識されていることが伺える。
- 国籍別にみると、中国、韓国、フィリピン、ブラジルでは「家族や親戚、友達が住んでいた」の割合が最も高く、ベトナム、インドネシア、ミャンマーでは「働きたい会社があった」の割合が高い。

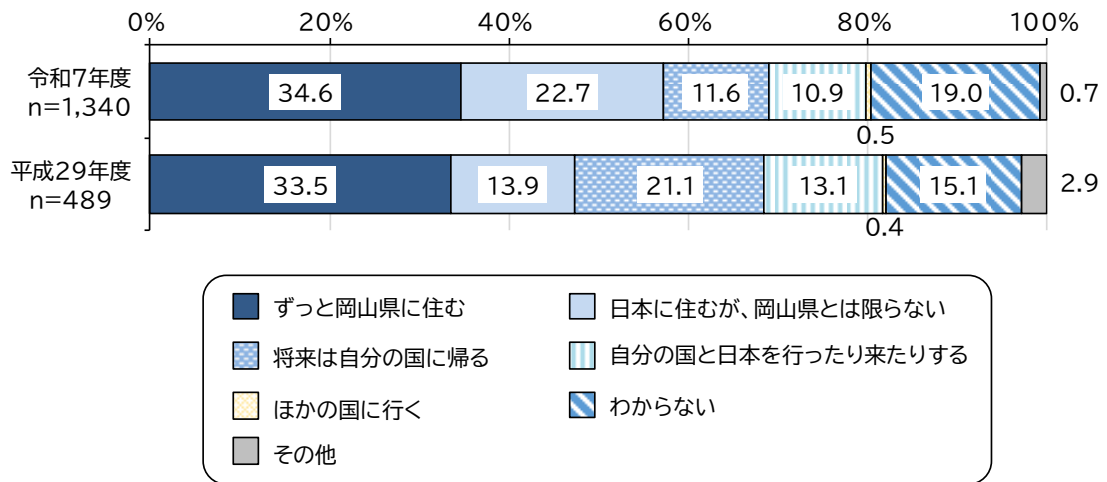
【12-1 岡山県に住もうと思った理由（年齢別・国籍別・県民局別）】

		回答数	災害が少ない	働きたい会社があった	家族や親戚、友達が住んでいた	大都市や大阪などの物価が安い	自然が豊か	入学・留学したい学校があった	犯罪が少ない	岡山に来たことがある人に勧められた	外国人のサポート体制がよいと思った	理由はない（仕事の都合など）	その他
全体		(1,340)	33.7	32.2	24.2	16.2	12.9	9.0	7.5	7.0	5.7	21.8	1.0
年齢別	18～29歳	(649)	32.7	36.4	8.9	18.2	11.9	12.9	6.5	6.8	5.9	27.6	0.3
	30～39歳	(386)	36.3	37.3	26.9	16.8	11.1	7.8	9.3	8.3	6.2	17.6	1.3
	40～49歳	(154)	33.1	22.1	52.6	77.0	17.5	2.6	7.1	7.8	4.5	12.3	2.6
	50～59歳	(94)	36.2	10.6	54.3	14.9	20.2	1.1	9.6	3.2	6.4	18.1	1.1
	60～69歳	(40)	22.5	15.0	50.0	7.5	12.5	2.5	7.5	5.0	0.0	17.5	2.5
	70歳以上	(17)	29.4	11.8	58.8	0.0	11.8	0.0	0.0	5.9	5.9	11.8	5.9
国籍別	ベトナム	(469)	43.3	50.7	76.0	19.0	9.2	4.7	6.2	10.0	6.8	18.8	0.2
	中国	(226)	36.7	11.9	40.7	9.3	18.6	23.0	7.1	8.0	3.5	11.5	1.3
	韓国	(32)	12.5	9.4	62.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0
	インドネシア	(185)	30.3	33.0	8.6	19.5	9.2	3.8	11.4	4.9	6.5	33.5	1.1
	フィリピン	(123)	18.7	22.0	35.8	12.2	20.3	0.8	14.6	7.6	6.5	30.9	0.0
	ネパール	(31)	16.1	22.6	25.8	25.8	29.0	32.3	3.2	6.5	6.5	6.5	0.0
	ミャンマー	(88)	34.1	40.9	3.4	26.7	4.5	10.2	9.1	7.7	6.8	30.7	0.0
	ブラジル	(34)	35.3	32.4	41.2	5.9	8.8	0.0	2.9	14.7	8.8	20.6	2.9
その他	(152)	23.0	14.5	34.2	13.8	18.4	11.2	4.6	6.6	3.3	23.7	4.6	
局別	備前地域	(724)	34.7	30.0	24.3	17.1	13.5	13.8	6.6	8.4	5.1	19.1	1.1
	備中地域	(497)	33.0	35.2	23.9	16.5	11.5	3.8	8.2	5.4	6.4	24.1	1.0
	美作地域	(119)	30.3	33.6	24.4	9.2	15.1	0.8	10.1	5.0	5.9	28.6	0.8
												全体の+10%	
											全体の+5%		
											全体の-5%		
											全体の-10%		

12-2 今後どれくらい岡山県や日本に住もうと思っていますか？（1つ選んでください）

- 今後の日本での在住については、「ずっと岡山県に住む」（34.6%）との回答が最も高く、次いで「日本に住むが、岡山県とは限らない」（22.7%）などの順となっている。
- 経年比較でみると、「将来は自分の国に帰る」との回答は前回調査を9.5ポイント下回っている。

【12-2 今後の日本での在住】



- 今後の日本での在住についてを岡山県居住意向理由別でみると、「ずっと岡山県に住む」と回答した人は「家族や親戚、友達が住んでいた」「災害が少ない」「働きたい会社があった」と回答した割合が高い。

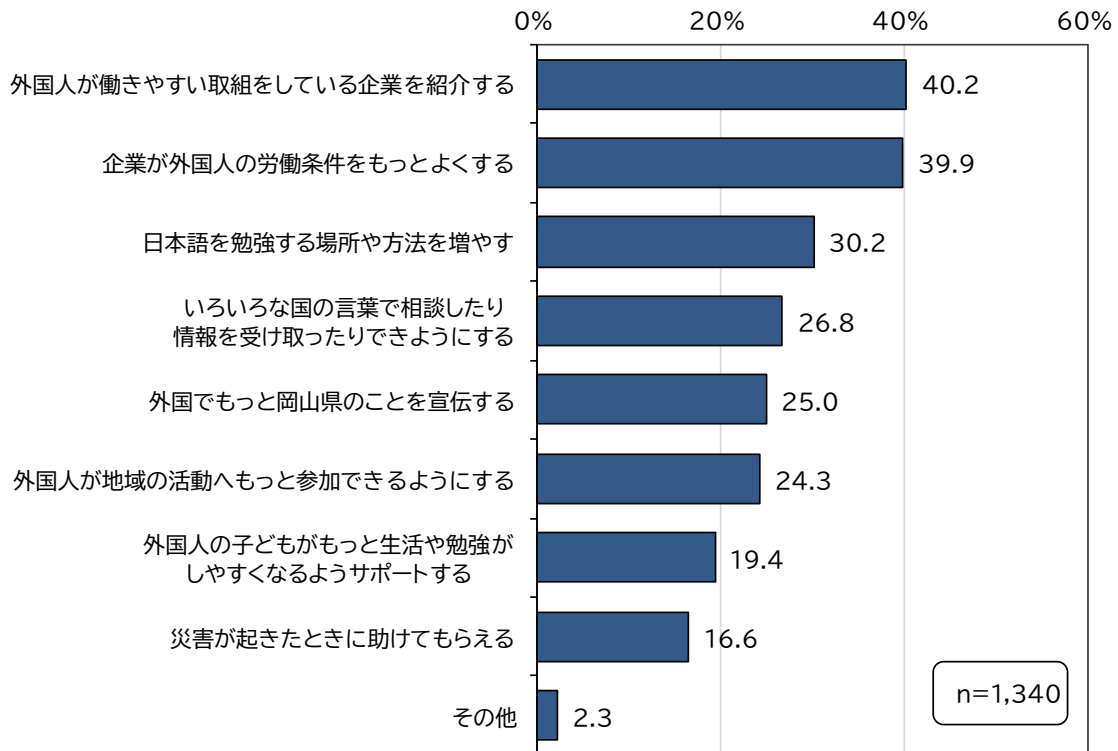
【12-2 今後の日本での在住（岡山県居住意向理由別）】

													(%)
		回答数	災害が少ない	働きたい会社があった	家族や親戚、友達が住んでいた	大都市や大阪などの物価が安い	自然が豊か	入学・留学したい学校があった	犯罪が少ない	岡山に来たことがあつた	外国人のサポート体制がよいと思つた	理由はない（仕事の都合など）	その他
全体		(1,340)	33.7	32.2	24.2	16.2	12.9	9.0	7.5	7.0	5.7	21.8	1.0
居住希望意向	ずっと岡山県に住む	(463)	38.2	32.0	42.3	16.0	18.4	6.3	8.0	7.1	6.9	10.4	0.6
	日本に住むが、岡山県とは限らない	(304)	34.5	30.6	15.5	17.8	11.8	13.8	8.2	7.9	4.6	23.7	0.3
	将来は自分の国に帰る	(156)	28.2	42.9	9.0	19.9	7.1	9.6	9.0	5.1	7.1	27.6	0.0
	自分の国と日本を行ったり来たりする	(146)	35.6	26.0	24.0	18.5	12.3	11.6	8.2	7.5	4.1	24.0	2.1
	ほかの国に行く	(7)	42.9	0.0	0.0	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0
	わからない	(255)	26.7	32.5	12.2	10.6	7.8	5.9	4.7	7.1	4.7	34.9	2.4
	その他	(9)	22.2	33.3	11.1	22.2	22.2	0.0	11.1	0.0	11.1	22.2	11.1
												全体の+10%	
												全体の+5%	
												全体の-5%	
												全体の-10%	

12-3 どうしたら岡山県がもっと外国人から選ばれる県になると思いますか？
(3つまで選んでください)

- 岡山県が外国人から選ばれるために必要なことでは、「外国人が働きやすい取組をしている企業を紹介する」(40.2%)との回答が最も高く、次いで「企業が外国人の労働条件をもっとよくする」(39.9%)、「日本語を勉強する場所や方法を増やす」(30.2%)などの順となっている。

【12-3 岡山県が外国人から選ばれるために必要なこと】



- 岡山県が外国人から選ばれるために必要なことを年齢別にみると、50代以下では、働きやすい会社の紹介や労働条件の改善といった労働に関する項目の割合が高く、60代以上では「外国でもっと岡山県のことを宣伝する」の割合が高い。
- 国籍別でみると、労働に関する項目の割合が高いのは、ベトナム、中国、インドネシア、フィリピン、ミャンマー、ブラジルとなっており、日本語教育や多言語相談などの生活支援に関する項目は、ネパールやフィリピンで高くなっている。

【12-3 岡山県が外国人から選ばれるために必要なこと
(年齢別・国籍別・県民局別)】

		回答数	外国人が働きやすい取組をして	企業が外国人の労働条件をもっとよくなる	日本語を勉強する場所や方法を増やす	いろいろな国の言葉で話し合ったり情報を取ったり	外国でもっと岡山県のことを宣伝する	外国人が地域の活動へもっと参加できるようにする	外国人の子どもがもっと生活や勉強がしやすくなるようサポートする	災害が起きたときに助けてもらえる	その他
全体		(1,340)	40.2	39.9	30.2	26.8	25.0	24.3	19.4	16.6	2.3
年齢別	18~29歳	(649)	39.8	39.8	32.2	26.7	24.7	26.5	16.2	14.2	2.0
	30~39歳	(386)	43.3	45.3	27.7	28.8	19.9	23.3	23.6	19.4	2.3
	40~49歳	(154)	34.4	40.9	29.2	26.6	33.7	20.1	24.0	16.9	1.9
	50~59歳	(94)	47.9	27.7	31.9	20.2	25.5	20.2	21.3	21.3	4.3
	60~69歳	(40)	30.0	25.0	22.5	30.0	42.5	22.5	10.0	22.5	0.0
	70歳以上	(17)	23.5	11.8	29.4	17.6	35.3	23.5	17.6	5.9	11.8
国籍別	ベトナム	(469)	43.1	42.4	28.6	27.1	19.0	29.9	15.1	19.2	1.7
	中国	(226)	42.0	36.7	28.3	17.3	36.7	17.3	28.8	11.5	2.2
	韓国	(32)	37.3	37.3	18.8	25.0	34.4	18.8	15.6	15.6	0.0
	インドネシア	(185)	38.9	39.5	38.9	36.2	22.2	29.2	22.2	8.7	2.2
	フィリピン	(123)	30.1	39.8	26.8	37.4	29.3	17.9	16.3	26.8	0.8
	ネパール	(31)	22.6	35.5	45.2	25.8	38.7	25.8	16.1	12.9	0.0
	ミャンマー	(88)	51.1	43.2	21.6	19.3	15.9	14.8	19.3	31.8	3.4
	ブラジル	(34)	35.3	58.8	29.4	23.5	23.5	11.8	17.6	20.6	5.9
その他	(152)	38.8	33.6	34.9	25.7	27.0	25.7	19.7	9.9	5.3	
局別	備前地域	(724)	42.3	40.1	29.8	27.1	25.8	25.6	20.6	15.9	2.1
	備中地域	(497)	37.0	39.6	30.8	28.6	24.1	23.3	17.9	17.9	2.2
	美作地域	(119)	41.2	39.5	30.3	17.6	23.5	20.2	18.5	16.0	4.2
											全体の+10%
											全体の+5%
											全体の-5%
											全体の-10%

II 調査結果

12 岡山県での生活について

- 在留資格別にみると、「とても満足」と「まあまあ満足」を合わせた割合は、定住者で8割を超えているが、その他の在留資格でも7割前後の満足度があり、在留資格による特段の差は見られない。また、特定活動、技術・人文知識・国際業務、特定技能では、「どちらでもない」の割合が3割を超えており、他の在留資格と比べて高くなっている。
- 日本での在留期間別にみると、「とても満足」と「まあまあ満足」を合わせた割合は、「4年より短い」で約7割、「4年～10年」では6割強、11年を超えると約8割となっている。

【12-4 岡山県での生活に対する満足度（県民局別・在留資格別・日本での在留期間別）】

		回答数	とても満足	まあまあ満足	どちらでもない	すこし不満	とても不満
全体		(1,340)	27.7	43.6	25.4	2.8	0.6
県別 民局	備前地域	(724)	26.5	45.9	24.6	2.6	0.4
	備中地域	(497)	27.2	43.7	25.6	3.0	0.6
	美作地域	(119)	37.0	29.4	29.4	2.5	1.7
在留資格別	永住者	(238)	29.0	50.0	16.8	2.9	1.3
	日本人または永住者の配偶者等	(93)	33.3	43.0	17.2	5.4	1.1
	定住者	(30)	46.7	36.7	10.0	6.7	0.0
	家族滞在	(36)	36.7	41.7	16.7	5.6	0.0
	特定活動	(19)	10.5	57.9	31.6	0.0	0.0
	留学	(128)	26.6	51.6	17.2	3.9	0.8
	技術・人文知識・国際業務	(158)	20.9	43.0	32.9	2.5	0.6
	特定技能	(229)	21.8	41.0	33.6	3.5	0.0
	技能実習	(388)	30.7	38.1	29.6	1.0	0.5
その他	(21)	28.6	57.1	14.3	0.0	0.0	
在留期間別 日本での	4年より短い	(638)	29.3	41.5	25.9	2.8	0.5
	4年～5年	(193)	23.8	39.9	33.7	1.6	1.0
	6年～10年	(211)	23.2	42.7	30.3	3.8	0.0
	11年～20年	(152)	28.9	51.3	17.1	2.0	0.7
	20年より長い	(146)	30.8	50.7	13.7	3.4	1.4
						全体の+10%	
						全体の+5%	
						全体の-5%	
						全体の-10%	

13 自由意見

13 意見や要望があれば、自由に書いてください

コミュニケーション支援

・政府に毎週夜 20 時から 22 時までのオンライン日本語講座を多く開講してほしいです。

(30代 ベトナム)

・政府に各市区町村に一つの日本語センターを設置するなど外国人のための日本語センターをもっと増やしてほしいです。(18~29歳 ベトナム)

・行政機関、病院などにもっと外国語対応可能な窓口を増やしてほしい。(40代 中国)

・各個人の学習能力に応じた日本語教室を多数開講してほしいです。外国人が容易に仕事を見つけ、外国人労働者の給与に見合った家賃の安い住居を借りられるような条件を与えてほしいです。

(30代 ベトナム)

・外国人に対し、多言語による広報・啓発をより多く行ってほしいです。(30代 ベトナム)

・岡山県に長期滞在しながら働きたいと思っています。ただし、私は半年前に赤ちゃんを出産したばかりで、育児休暇がもうすぐ終わるので仕事に復帰できるよう、子どもを保育園に預ける予定です。

(18~29歳 ベトナム)

・安い家賃の住宅に関する支援です。法律、労働法、税金や保険に関する各種制度は、多言語で表記してほしいです。(30代 ベトナム)

生活支援

・最低賃金の引き上げ、外国人に対する岡山県文化の宣言活動の強化、低所得の外国人への経済的な支援などです。(18~29歳 ベトナム)

・スーパーマーケットがなく、スーパーに行くにはバスで1時間近くかかるので、非常に不便です。

(18~29歳 ベトナム)

・礼拝の場所、ハラル食品を食べられる場所を増やしてほしい。(18~29歳 インドネシア)

多文化共生の地域づくり

・外国人がそれぞれの文化を祭りや他の集まりを通じて共有し、日本の人々が様々な文化を体験して受け入れることが奨励されたら素晴らしいと思います。(60代 アメリカ)

・高齢者に現代の保健衛生、健康について教えて欲しい。高齢者に外国の文化を理解させてほしい。

(40代 中国)

・岡山は、きれいで、親切なところです。外国人の参加できる行政の活動がたくさんあるといい。

(30代 インドネシア)

その他
・外国人も日本の習慣やマナー、ルールをしっかり守るべきだと思う上、日本の方も差別やいじめなど無しでお互い良い環境づくりをするべきだと思います。(40代 ミャンマー)
・現在働いている外国人は、両親がフルタイムで働いていたとしても、子どもを保育園に入園させるのが非常に難しいです。(30代 フィリピン)
・今のような重労働が続けられなくなったときのために、料理や製菓などの仕事に活かせるスキル・技術を習得できる無料プログラムや研修に参加したいです。(50代 フィリピン)

岡山県や生活について
・岡山県は大都市に比べて、それほど騒がしくなく、密集していない。自然災害が少なく、気候も温暖で住みやすい。(70代以上 中国)
・外国人が安心して健康で働き、長く日本で生活できるよう、常にサポートし、配慮してくださっている岡山県、そして日本国に感謝しています。(30代 ベトナム)
・岡山は美しい町です。移動が便利になるように交通機関がもっとあるといい。書類の手続き関係では、外国語のサービスがあるととても便利でいい。(18~29歳 インドネシア)
・(倉敷市)児童に対する福祉制度で病院代の負担がゼロなのは素晴らしい制度だと思います。特にキャッシュレス化が進み、現金を持ち歩かなくなったことが多くて、子供の病院代の負担がなくなったのは特に良かったと思いました。(30代 韓国)
・日本で生活する機会を提供してくれた岡山と日本にはとても感謝しています。(18~29歳 ネパール)

Ⅲ. アンケート調査依頼文

岡山県統計調査登録番号第153号

岡山県に住んでいる外国人へのアンケート調査

2025年5月



岡山県

岡山県のアンケート調査に協力してください。

このアンケートは、岡山県内に住んでいる外国籍の人のうち、特別永住者をのぞく18歳以上の人のなかから、ランダムに選んだ3000人にお送りしています。

目的は、皆さんの意見を聞いて、岡山県が外国人を支援する方法を考えるためです。

答えた内容は、プライバシーを守り、調査の目的以外には使いません。あなたや家族に迷惑がかかることはありません。

調査の結果は、誰が答えたか分からないようにして、岡山県のホームページで公表します。

アンケートは送られた本人が答えてください。

アンケートは10言語から選んで答えられます。

やさしい日本語・English・Tiếng việt・中文・한국어
Indonesia・Tagalog・မြန်မာဘာသာစကား・नेपाली・Portuguesa

二次元コードをスマートフォンで読み取ってください。

6月20日(金曜日)までに答えてください。

パソコンからも答えられます

<https://survey.euro.confirmit.com/wix/3/p164250404103.aspx>



岡山県マスコット「ももっち・うらっち」

お問い合わせ先

岡山県県民生活部国際課

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6


Tel: 086-226-7283 Email: kokusai@pref.okayama.lg.jp

※お問い合わせは、日本語でお願いします。

おかやまけん す がいこくじん あんけーとちょうさ
岡山県に住んでいる外国人へのアンケート調査


<English> (英語)

- Please cooperate with this survey by Okayama Prefecture.
- Please scan the QR code and respond via the website.
- We will gather everyone's opinions to explore ways for Okayama Prefecture to support foreign residents.
- The information provided will be kept confidential and used only for survey purposes. It will not cause any inconvenience to you and your family.
- Please respond by Friday, June 20th.




<Tiếng Việt> (ベトナム語)

- Xin vui lòng hợp tác với cuộc khảo sát của tỉnh Okayama.
- Vui lòng trả lời qua Web bằng mã QR.
- Chúng tôi xin ý kiến của mọi người để tỉnh Okayama xem xét hình thức hỗ trợ người nước ngoài.
- Câu trả lời của bạn sẽ được giữ bí mật và không được sử dụng cho bất kỳ mục đích nào khác ngoài mục đích khảo sát. Nó sẽ không gây ra bất kỳ bất tiện nào cho bạn hoặc gia đình bạn.
- Xin vui lòng trả lời trước Thứ Sáu, ngày 20 tháng 6.




<中文> (中国語(簡体字))

- 请协助冈山县的问卷调查。
- 请扫描二维码访问网页进行回答。
- 我们将听取大家的意见, 以探讨冈山县如何更好的支援外国人。
- 关于问卷内容, 我们会保护隐私, 仅用于调查目的。不会对您或您的家人造成困扰。
- 请在 6 月 20 日(星期五)之前回答。




<한국어> (韓国語)

- 오카야마현의 앙케이트 조사에 협력 부탁드립니다.
- 이차원 코드에서 웹으로 답변해주세요.
- 모두 의견을 듣고, 오카야마현이 외국인 지원방법을 생각합니다.
- 답변하신 내용은, 프라이버시를 지키고, 조사 목적 이외에는 사용하지 않습니다. 귀하나 가족분들에게 폐를 끼치는 일은 없습니다.
- 6 월 20 일 금요일까지 답변해 주세요.



<Bahasa Indonesia> (インドネシア語)

- Mohon Kerjasamanya untuk mengisi kuesioner Perfektur Okayama.
- Silahkan jawab melalui website yang dapat di scan dari 2D barcode.
- Kami akan memikirkan cara untuk memberikan dukungan kepada warga asing yang tinggal di Perfektur Okayama dengan menanyakan pendapat dari anda semuanya.
- Jawaban dari kuesioner ini tidak akan kami gunakan untuk kepentingan lain selain penelitian demi menjaga privasi. Anda dan keluarga tidak akan terganggu.
- Mohon memberikan jawaban sebelum hari Jumat, tanggal 20 Juni.



<Wikang Tagalog> (タガログ語)

- Mangyaring makilahok sa survey ng Okayama Prefecture.
- Pakisagutan ang survey online gamit ang QR code.
- Kinokolekta namin ang inyong mga opinyon upang makahanap ng mga paraan kung paano suportahan ng Okayama Prefecture ang mga dayuhan.
- Ang iyong mga sagot ay pananatilihin pribado at hindi gagamitin para sa ibang layunin maliban sa survey. Wala itong magiging negatibong epekto sa iyo o sa iyong pamilya.
- Pakisagot ang survey bago sumapit ang-Biyernes, Hunyo 20.



<မြန်မာဘာသာစကား> (ミャンマー語)

- Okayamaစီရင်စု၏ မေးခွန်းလွှာစစ်တမ်းတွင် ပူးပေါင်းပါဝင်ပေးပါ။
- QRကုတ်ကိုအသုံးပြု၍ဝက်ဘ်ဆိုဒ်တွင်ဖြေဆိုပါ။
- ဖြေဆိုသူများ၏ထင်မြင်ယူဆချက်များကိုနားထောင်လျက်၊ Okayamaစီရင်စုသည်နိုင်ငံခြားသားများအား ထောက်ပံ့ကူညီပေးနိုင်သော နည်းလမ်းများကို စဉ်းစားသွားမည်ဖြစ်သည်။
- အဖြေများနှင့်ပတ်သက်၍ ကိုယ်ရေးကိုယ်တာအချက်အလက်များကို ကာကွယ်မည်ဖြစ်ကာ၊ စစ်တမ်းနှင့်ပတ်သက်သောရည်ရွယ်ချက်မှ အပ အခြားသောနေရာများတွင်အသုံးပြုမည်မဟုတ်ပါ။ သင်နှင့် သင့်မိသားစုအပေါ် အနှောက်အယှက်သက်ရောက်စေမည်များ မရှိပါ။
- ဇွန်လ ၂၀ ရက်၊ သောကြာနေ့မတိုင်မီ အဖြေကို ပေးပါ။



<नेपाली> (ネパール語)

- ओकायामा प्रान्तको सर्वेक्षणमा सहकार्य गर्नुहोस्।
- (QR कोड) बाट वेबमा जवाफ दिनुहोस्।
- सबैको विचार सुनेर, ओकायामा प्रान्तले विदेशीहरूलाई सहयोग गर्ने तरिका विचार गर्नेछ।
- जवाफ दिने जानकारीको गोपनीयता सुरक्षित राखिनेछ र यो सर्वेक्षणको उद्देश्य बाहेक प्रयोग हुने छैन। तपाईं र तपाईंको परिवारलाई कुनैपनि कठिनाइ पर्ने छैन।
- कृपया जुन २०, शुक्रबारसम्म उत्तर दिनुहोस्।



<Portuguesa> (ポルトガル語)

- Por favor, coopere com a pesquisa na província de Okayama.
- Responda na Web por meio de um código bidimensional.
- Vamos ouvir a opinião de todos e pensar em maneiras de apoiar os estrangeiros na província de Okayama.
- As respostas serão mantidas em sigilo e usadas apenas para os fins desta pesquisa. Isso não causará nenhum inconveniente para você ou sua família.
- Por favor, responda até sexta-feira, 20 de junho.



おかやまけんますこっと
岡山県マスコット「ももっち・うらっち」

IV. アンケート調査票

おかやまけん す がいこくじん あんけーとちようさ 岡山県に住んでいる外国人へのアンケート調査

2025年5月
岡山県

■岡山県のアンケート調査に協力してください。

■二次元コードからWEBで答えてください。

■みんなの意見を聞いて、岡山県が外国人を支援する方法を考えます。

■答えた内容は、プライバシーを守り、調査の目的以外には使いません。あなたや家族に迷惑がかかることはありません。

■6月20日(金曜日)までに答えてください。

ちょう さ ひょう 調 査 票

【回答例】 ・該当する番号を選んでください。

1. A 2. B 3. C

1 あなたについて

1-1 性別はどちらですか？(1つ選んでください)

1. 男 2. 女 3. 答えたくない

1-2 何歳ですか？(1つ選んでください)

1. 18～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳 4. 50～59歳 5. 60～69歳 6. 70歳以上

1-3 国籍はどれですか？(1つ選んでください)

1. ベトナム 2. 中国 3. 韓国 4. インドネシア 5. フィリピン
6. ネパール 7. ミャンマー 8. ブラジル 9. その他(国名:)

1-4 在留資格はどれですか？(1つ選んでください)

1. 永住者 2. 日本人または永住者の配偶者等 3. 定住者 4. 家族滞在
5. 特定活動 6. 留学 7. 技術・人文知識・国際業務 8. 特定技能 9. 技能実習
10. その他()

1-5 日本にだいたいどれくらい住んでいますか？（1つ選んでください）

1. 4年より短い 2. 4年～5年 3. 6年～10年 4. 11年～20年 5. 20年より長い

1-6 そのうち岡山県に住んでいる期間はどのくらいですか？（1つ選んでください）

1. 4年より短い 2. 4年～5年 3. 6年～10年 4. 11年～20年 5. 20年より長い

1-7 いま岡山県のどこに住んでいますか？（1つ選んでください）

1. 岡山市 2. 倉敷市 3. 津山市 4. 玉野市 5. 笠岡市 6. 井原市 7. 総社市
8. 高梁市 9. 新見市 10. 備前市 11. 瀬戸内市 12. 赤磐市 13. 真庭市 14. 美作市
15. 浅口市 16. 和気町 17. 早島町 18. 里庄町 19. 天掛町 20. 新庄村 21. 鏡野町
22. 勝央町 23. 奈義町 24. 西粟倉村 25. 久米南町 26. 美咲町 27. 吉備中央町

1-8 いま誰と一緒に住んでいますか？（あてはまるものを全部選んでください）

1. 夫／妻 2. 子ども〔 人〕 3. 父／母 4. 兄弟・姉妹 5. その他の親戚
6. 友達・知り合い・会社の人 7. その他() 8. 1人で住んでいる

1-9 一緒に住んでいる人はあなたを入れて全部で何人ですか？

(人)

2 使っている言葉について

2-1 あなたは日本語がどれくらいできますか？（1つ選んでください）

(1)話す

1. 自然に会話や議論ができる 2. 日常会話ができる
3. 簡単な言葉で短い会話ができる 4. ゆっくりなら簡単な質問に答えられる
5. ほとんどできない

(2)聞く

1. 長い会話やテレビのニュースが理解できる 2. 日常会話はだいたい聞きとれる
3. よく使う言葉や短い簡単なアナウンスは聞きとれる 4. ゆっくりなら簡単な言葉は聞きとれる
5. ほとんどできない

(3)読む

1. 日本語の本やニュースが読める 2. 日常生活や仕事でよく使う文章が読める
3. 短い簡単な文章が読める 4. よく知っている言葉は読める
5. ほとんどできない

(4)書く

1. 知っている話題について詳しい説明文が書けたり、自分の体験を手紙に書ける
2. 身近な話題について、つながりのある文章が書ける
3. 短い簡単なメモやメッセージが書ける
4. 自分の名前や住所、簡単なあいさつが書ける
5. ほとんどできない

2-2 あなたはいま日本語を勉強していますか？（1つ選んでください）

1. 日本語がよくわかるので、勉強しなくてもいい
2. いま勉強している →2-3へ
3. いま勉強していないが、これから勉強したい →2-4へ
4. いま勉強していないし、これからも勉強する予定はない →2-4へ
5. その他()

2-3 2-2の質問で「2. いま勉強している」を選んだ人は、いまどうやって日本語を勉強していますか？（1つ選んでください）

1. 自分で勉強している(本やテレビ、web など)
2. 有料の日本語学校に行っている
3. 無料の日本語教室に行っている
4. 有料のオンライン日本語講座で勉強している
5. 家族や友達、知り合いに教えてもらう
6. その他()

2-4 2-2の質問で「3. いま勉強していないが、これから勉強したい」または「4. いま勉強していないし、これからも勉強する予定はない」を選んだ人は、どうして、いま勉強していませんか？

(3つまで選んでください)

1. 近くに日本語教室がない
2. どこで日本語が勉強できるかわからない
3. 勉強する時間がない
4. 自分の国の言葉だけで生活できる
5. 勉強の方法がわからない
6. 日本語が難しい
7. お金がかかる
8. その他()

2-5 日本語以外の言葉で、生活に困らない程度に使える言葉がありますか？自分の国の言葉も選んでください。(あてはまるものを全部選んでください)

1. 中国語
2. 韓国・朝鮮語(ハングル)
3. 英語
4. ポルトガル語
5. タガログ語・フィリピン語
6. インドネシア語
7. ベトナム語
8. ネパール語
9. ミャンマー語
10. スペイン語
11. その他(いくつでも)

3 仕事について

3-1 あなたは仕事をしていますか？（1つ選んでください）

1. 仕事をしている →3-2へ
2. 学生(アルバイトをしている) →3-2へ
3. 学生(アルバイトをしていない)
4. 仕事をしていない(仕事を探している)
5. 仕事をしていない(仕事を探していない)

3-2 3-1の質問で「1. 仕事をしている」または「2. 学生(アルバイトをしている)」を選んだ人に質問します。

(1)あなたの仕事は次のどれですか？（あてはまるものを全部選んでください）

1. 農林漁業 2. 建設業 3. 製造業 4. 情報通信業 5. 運輸業 6. 卸売・小売業
7. 金融・保険業 8. 不動産業 9. 飲食・宿泊業 10. 教育・学習支援業 11. 医療
12. 福祉・介護 13. サービス業 14. その他()

(2)あなたはどのように働いていますか？（1つ選んでください）

1. 自営業・家族従業員 2. 研修生・技能実習生 3. 会社経営・役員 4. 正社員
5. 嘱託・契約社員 6. 派遣社員 7. アルバイト・パート・臨時雇い
8. その他()

(3)いまの仕事をどうやって見つけましたか？（1つ選んでください）

1. ハローワークの紹介 2. 派遣会社の紹介 3. 求人サイト・求人アプリ 4. SNS
5. 家族・親戚の紹介 6. 友達・知り合いの紹介 7. いまの勤務先からの勧誘
8. 学校や就職イベント 9. 新聞や雑誌 10. 母国での情報 11. その他()

(4)いまの仕事で不満に思うことは何ですか？（あてはまるものを全部選んでください）

1. 給料が安い 2. 給料や残業代がきちんと支払われない 3. 雇用期間が短い
4. いつ解雇されるか不安だ 5. 健康保険や雇用保険に入っていない
6. 労働時間が長い 7. 労働時間が短い(もっと働きたい) 8. 雇用契約の内容が実際と違う
9. 日本人の上司や同僚からの指示がわかりにくい
10. やさしい日本語や母国語で書かれたマニュアルがない
11. 会社の人とうまくコミュニケーションができない 12. 外国人は差別される
13. その他() 14. とくにない

IV アンケート調査票

3-3 あなたの家庭の2024年の1年間の収入はだいたいどれくらいですか？（1つ選んでください）

※収入は、あなたが実際に受け取った金額ではなく、税金、社会保険料、宿舍料なども入れた金額で選んでください。

1. 収入はない 2. 1円～200万円 3. 201万円～400万円 4. 401万円～600万円
5. 601万円～800万円 6. 801万円～1000万円 7. 1001万円以上 8. わからない

3-4 あなたは母国の家族などにお金を送っていますか。その場合、1年間でいくらくらい送っていますか？（1つ選んでください）

1. お金は送っていない 2. 1円～50万円 3. 51万円～100万円 4. 101万円～150万円
5. 151万円～200万円 6. 201万円以上

3-5 あなたは、生活するために十分なお金がありますか？（1つ選んでください）

1. 十分お金がある 2. あまりたくさんお金はないが生活には困らない
3. 少ないが節約して生活している 4. お金が足りなくて生活が苦しい
5. お金がほとんどなくて行政や支援団体に助けてもらっている

4 子育てと教育について

4-1 あなたは、いま日本に18歳以下の子どもがいますか？（あてはまるものを全部選んでください）

1. 小学校に入学する前の子どもがいる →4-2へ
2. 小学生～中学生の子どもがいる →4-3へ
3. 中学校を卒業した18歳以下の子どもがいる →4-3へ
4. 18歳以下の子どもはいない

4-2 4-1の質問で「1. 小学校に入学する前の子どもがいる」を選んだ人に質問します。

(1)あなたはどのように子どもを育てていますか？（あてはまるものを全部選んでください）

1. 家族で育てている 2. 保育園、幼稚園、こども園に行かせている
3. 職場や民間の託児所に預けている 4. 親族や友人、近所の人に預けている
5. その他()

(2)日本での子育てで過去に困ったことやいま困っていることがありますか？

(あてはまるものを全部選んでください)

1. 妊娠や出産などの手続きがわからない
2. 子どもの出生届や国籍取得の手続きがわからない
3. 親子(母子)手帳や予防接種、検診の案内がわからない
4. 任事中子どもを預かってくれるところがない
5. 子育てについて誰に相談したらいいかわからない
6. 出産・子育て費用が高い
7. 子育てをしている親同士の交流の機会が少ない
8. 保育園や幼稚園、こども園の先生とうまくコミュニケーションできない
9. 保育園や幼稚園、こども園で子どもが先生や友達とうまくコミュニケーションできない
10. 保育園や幼稚園、こども園からの連絡内容が理解できない
11. その他()
12. とくにない

4-3 4-1の質問で「2. 小学生～中学生の子どもがいる」または「3. 中学校を卒業した18歳以下の子どもがいる」を選んだ人に質問します。

(1)あなたの子どもはどの学校に行っていますか？(あてはまるものを全部選んでください)

1. 日本の小学校や中学校に行っている
2. 日本の高校に行っている
3. 外国人学校やインターナショナルスクールに行っている
4. 学校に行っていない
5. その他()

(2)あなたの子どもが困っていることは何ですか？(あてはまるものを全部選んでください)

1. 日本語がわからない
2. 友達ができない
3. いじめられる
4. 授業の内容が理解できない
5. 先生や職員が子どものことをあまり考えてくれない
6. 日本語の勉強を助けてくれる人がいない
7. 受験に合格できるかどうか心配
8. 進路についてよくわからない
9. その他()
10. 困っていない

(3)あなたが親として困っていることがありますか？(あてはまるものを全部選んでください)

1. 日本の学校の制度(システム)がよくわからない
2. 先生とうまく連絡や相談ができない
3. 保護者会(PTA)の制度(システム)がよくわからない
4. 親同士の付き合いに慣れていない
5. 学校からの連絡が理解できない
6. 学費が高い
7. 受験や入学手続きがよくわからない
8. 子どもが母国語を忘れてしまう
9. その他()
10. 困っていない

(4)(1)の質問で「4. 学校に行っていない」を選んだ人に質問します。あなたの子どもが学校に行っていない理由は何ですか？（あてはまるものを全部選んでください）

1. 日本語がわからないから
2. 学校の授業内容がわからないから
3. いじめや差別が心配だから
4. 学校に入るための試験に合格できないから
5. 学校生活に慣れることができなかったから
6. 学校に行くための交通手段がないから
7. 子どもが学校に行きたがらないから
8. 学費が高いから
9. 日本の学校や教育の制度(システム)がわからないから
10. 働いているから
11. 日本に長く住む予定がないから
12. その他()

5 住んでいる家について

5-1 あなたはどんな家に住んでいますか？（1つ選んでください）

1. あなたや家族が買った家
2. 民間会社から借りている家
3. 行政から借りている家
4. 働いている会社の社宅や会社契約のアパート
5. 学校の寮や寄宿舎
6. 親戚や友達の家(間借り)
7. その他()

5-2 家について困ったことがありますか。（あてはまるものを全部選んでください）

1. 外国人なので家を借りられなかった
2. 外国人が借りられる家が見つからなかった
3. 保証人がいなかった
4. 家の値段や家賃が高い
5. 家の借り方(敷金、礼金など)がわからない
6. 家を買うためのお金が借りられない
7. 日本語での手続きが難しい
8. その他()
9. とくにない

6 医療や保険について

6-1 あなたは、保険や年金に入っていますか？（あてはまるものを全部選んでください）

1. 市町村の国民健康保険・年金
2. 職場の社会保険・年金
3. 保険会社などの任意保険・年金
4. 入っていない →6-2へ
5. その他()

6-2 6-1の質問で「4. 入っていない」を選んだ人はどうして入っていませんか？

(1つ選んでください)

1. 日本の保険や年金の制度があることを知らない
2. 制度があるのは知っているが内容がよくわからない
3. 入る必要がないと思う
4. 入りたいがお金が払えない
5. その他()

6-3 あなたや家族が、けがや病気をしたときどうしますか？（1つ選んでください）

1. 病院や診療所へ行く 2. 治療を受けず、薬局で薬を買う →6-4へ
3. がまんする →6-4へ
4. その他()

6-4 6-3の質問で「2. 治療を受けず、薬局で薬を買う」または「3. がまんする」を選んだ人は、どうして病院や診療所へ行きませんか？（あてはまるものを全部選んでください）

1. どの病院に行けばいいかわからない 2. 言葉が通じる病院や診療所がない
3. 仕事や学校が休めない 4. 日本での治療法や薬が不安だ 5. 診療を拒否されたことがある
6. 医療保険に入っていない 7. お金に余裕がない 8. その他()

7 防災について

7-1 あなたが過去10年間、日本で地震や台風などの災害で困ったことは何ですか？

（あてはまるものを全部選んでください）

1. 警報、注意報などの日本語が難しくてわからなかった
2. どこに逃げるか、どうやって逃げるかわからなかった
3. どこで正しい情報をもらえるかわからなかった
4. Wi-Fiがつながる場所に行けないので情報がわからなかった
5. どこに相談すればいいかわからなかった
6. 情報を知ってもどうすればいいかわからなかった
7. 避難所で言葉が通じなくて困った
8. 災害時に頼れる人がいなかった 9. 災害を経験したが困ったことはなかった
10. 災害を経験したことがない

7-2 どうやって地震や台風などの情報を知りますか？（あてはまるものを全部選んでください）

1. テレビ 2. ラジオ 3. 岡山県のwebサイト(おかやま防災ポータルなど)
4. 岡山県国際交流協会(OPIEF)のwebサイト(岡山県災害時多言語支援センターなど)
5. 住んでいる市町村のwebサイト(ハザードマップや避難所情報など)
6. 3、4、5以外の災害情報サイト(気象庁webサイト、Yahoo防災情報など)
7. スマートフォンの災害情報アプリ(Safety tips など) 8. SNS 9. 新聞 10. 防災無線
11. 町内放送 12. その他() 13. わからない

7-3 地震や台風などの災害に普段からどんな準備をしていますか？

(あてはまるものを全部選んでください)

1. 食べ物や水を準備している
2. 携帯ラジオ、懐中電灯などを準備している
3. ハザードマップや逃げるところ、そこへの行きかたを確認している
4. 家族との連絡方法などを決めている
5. 家具や冷蔵庫を固定して倒れないようにしている
6. 日用品(服、救急セット、薬など)を袋などにまとめて置いている
7. 貴重品などを袋などにまとめて置いている
8. 防災訓練に参加している
9. その他()
10. 何もしていない

8 日常生活について

8-1 あなたは生活に必要な情報をどこで知りますか？(3つまで選んでください)

1. 母国語または英語の新聞、雑誌、テレビなど
2. 母国語または英語のwebサイト
3. 日本語の新聞、雑誌、テレビなど
4. 日本語のwebサイト
5. 母国語または英語のSNS
6. 日本語のSNS
7. 県や市町村の広報誌やチラシ
8. 同じ国籍の友達・知り合い
9. 日本人の友達・知り合い
10. 職場や学校
11. その他()

8-2 あなたがよく使うSNSは何ですか？(3つまで選んでください)

1. LINE
2. Facebook
3. X(旧Twitter)
4. Instagram
5. TikTok
6. Youtube
7. WhatsApp
8. WeChat
9. 微博(Weibo)
10. Messenger
11. その他()
12. SNSは使っていない

8-3 あなたは会社や学校、自宅のほかはどこによく行きますか？(3つまで選んでください)

1. 自分の国の料理のレストランや食堂
2. 自分の国の食材を売っている店
3. コンビニ
4. スーパーマーケット、ショッピングモール
5. カラオケ店
6. 公園、広場
7. 教会、モスクなどの宗教施設
8. 図書館、公民館などの公共施設
9. その他()

8-4 あなたは買物したときにどうやってお金を払いますか？

(よく使うもの3つまで選んでください)

1. 現金
2. クレジットカード
3. デビットカード
4. 電子マネー(icoca、WAON など)
5. QRコード決済(PayPay、Alipay など)
6. その他()

8-5 あなたは車やバイクの運転免許証を持っていますか？（1つ選んでください）

1. 日本の運転免許証を持っている
2. 国際運転免許証を持っている
3. 日本で運転できる外国の運転免許証を持っている
4. 今は運転免許証を持っていないがこれから取りたい
5. 運転免許証は必要ない

8-6 あなたは歩いて行けないくらい遠くに出かけるとき、どうやって移動しますか？

（よく使うもの3つまで選んでください）

1. 自分や家族が運転する車
2. バイク、原付
3. 自転車
4. バス
5. 電車
6. 会社の車に乗せてもらう
7. その他()

8-7 あなたはマイナンバーカードを持っていますか？（1つ選んでください）

1. 持っている
2. 持っていない
3. マイナンバーカードを知らない

8-8 8-7の質問で「2. 持っていない」を選んだ人はどうしてマイナンバーカードを持っていませんか？（1つ選んでください）

1. 必要だと思わない
2. セキュリティが安全かどうか不安
3. 申込みの仕方が分からない
4. 申し込む時間がない
5. とくに理由はない

9 困ることや相談について

9-1 あなたは生活で困っていることや心配なことがありますか？（3つまで選んでください）

1. 家のこと
2. 子どもを育てること
3. 子どもの学校のこと
4. 病気やけがのこと
5. 仕事のこと
6. 災害や緊急事態のこと
7. どこで生活の情報をもらうか
8. 地域の人との関わり
9. 言葉がわからないこと
10. お金のこと
11. 習慣・文化の違い
12. その他()
13. とくにない

9-2 あなたやあなたの家族や友達が地域の人とトラブルになったことがありますか？

ある場合、トラブルの一番の原因と思うものは何ですか。(1つ選んでください)

1. 日本人が外国人の生活習慣や文化に理解がない
2. 外国人が日本の習慣や決まりを理解していない
3. お互いに言葉が通じない
4. お互いにコミュニケーションをとらない
5. 相手の生活習慣や文化を理解しようとする気持ちがない
6. その他()
7. 原因はわからない
8. トラブルの経験はない

※トラブルの内容と誰かに相談した場合はその相手を教えてください。

(内容)	
(相談した相手)	

9-3 あなたやあなたの家族や友達が買い物や契約のときにトラブルになったことがありますか？

ある場合、どんなときですか (あてはまるものを全部選んでください)

1. 健康食品・サプリメントを買うとき
2. インターネットでの買い物するとき
3. 簡単にお金もうかるような話のとき
4. 家を買う・家を借りる・家を直すとき
5. 車・バイク・自転車をかうとき
6. 携帯電話や通信サービスの契約
7. エステや美容の契約
8. 旅行や宿泊の契約
9. その他()
10. トラブルの経験はない

※トラブルの内容と誰かに相談した場合はその相手を教えてください。

(内容)	
(相談した相手)	

9-4 あなたは、日本人から外国人に対する悪口を言われたり、偏見や差別を感じたりしたことがありますか？(1つ選んでください)

1. ない
2. あまりない
3. ときどきある →9-5へ
4. よくある →9-5へ
5. わからない

9-5 9-4の質問で「3. ときどきある」または「4. よくある」を選んだ人は、どんなときに偏見や差別を感じましたか。(あてはまるものを全部選んでください)

1. 行政の手続きなど
2. 日本人の友達とのつき合いのとき
3. 近所の人とのつき合いのとき
4. 家を探すとき
5. 自分や家族が結婚するとき
6. 電車やバス等に乗っているとき
7. 子どもを産むとき、育てるとき
8. 学校にいるとき
9. 仕事のとき
10. その他()

9-6 外国人と日本人が地域でいっしょに生きていくために、何が必要だと思いますか？(3つまで選んでください)

1. 外国人をもっと雇ってほしい・良い環境で働けるようにしてほしい
2. 外国人が相談できる場所や回数を増やしてほしい
3. 外国語の生活情報の種類を増やしてほしい
4. 地域の行事などの情報をもっと届けてほしい
5. 外国人が日本語を勉強したり、外国人の子どもが勉強するチャンスを増やしてほしい
6. 外国人の意見を行政に伝える制度をつくってほしい
7. 日本人に外国人への理解を深めてほしい
8. 日本の常識や文化を押し付けないでほしい
9. その他()
10. とくにない
11. わからない

10 地域社会との関わりについて

10-1 あなたは地域で参加している活動がありますか？(あてはまるものを全部選んでください)

1. スポーツ
2. お祭り・イベント
3. 趣味・習い事
4. 日本語や日本文化を学ぶ活動
5. 母国語や母国文化を学ぶ活動
6. その他()
7. とくにない

10-2 どうすれば外国人が地域での活動に参加しやすくなると思いますか？(3つまで選んでください)

1. 開催日などの情報をみんなに知らせる
2. 休みの日に実施する
3. 近くで実施する
4. 友達や近所の人と一緒に参加する
5. 同じ国の人や言葉が通じる人が参加する
6. 学校や職場の理解が得られる
7. その他()
8. 参加したくない

10-3 あなたはいつもどんな人^{ひと}とつきあっていますか？(1つ選^{えら}んでください)

1. 日本人^{にほんじん}が多い
2. 自分^{じぶん}と同じ国^{くに}の人^{ひと}が多い
3. いろいろな国^{くに}の外国人^{がいこくじん}が多い
4. 日本人^{にほんじん}と外国人^{がいこくじん}とが同じくらい
5. あまりつきあっている人^{ひと}はいない
6. その他()

11 行政・支援団体のサービスについて

11-1 あなたは行政や支援団体が運営^{えんぎょう}している以下^{いげ}の web サイトやサービス^{サービス}を知^しっていますか？
(知^しっているものを全部^{ぜんぶ}選^{えら}んでください)

1. 外国人生活支援ポータルサイト(法務省)
<https://www.moj.go.jp/isa/support/portal/index.html>
2. 外国人在留支援センター(FRESK/フレスク)
<https://www.moj.go.jp/isa/support/fresc/fresc01.html>
3. 医療情報ネット(厚生労働省)
<https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2310/initialize?pref=33>
4. 外国人労働者向け相談ダイヤル・労働条件相談ほっとライン(厚生労働省)
<https://jsite.mhlw.go.jp/oita-roudoukyoku/content/contents/000746094.pdf>
5. 外国人労働者相談コーナー(岡山労働局)
https://jsite.mhlw.go.jp/okayama-roudoukyoku/madoguchi_annai/gaikoku.html
6. 技能実習生向け母国語相談(外国人技能実習機構)
<https://www.otit.go.jp/files/user/210331-1.pdf>
7. 岡山県webサイト(国際課、労働雇用政策課など)
<https://www.pref.okayama.jp/>
8. 岡山県外国人相談センター(岡山県国際交流協会/OPIEF)
<https://www.opief.or.jp/consulting/#1>
9. 岡山県国際交流協会(OPIEF)webサイト
<https://www.opief.or.jp/>
10. 岡山県消費生活センター
<https://www.pref.okayama.jp/site/syohi/>
11. 生活安全マニュアル(岡山県警)
<https://www.pref.okayama.jp/page/545393.html>
12. 住んでいる市町村のwebサイト
13. その他()
14. 知^しっているものはない

11-2 あなたは県や市町村、支援団体からどんな情報がほしいですか？

(3つまで選んでください)

1. 家
2. 子どもの教育
3. 結婚・出産・育児
4. 病院・保健所・医療
5. 就職や仕事
6. 災害や事故の対応
7. 在留資格
8. 税金や年金
9. ごみの出し方
10. 図書館や公民館など公共施設
11. 日本語を勉強できる場所
12. 電車やバスの乗り方
13. 町内会の行事や連絡先
14. 地域でのイベントや祭り
15. 通訳や翻訳のボランティア
16. 外国人が相談できる窓口
17. その他()
18. とくにない

11-3 行政・支援団体に何をしてほしいですか？(3つまで選んでください)

1. 外国語での情報や相談できるところを増やしてほしい
2. 日本語教室の場所や回数を増やしてほしい
3. 外国人も参加しやすいイベントやセミナーを増やしてほしい
4. 日本人と外国人が交流するイベントを増やしてほしい
5. 日本人に対して国際理解を深めるためのイベントを増やしてほしい
6. その他()

12 岡山県での生活について

12-1 あなたが岡山県に住もうと思った理由は何ですか？(3つまで選んでください)

1. 働きたい会社があった
2. 入学・留学したい学校があった
3. 家族や親戚、友達が住んでいた
4. 外国人へのサポート体制がいいと思った
5. 岡山に来たことのある人に勧められた
6. 東京や大阪などの大都市より物価が安い
7. 犯罪が少ない
8. 災害が少ない
9. 自然が豊か
10. 理由はない(仕事の都合など)
11. その他()

12-2 今後どれくらい岡山県や日本に住もうと思っていますか？(1つ選んでください)

1. ずっと岡山県に住む
2. 日本に住むが、岡山県とは限らない
3. 将来は自分の国に戻る
4. 自分の国と日本を行ったり来たりする
5. ほかの国に行く
6. わからない
7. その他()

12-3 どうしたら岡山県がもっと外国人から選ばれる県になると思いますか？

(3つまで選んでください)

1. 日本語を勉強できる場所や方法を増やす
2. いろいろな国の言葉で相談したり情報を受け取ったりできるようにする
3. 外国人が地域の活動へもっと参加できるようにする
4. 災害が起きたときに助けてもらえる
5. 企業が外国人の労働条件をもっとよくする
6. 外国人が働きやすい取組をしている企業を紹介する
7. 外国人の子どもがもっと生活や勉強がしやすくなるようサポートする
8. 外国でもっと岡山県のことを宣伝する
9. その他()

12-4 あなたは、今の岡山県での生活に満足していますか？(1つ選んでください)

1. とても満足
2. まあまあ満足
3. どちらでもない
4. すこし不満
5. とても不満

13 自由意見

13 意見や要望があれば、自由に書いてください

ご協力ありがとうございました

岡山県在住外国人生活状況調査報告書

令和7年9月

岡山県県民生活部国際課

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6

TEL : 086-226-7283